（第二種）（京都配達）（明治三十一年五月九日第三種郵便物認可）昭和十二年五月二十七日 臺灣日日新報 （水曜日） 第一萬二千九百九十號 A （一）

臺灣日日新報 夕刊
五月二十六日
定價一部一錢
編輯兼發行人 野田寫（?）
發行所 臺北市榮町四丁目 臺灣日日新報社

銘酒 楓白鹿

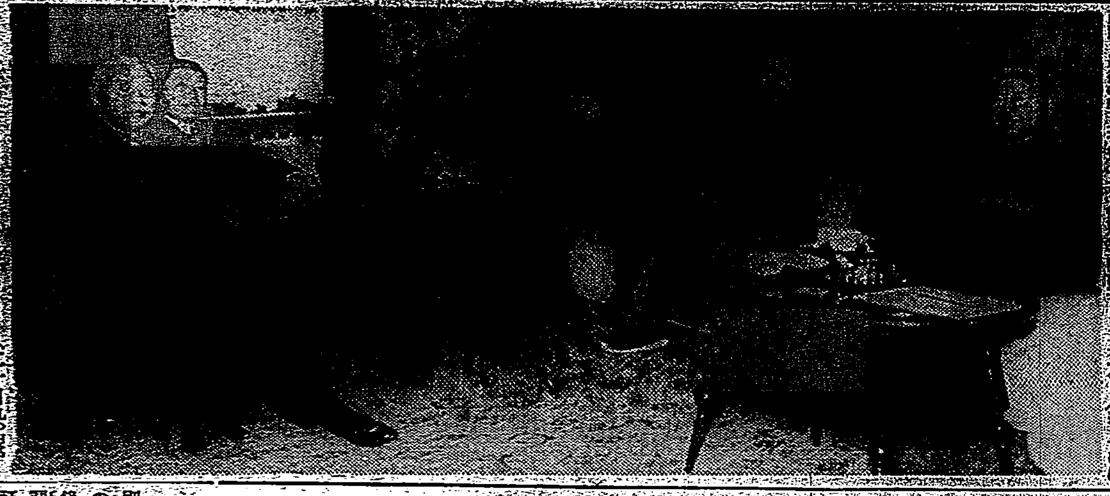
議會は愈よけふ閉院式

未曾有の好成績
「祕密保護」のみ握り潰して 五十二件を悉く議了

【東京二十六日發】既多の法律案を抱へた不穩文書取締法案は二十五日根本的修正の上衆議院を通過、直ちに貴族院に送付され、斯くて衆議院は總動員祕密保護法案が握潰しとなつた外、政府提出法案の全部を議了し、僅かに恒例の御土産案たる議員提出法案、建議案等を殘すに過ぎない狀態であるから、事實上衆議院の會期は二十五日を以て終了したものと云ふべきである、貴族院は前日衆議院から送付された退職積立金法案が委員會の審議に附されてゐる上、不穩文書取締法案の送付が豫定以上に遲延した爲め到底同日中に議了し得ない事となつたので、政府は更に會期を一日延長し兩法案の成立を計る事となつた、而して退職積立金法案は委員會の質疑は既に終り、又不穩文書取締法案は二十五日深更より委員會を開き審議の促進を計つてゐるので二十六日午後にはその審議を完了し最後の兩法案とも同日午後の本會議に上程しその成立を見る事となつた、今期議會は僅かに二十三日間の短期議會であつたにも拘らず、時局の重大と自粛自慮の空氣より實に政府提出法律案四十六件、追加豫算關係のもの七件、その中總動員祕密保護法案の一件が握潰しの運命に陷つた外、他の法律案、豫算案の悉くを議了したといふ未曾有の好成績を收め茲に大團圓を告げ斯くて二十七日には閉院式を擧行する段取りである

議事引延し作戰奏效
昨夜の貴院「積立金」委員會

【東京二十六日發】貴族院の退職積立金法案委員會は藤原銀次郎氏（研究）等の議事引延し作戰奏效して同夜十時に至るも質疑打切りに至らず、このため貴族院本會議において委員附託となつた、依つて政府も最後の努力を拂ふべく會期を更に一日間再延長することとなつたが、貴族院一部の會的態度には政府部內にも少なからず反感を懷いて居り、貴族院側の大勢も會期再延長の已むなきに至つた政府の立場には同情しつつあるので二十六日夕刻までには兩法案とも衆議院側修正案の儘貴族院を通過し成立を告ぐるものと期待され、保護法案は二十六日の衆議院委員會を開會せず政府も既に成立を斷念し、事實上衆議院において握り潰しの運命に逢着することとなつた



民政首腦が重要協議（二十六日丸の內常盤で會談中の町田、小泉、永井、小山の諸氏（寫眞向つて右から））

質疑を終る
委員會の形勢好轉

【東京二十六日發】退職積立金法案に關する貴族院委員會は二十五日來幹事側を代表した藤原銀次郎氏の質問が永引き、一時は審議引延し或は再修正は免れまいとの悲觀的空氣が濃厚となつたが、午後十時より開かれた最後の委員會にて俄然情勢好轉し、事實上質疑終了となり、二十六日は午前十時より委員會を開き、再修正もなく衆議院修正案のまま通過の見込みが立つに至つた

スパイ行動の取締
緊急勅令で（軍部の意向）

【東京二十六日發】總動員祕密保護法案の今議會通過は全く絶望となつたが、總動員祕密の保護は焦眉を要するので陸海軍當局では議會終了後緊急勅令をもつてスパイ行動の取締その他祕密保護を期しこの問題法案を再吟味して通常議會に再提出する意向である

海外發展に邁進
臺拓、南拓の創立に伴つて 拓務行政の改善をも研究

【東京二十六日發】永田拓相には特別議會も愈々終了する事となつたので、拓務事務當局を督勵し議會後の拓務行政の指導方針に關して調査研究に着手せしめると共に拓務省從來の重要性は今議會を通して一般國民に認識せしめ得たので將來更に其施策にこの認識を深からしむべく拓務行政各般の問題につき調査研究を進めしむる事となつた、即ち

一、臺拓南拓兩會社法施行に伴ふ勅令の公布と共に速かに創立委員會を構成し、更に官用地等假委員會の構成を急ぎ十月一日の開業に遲滯なからしむる事

ついては勅令公布と同時に創立委員會の構成を終る事

一、南拓の發達地域たるべき南洋一帶の政治、經濟、產業、交通等諸種々の調査を實施する事

一、強力經濟南洋進出を目標として外務省の目的と相俟つて外交と調和し南洋發展の機關としての調査をして國策遂行に遺憾なからしむる事

一、拓務省としての拓務省の使命[illegible]

とする人口問題解決、資源獲得、通商貿易等は我國の現狀に照して必要不可缺の條件であるが、この見地から南洋各方面に亘つて移民の可能性、資源の獲得、經濟的發展を希望するならばこれを調査し、南洋及び外國と協調して拓務事務遂行に萬全を期する事、これが爲には拓務行政の改善についても研究を行ふ方針である

『內に自存を求め 外に共存を求む』
支那の外交政策 張群氏が闡明

【南京二十五日發同盟】國民政府外交部長張群氏は二十五日午前十時外交部記者團に際し最近の外交經過を詳細報告し、國民政府今後の外交方針を闡明した其の要旨は次の通り

國民政府は日支兩國の福利を增進し、東亞の平和を強化する一切の問題を解決する事を主張し且つ互惠平等並に主權の尊重を基礎とする限り一切の解決を承認する方針である、要するに一地方一事件に限り且つ目前の利益を計るのでなく、日支兩國永遠の共同性を基礎として國交の調整を企圖するに他ならない、國交調整は日支兩國爲政者の共同責任である、徒らに抽象的原則を繰返へし、或は宣傳し、或は脅威と誘惑との手段を繰返へす如きは事案を解決する所以ではない、日本政府は自國經濟の發展を希望するならば支那における支那經濟の改善に同情するのが當然である、日本政府に此の決意あれば[illegible]

軍に日本政府は多大の關心を抱いてゐるが、國民政府では如何なる場合も討伐を中止しない、國民政府今後の外交政策は蔣介石氏提唱の「內に對し自存を求め、外に對しては共存を求む」ことを基調とする、最近中國と某國と同盟を締結し某國に對抗を企圖してゐると傳へられるが中華民國は曾て外國との政治的締約を考慮した事はなく外間の憶測に過ぎない

英ソ海軍會談行惱む
極東水面の除外問題から

【ロンドン二十五日發同盟】英ソ兩國代表は二十五日參謀第二次會談を開いたが、會談の經過につき確聞するに極東水面を除外しようとするソ聯政府の主張に對し英國代表は反對し、會談は早くも難關に逢着するに至つたと觀られる、英國代表の反對論據は左の如くである

一、ソ聯政府は日本政府との協定なきを理由に極東艦隊に關する限り質的制限案にも建艦通報案にも應諾出來ぬ旨を主張してゐるが、英米兩國共に太平洋上に防衞水面を包擁し事情はソ聯と同一である

一、然れども兩國共一般的な免除條項以外極東水面につき特に保留を附せずロンドン條約に調印したではないか、從つて極東艦隊を會談の範圍から除外する事は出來ぬ

米日爲替小締騰

【ニューヨーク二十五日發同盟】休日明け本日の米日爲替は三仙方小締騰し二十九弗二十三仙と引けた

陸相、軍の見解を廣田首相に披瀝
庶政一新の實現に關し 斷乎たる決意を促さん

【東京二十五日發】庶政一新を強調する廣田內閣が今期議會を通して如何にして重要國策遂行の實を擧げ他方政黨が如何にして自肅自戒の效果を收むるかは陸軍としても之を重視し議會の成行きを靜觀し來つた、然るに庶政一新の實現にも政黨廓正の效果にも陸軍として將來に重要期待をかけ得ざる情勢にあるので陸軍としては本議會の終了を俟ち寺內陸相を通し國政一新の實現につき陸軍の抱持する見解を廣田首相に披瀝し首相の斷乎たる決意を促す手段を講ずるものと信ぜらる、而して陸軍として有する具體的改革の要點は內閣調査局を擴大強化し無任所大臣を創設し以て內閣制度の根本的強化を計り庶政一新の實現に關する具體案の作成に當らしめんとするものである、更に詳細な改革案の內容は目下愼重研究中であるから之が成案を以て近く寺內陸相より廣田首相との折衝の成行こそ最も重視されてゐる

希望條件付で可決
貴院積立金特別委員會

【東京二十六日發】貴族院退職積立金法案特別委員會は二十六日午前九時開會質疑を終り懇談に入り意見交換の結果全會一致を以て左の如き希望條件付で衆議院修正通り可決午前十一時三十分散會した右は同日午後一時三十分より開かれた貴族院本會議の劈頭に上程、林委員長より報告あつて討論の後可決される筈

退職積立金法案に關する決議

一、本法に基く勅令及び省令の重要事項に就ては制定前に豫め關係團體の意見を徵し調査の愼重を期すべし

一、政府は本法施行の當分實間に紛爭の起らざる樣當事者の注意を拂はれ度し

一、勞働者保護立法に就ては官業先づ範を垂るるの方針を確守すべし

農村問題の將來

農相が議會で與へた公約

【東京二十六日發】昨年以來懸案となつてゐた各種農村法案は今議會においては何れも大した波瀾もなく無事通過成立したがこれをもつて農村問題は一段落を告げた形となつた、然しながら島田農相は就任早々より農村の救濟は根本對策の確立にありと言明して居り、飛躍的な農村政策をもつてしては眞の農村更生は期し難しとして徹底的な方針を標榜して居り、農村法案を一掃した上更に進んで根本的對策確立に邁進せんとするのが農相の意圖とする所と見られてゐる、從つて今議會における本會議竝に各種委員會における質問に對する農相の答辯中には將來に積極的な確約を與へてゐるものが相當ある、農相としては議會終了後これら確約を與へた問題に就ては直ちに事務當局に對し調査立案を命ずることとなる模樣である、而して島田農相が今議會で公約せる問題は次の如くである

一、實施を約せる事項 米穀國營殿業の斷行、產業組合法の制定、農村負債整理組合法の根本的改正

二、今後研究を約せる事項 土地制度の改革即ち小作法制定、農業保險法其他漁船保險制度の確立、輸出生絲販賣統制、產業組合と商業組合其他中小商工業者組合對策樹立、米穀制度の確立、肥料統制管理の國營、貯蓄制度或は外安の輸入補償制度の樹立、北洋漁業統制擴充強化方策の速かなる樹立

外務機構の改革を討議
けふ初會議を開いて

【東京二十六日發】有田外相に依り創設された外務機構改正委員會第一回會議は二十六日午後二時より開催され、堀內外務次官以下各局長、各課主任、參事等出席し、有田外相も議會の都合を見て列席し、非常時外交に對處すべき我が外交機構の徹底的改革につき有田外相の抱持する意見を開陳した上、各委員の討議に入ることとなつた、而して委員會の中心議題は左の諸點である

一、本省機構の改革 (イ)政務局の復活(ロ)大臣官房の統一(ハ)調査局の創設(ニ)情報部の擴張

二、海外公館の強化 (イ)ポーランド、スペイン、羅馬尼公使館の昇格(ロ)支那における各公館の人員の擴大(ハ)新市場諸國に對する領事館網の整備

三、本省出先官の連絡問題 (イ)外務巡閱使制度の確立(ロ)大使會議領事會議の運用方法

東方會を結成 事務局に屆出

【東京二十六日發】中野正剛氏の東方會一派は今議會の終了と同時に第一控室が解消するので二十五日夜院內で會合の結果左の如く決定しこれを發表した

一、東方會所屬代議士は獨自の立場に立ち同志の研究を政治上に展開すべく結束して一致の行動を取るものとす

一、議會においては東方會の名において政治團體の屆出をなす、大石大、三浦虎雄、田中養達、中野正剛、杉浦武雄、渡邊泰邦、木村武雄、馬場元治

日ソ漁業條約 調印交換
新條約近く調印

【モスクワ二十五日發同盟】日ソ漁業條約效力延長に關する議定書は日ソ兩國外務次長ストモニアコフ氏と我が大田大使との間に二十五日調印を交換した、尙右議定書の效力期間たる本年末までには新條約が締結される筈である

天津總領事に田尻氏を起用

【東京二十六日發】川越茂氏の駐支大使就任に依り空位となつた天津總領事の後任として有田外相は外務書記官（東亞局第二課長）田尻愛義氏を起用する事に內定、近く發令を見る筈である、尙議會明けの外務省には若干の若手外交官の異動が行はれ本年末までには大公使を含めたる大異動が行はれるものと期待される

川越新駐支大使は 來月二十日赴任

【東京二十六日發】川越駐支大使は歸朝以來我が朝野の對支觀を愼重に檢討しつつ赴任の準備を進めてゐたが愈々六月二十日赴任する事に決定した

人事

▲野口敏治氏（臺電理事） 松尾發電課長を同伴二十六日月曜へ二十九日歸臺の筈

▲南野辨氏（明治製糖專務） 二十六日離臺本社へ

▲宮原源吉氏（勸銀支店長） 方面主事と共に大正町二條勸銀支配人社宅に當分假寓

▲山崎肇氏（昭和製糖專務） 三十日內地より歸臺の由

▲篠司八左衛門氏（貴族院議員、臺灣合同電氣社長） 卅日來臺の由

▲伊東治氏（明川橋梁工作所專務） 二十五日來臺（吾妻）

▲村上玉吉氏 廿六日來臺館に歸る

その日その日

○ 正味二十一日間で、二十三億の大豫算と五十二件の法律案が通り政府もホツと安心の態

○ かうなると、これまでのダラダラ議會は、何をしてゐたかが、改めて思ひ出され口惜しくなる

○ 外に共存の誠意無くんば、內に自存危し、ここの所に、きつと氣づいた筈の張群部長である

○ 積立金法案の修正で、藤原老に引延しを喰つた法案の通過に芽出度し、翔して國に[illegible]所あれ

○ [illegible]、政府の一番に[illegible]そのものの自覺にもあるべきだ

戀愛市場（6）

松波治郎作 宮田彌太朗畫

禁上映 上演

銀座夜曲（六）

水木が化粧室へ立つて、さて戻つて來ると、何時の間にか、森源二は消えて居た。

「あ、僕も、踊らなきや。」

小聲で呟いた時に、聞きとがめた佐藤は、

「冗談ぢやない、貴方は今夜は踊しませんよ、新宿にいい所がある。其處へ一度御案內しなけりや。」

「いや、もう澤山。」

「駄目ですよ、ね、都築君。」

佐藤は、マスターに云つた。マスター都築は、皿の片附けをボーイに命じ作ら、

「さうですとも、また先生は醉が足りないんだ、カクテルく。」

と叫んだ。

「本當だよ、何も要らん！」

水木はソファーに背を凭せて眼を瞑つた。その肩へ、どかりと重い打擊を受けた。

「又、來てよつ。」

龍子だつた。

「おう」

水木は眼を開けた。都築の姿も遠くに、佐藤も何やら向ふの男と話をしてゐる。

水木は、とつさに勢つた龍子の手を、しつかり握つた。

「醉つてるかつ。」

「醉つてないつ。」

噛みつくやうな口調で龍子は答へた。

だが、その瞳は、酒で充血したやうだ。

「醉つてるさ、眼が承知しないぞ」

「泣いたの、あたしつ」

耳の傍で、熱い息吹で、龍子は囁いた。

「泣いた？」

「さうなの、戀しくて。」

眼を伏せる姿が、[illegible]ではなかつた。

「おいつ…」

水木は、[illegible]

「僕はく、本當は、君を戀してるんだ。」

「本當！」

「あたしも！」

龍子の瞳が急に輝いた。

そして、手に力をこめた。

「僕は、此のニューパレスの數十人の女給の中で、ただ一人、君だけに注意してる。」

「嬉しいわ。」

「だが――」

水木は、華やかな龍子の顏が、眞面目になつたのを見すと、ずばりと云つた。

「だが、戀はしない！」

「え？」

「さうだ、戀は決してしないと云ふことを記憶してくれ。」

「どうしてなの、あたしが、處女らしくないから？」

「いーや。」

水木は首を振つた。

「戀は面倒だ、それに幸福ぢやない、僕は注意し、戀して居りや、それでいいんだ。」

龍子は、默つて水木の顏を眺めて居た。

が、突然、

「貴方は、あたしを、普通の女給と思つて？」

と妙な質問をした。

「と云ふのは何？」

「あたしの家、貴方が訪問してくれたつて恥かしくないわ。」

「ふーん、ちや貧しい女給ぢやないと云ふのだな。」

「さうよ。明日一時に來て見てよ。」

「眞平だつ、僕は、可哀想な女でなくちや。道樂に女給するやうな奴は嫌ひだ。」

その言葉を耳にもかけず、龍子は何やら鉛筆で走り書きした。そして水木に押しつけた。アドレスだな、ちらと見て、さう思ふと水木は襟の中へ、無雜作に投げ込んだ。

治安維持のため 警察布陣を強化

追加豫算も議會を通過し 愈よ内務省が擴充に着手

【東京二十六日發】二・二六事件以後内務省警保局では治安維持の根本方針に關する具體的檢討を行ひ其實施に要する經費を昭和十一年度追加豫算として百九十三萬圓(内務省所管警察費百四十八萬圓)を今議會に提出し貴、衆兩院を通過したので愈よ保安課は七月上旬より、特高課は七月及び九月と二回にこれが新陳容の配備を行ふこととなつた、之が[illegible]中央、地方を通し警視六名、警部五十六名、警部補二百四十九名、巡査二百六十四名、事務官三名、[illegible]名に上り左の特別警備施設に配置される

△特高關係、外事警察、思想關係[illegible]

△警備力強化に對策關係[illegible]師六月より警察通信施設工事に着手する

ソ汽船乘組員の上陸を斷乎禁止

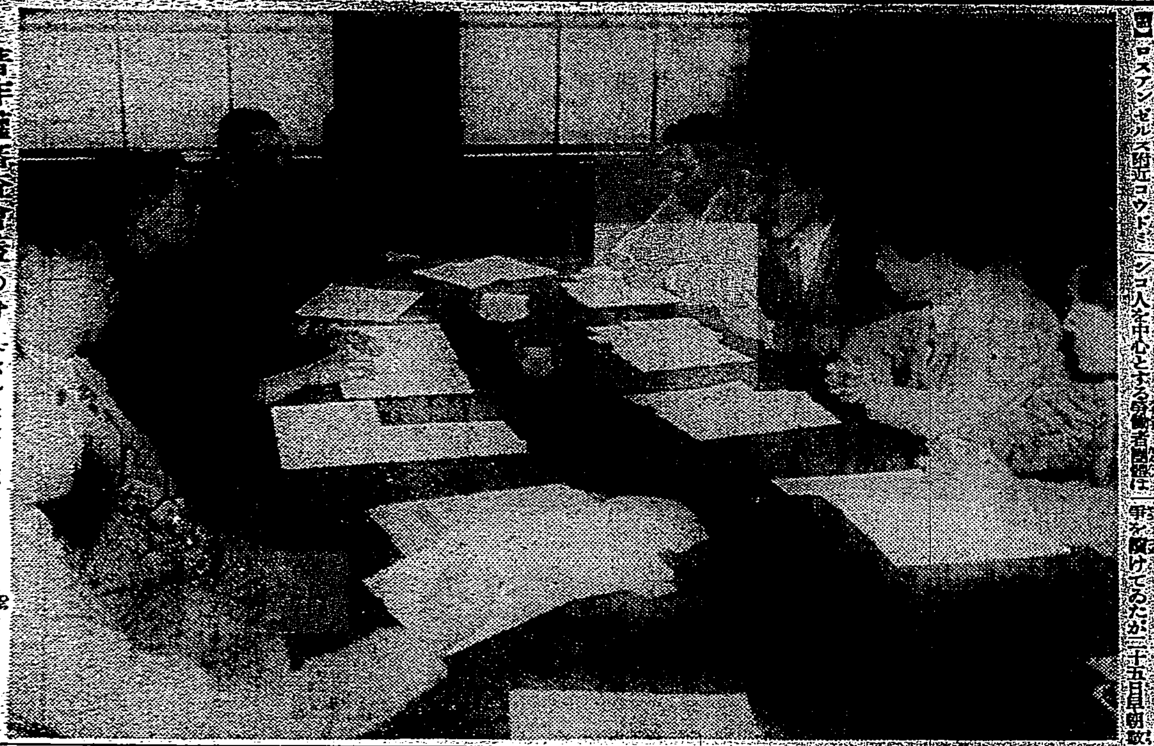
兵器を積載して居ること判明

【基隆電話】二十五日基隆入港のソビエツト汽船[illegible]に就き[illegible]してゐたが就航中[illegible]を行つた形跡あり同入港の際[illegible]るに[illegible]には兵器を搭載して居り對し[illegible]不穩な態度があつたので局への申告には[illegible]水上署では同日夕刻[illegible]をなし同夜斷乎として乘組員の上陸を禁止して憲兵隊と協力引續き監視を行つてゐる

メキシコ人勞働者 日本人農園を襲ふ

羅府附近で雙方負傷者を出す 勞働爭議の惡化から

【ロスアンゼルス二十五日發同盟】ロスアンゼルス附近コウドミングスヒル日本人農園に働くメキシコ人を中心とする勞働者團體は數週間前爭議を開始、雇主側と抗爭を續けてゐたが二十五日早朝數十名の勞働者は農園を襲擊し警戒中の日本人及び雇主側はメキシコ人と衝突雙方負傷した結果數名の[illegible]しい



著作權審查會蓋あけ

今秋九月ベルギー國ブラッセル市に開かれる萬國著作權會議に臨むわが代表は既に決定し關係各省では出發準備に忙殺されてゐるが、之が元締の内務省では二十日内、外、司三省の聯合協議會を開く一方、二十日午後一時から國家[illegible]、三時からは[illegible]を招致[illegible]内務省に招致して[illegible]、わが態度決定のためこのところ大童である(寫眞右から四人目和田三[illegible]、一人おいて赤木同[illegible])

死んだ池田はテフの情夫

けふ基隆醫院で解剖

【基隆電話】基隆市[illegible]旅館の怪死事件につき基隆署では檢察局の指揮に基き廿六日午前十時から基隆醫院にて池田の死體解剖を行つた、勢力者は[illegible]醫師で來市の[illegible]檢察官が任意立會をなした其後調査する所によると内妻テフの態度が冷靜で何等取り亂してゐなかつた點、自ら進んで疑ひを晴し度いからと解剖を希望した點、肩の肉を斬らんとしたのは[illegible]死亡の際惡血を出して一時小康を保つた經驗により今度も血を出さうとしたものなる事等諸點で手を下した怪死ではないとの説に傾きつつある模樣である、同家當主は前前夫の子後三郎で之を辰巳宗太郎氏が後見人として後だてになつてをり池田は全くの情夫であつて後見人たる辰巳氏は同家の最近の内情はさつぱり知らぬと語つてゐるが内部の紛糾は其後に[illegible]ので關係者は之を攪亂[illegible]ぜしめねばならぬと云つてゐる

狹心症と判明

[illegible]旅館主の奇怪な怪死事件は數多の怪奇な噂話の中に[illegible]

臺灣神社境内で縊死

ルンペン風の男

二十六日午前二時頃臺灣神社門衛守衞が境内巡視中第一鳥居右側神社休憩所前の松の枝に年齡三十三四位の内地人風ルンペン男の縊死體を發見、屆出により北署より渡邊警察醫、宮崎警部補が檢視をなしたが身許不詳で原因は生活苦らしい

[illegible]を出したが其内に二名の目[illegible]本人が居る、急報に依り出動した警官隊により[illegible]四十名は直ちに逮捕された

十六日午前八時から解剖に附された結果死の直接の原因は狹心症で因は[illegible]其他[illegible]には可成の缺陷の存して居た事が判明し内妻[illegible]テフを廻る疑念は一掃された

酒井侍從武官臺中に向ふ

【新竹電話】來新中の酒井侍從武官は豫定の視察を終へ二十六日午前十時三十七分新竹驛發列車で臺中に向つた

日支合辦の鐵鑛山開發に 學生が反對運動

主謀者厦門で檢擧

【基隆電話】基隆に齎らされた情報によれば對岸福建省安溪に於て滿鐵を中心とする日支合弁により鐵鑛山開發事業に著手されん事となり目下しきりに計畫準備がすすめられつつあるが福建の一部排日學生分子は之を排擊し陳儀主席をはじめ親日要人は賣國奴にして福建省を日本に割讓する前提なり等と根も葉もなき事を記した傳單を撒布し裏面で反對運動を展げつつある、支那官憲も狼狽し目下嚴重警戒を加へこの程主謀者として厦門大學學生二名を檢擧したと

邦人移民の新天地 馬來半島に開拓

キャメロン高原に選定さる 靖國丸の土産ばなし

【神戸二十五日發本社特電】歐洲航路靖國丸は多くの歸朝者を乘せ午前十一時入港した南洋協會理事飯泉良三氏は馬來半島キャメロン協會と重要協議を遂げ日英共同に依る邦人移民の新天地を開拓して來た、キャメロンはシンガポールの西方汽車にて十六時間位の所でキャメロン・ハイランドと云ふ高原が今回發見された、其廣さは約十六哩平方あり三千五百尺乃至六千呎の高度で氣候地味共に日本の移民に最適である、此點を日、英共同で開發、四千戸位早速收容したいと思つて居る、二菱製紙高砂工場長二島四郎氏は「米國ではパルプ原料の森林が豐富な爲め組織的な處理はスエーデンや我が國に比し劣つて居たが原料取扱ひがてきて優良紙を作るに成功して居る機械設備では大して進んだ所もなく寧ろ隨分古い設備その儘の工場も多い、技術の點ではドイツが第一等で北歐特にスエーデンではパルプ事業の本家丈けあつて原林の保護養植は至れり盡せりである、工場も素晴しく[illegible]にして居て見る事の出來なかつたのは遺憾である」

南洋發著の小包郵便 普通料金になる

六月一日から實施

【東京二十五日發】遞信省では從來南洋發著の小包郵便に對し特別料金を徴收してゐたが今回南洋の分を内地同樣の普通料金にて取扱ふ事に決し六月一日より施行する旨二十五日省令を公布した

奇怪、白河河口に死體が毎日流れつく

既に五百を越え奥地へ調査隊出發 長沙丸の齎した情報

【基隆電話】商船北支航路長沙丸は二十六日午前八時基隆に入港したが船客二百四十名内勞働者百十六名、知名者は上海駐在商船社員岡重利氏が南洋華僑の經濟力調査に赴く途中基隆へ下調査の爲め立寄つた位で左の興味あるニュースが齎された

一、北支天津を貫く白河河口にこの一ヶ月程前から毎月十箇内外の死體が浮上り其數既に五百を越し近に吞氣な支那官憲も喫驚し原因調査の爲め天津水上公安局が衣隊を陸上公安局が自轉車隊を組織して水陸兩方面から奥地に向け出發したが通信不完全な爲め今の所原因はさつぱり分らない取沙汰される所によると奥地で土匪に惨殺されたものと云はれ又奥地農村の窮乏で農民が自殺したのだとも云はれてをり今の所では自殺説の方が眞實性を持つてゐると

一、南京では最近有識婦人團體が協力して婦人參政權獲得運動に乘出し桃色の氣焔をあげてゐるが之は先般發表された憲法草案に基き今秋開かれる全國代議會議を目指してゐるもので憲法草案には成年中國人とあるのみで男女の區別が明記されてないので婦人團體は女も含むものと主張し當局では支那の歷史と常識にてらして男子のみを指すものだと主張し面白い爭が演ぜられてゐる

借金を苦に自殺を圖る

臺北市日新町一ノ八六朱氏阿盃方同居哥韓人[illegible]明(三)は二十五日午前十時過ぎ家人の隙を窺ひカルモチンを嚥下し若岡中を家人に發見され建成町四方醫院で手當を加へたが生命には別状ない、原因は昨年十二月正米に手を出し[illegible]千圓を損し債鬼に責立てられた結果返濟の見込ない所から厭世自殺を圖つたものである

彰化の中學設置陳情班

けふ文教局長を訪問

中學設置に就き十萬圓の敷地提供を計畫中の彰化市では林街と火花を散らし誘致運動に大童となつてゐる彰化市では愈よ同市役所に於て協議し[illegible]及び郡下各街庄に應分醵出せしめる他、三班の陳情委員隊を組織して出北する事に決定を見たがその陳情委員の中、元彰化市尹佐藤房吉、野口牛之助、許嘉種、門馬勇、許媽葵の五氏より成る第一班は二十五日急行にて出北、二十六日午前十時半より文教局長室に深川局長を訪問、次いで小濱長官代理を訪ひ同樣陳情後、十一時總督公室に中川總督を訪問約十分間に亙り縷々陳情する所あつた、尚聞く所に依れば目的貫徹の爲め更に第二、第三班の陳情隊が續々出北運動をなす由

自動車穴に落つ

商工銀行員塚田猛雄氏を乘せた商工銀行頭取專用第三六〇號自動車を運轉手野崎謙次(二〇)が運轉し二十五日午後九時過ぎ臺北市文武町街路を疾驅して居た際同町六の一番地電話地下線工事中の穴に誤つておち込み二人共負傷、車は破損した

空から景品券を撒く 海友會では旅行機より宣傳ビラ十萬枚を撒布するが、その中約千枚は映畫劇場入場券、洋衣、石鹼等の引替券になつてゐるので、拾得者は京町二丁目トーゴーカメラに持參現品と引替られたしと

黑字難に惱む市會

[illegible]が行悩んでゐると云へば[illegible]でもある例の赤字難か、と[illegible]もしないだらうが、世界に臨いもの[illegible]黑字難が悩みの種となつてゐる所があるといふのだから呆れてしまふ、此景氣な町はニュー・ギニア島の首府ラブールで最近開かれた市會の[illegible]に[illegible]によると收入は依然[illegible]方で黑字難に襲はれてゐることが判明した、そこで市會議員一同は何[illegible]「[illegible]の財政」を見出すべきかといふお[illegible]な問題について[illegible]けたが結局名案も浮かばず、この[illegible]の[illegible]入[illegible]にほと[illegible]いてゐると云ふ、直[illegible]地位に就いてゐるラブール市收入役シンコフクス氏もこの現狀には[illegible]してゐるらしく次ぎの樣にコボしてゐる「この先何を[illegible]全く見當が付かない、なにしろ[illegible]年來[illegible]と云ふ[illegible]を[illegible]く最低限度まで引下げてしまつたのだからこれ以上どうにもならないのだ、去年は[illegible]ルザイングの[illegible]に十六萬圓[illegible]文出した[illegible]、今年もこの事業を繼續して十二萬圓[illegible]計上することになろう、だがこ[illegible]なつた[illegible]」(ラブール・ニュー・ギニア[illegible])

大隕石降る

ユーゴースラヴイアの[illegible]ニイツァといふ[illegible]に最近[illegible]人[illegible]に襲はれたが原の最中突然大きな火の玉が[illegible]に[illegible]アルバニアとの國境方面に落下その火の爲めに[illegible]ション[illegible]た[illegible]なつた、專門家は之は[illegible]い大隕石であるとして直ちに國境方面に[illegible]落下の[illegible]することとなつた

夕刊赤ン坊

▲航空便の城内配達は三時間後でなければ出來ないものか、飛行何とか早く出來ないものか(厚生)▲最近市内の目抜き通りに映畫看板のハンランは見苦しい取締りを望む(プレーガイド)▲一要市場」の作者松波治郎氏は琉球在住の人ですか(T・A生)▲松坂氏は東京在住です(係)▲中島與二探原田行雄樣の住所至急承りたい(倉庫會社事務)▲對岸からの船客に對する移民局員の調べ方何とかなりませんか殊に女客は恥かし思ひをします(被害者)▲高校生よ先づ反省せよ(愛國生)▲華氏七〇度以下氣溫が降下せば食用蝸牛は死滅しますので內地での心配は無用(蝸牛代表)▲二月二十九日川端町讃川タクシー(十圓札と一圓札を間違へて拂つた方は御出で下さい(南署)▲南九六二〇一號の自轉車保管してゐます(表町派出所)▲一年に一遍所しかない大相撲だ度々ある地元の野球放送など控へてもらひたい(國技生)▲芝發森所への登軍軌道の改修を考慮せよ(松山生)▲九日瑞穗丸に置忘れた腕時計保管中(基隆大阪商船)▲煙草の蟻が飛來して閉口です(工場附近生)▲大臺北の商工祭既買飾窓競技は看板屋の圖案競技の觀がある(ペラ棒)▲食用蝸牛は罐詰製品とすれば問題はなくなる(國家資源生)▲賣藥全島の保甲書記にも時勢に鑑み國防色服に制定せよ(非常時生)▲パチンコ禁止、當局の英斷に感謝す(父兄代表)▲細木原青旭の住所知りたし(大正町生)▲東京市下谷區谷中[illegible]原町三ノ八(係)▲市バス當局よ早く臭いガソリン使用をやめて下さい(女子供)

あすの天氣

(臺北測候所發表)

北部地方　東の疾風晴時々雨
北部一區　東の疾風晴時々雨
東部一區　北の疾風晴時々雨
西部一區　北の疾風晴時々雨
南部二區　北の疾風晴後曇雨

潮汐　廿七日

	滿潮	干潮
基隆	前一・二〇 後一・二五	前九・〇五 後[illegible]
淡水	前二・二〇 後二・二五	前八・[illegible] 後[illegible]

各地溫度　(廿六日午前十一時)

臺北 三一・〇　臺中 二九・五
基隆 二七・五　臺南 二九・八
宜蘭 三一・四　新竹 三一・九
花蓮港 二七・三　澎湖 二八・二
阿里山 一八・二　恆春 二七・二
臺東 二八・二　鹿兒島 二一・八

臺日案内

料金　一回　三五　十五行 五　七十錢　十行 回 一圓九十錢 ……

書籍　新刊 常用語辭典 定價壹圓 臺北市榮町四丁目 新高堂書店
医院　齒科專門 大原醫院 臺北市榮町四丁目 壽日鮮前角
内地土産　名物 芭蕉煎餅 下江商店 御成町一ノ二六 電話九貳六番
寫眞　オリエンタル 寫眞と印畫紙 臺北市榮町 西尾商會
新銳 カメラ 入荷 特賣 臺北市榮町貳ノ八 東京寫眞機部
時計眼鏡　メガネ專門は和田 臺北本局前商銀通り 電四〇五〇番
メガネ專門 日光堂 臺北市表町二ノ一〇 電二九五七番
料理屋　御宴會 辨金本家 公會堂前 電話四〇五番
八州庵の鰻丼 京町 電話一三二一番
雜件　用 コークス卸小賣 西門町 竹林商店 電話二〇八四
琺瑯 ホーロー看板 作製 臺北御成町 佐士原商會 電話二六九四番
軍用犬 新移入 大親北社 臺北大和町南方 電話二八〇一番
土地家屋 賣買 仲介 低金利 時の御用に限る 米商町 日活南 臺北八八旭屋
電話 賣買 金融 商品券 債券 賣買 迅速 八旭屋
白蟻驅除 臺北市本町三 電話二五四九番 大脇白蟻驅除防研究所
小口 債務整理 取立 相談 八千圓迄 臺北 長期 月賦 成町一ノ十 上原
商品券 電話 債券 買入 臺北郵便局前 電話六二九 大辯證券
司法書士 行政代書 千葉文三 事務所 臺北建成町二ノ九 電話貳九
●質流品大賣出し 時 場所 見上町二丁目ペリー床横 日 五月二十七日より三日間
ビーズ リボン 直輸入 大阪南區鰻谷町一丁目 藤井優商店

白毛赤毛染 万両

洗はず 煮かず 五分で染る
全國到る所の藥店にあり
東京 大阪 万両毛染研究所

コロムビアより發賣！

6月新譜

[illegible]

だけど私には出來ない　ビング・クロスビー
夢心地の中に(パラマウント映畫「夢」主題歌)　コニー・ボスウエル
貴方は私の大事な人　コニー・ボスウエル
ハワイの蜜月　ソル・フーピー　ハワイ樂團
レイ　ラー　ソル・フーピー　ハワイ樂團
ブルー・ダニューブ・ワルツ　ヴィクター・ヤング管絃樂團
ヴァルス・ブルエット　ヴィクター・ヤング管絃樂團
青春の濁息(パラマウント映畫「青春の濁息」より)　デューク・エリントン管絃樂團
トラッキン　デューク・エリントン管絃樂團
ホノルルよいとこ　ジャック・シルクレット管絃樂團
昔懷しい歌唄へ　ジャック・シルクレット管絃樂團
ママのお許しがないから　オッツィ・ネルソン管絃樂團
花を摘みて　オッツィ・ネルソン管絃樂團
唯一人　レオ・ライスマン管絃樂團
ほほ、しとやかに　レオ・ライスマン管絃樂團
破れたレコード　フレッディ・マーティン管絃樂團
いつも貴方の事ばかり　フレッディ・マーティン管絃樂團
君を射止めん(FOX映畫「キング・オブ・バーレスク」より)　ルード・グルスキン管絃樂團
お星まじないのひとんか　ルード・グルスキン管絃樂團
素敵じやないか　ラス・モーガン管絃樂團
それから　ラス・モーガン管絃樂團

愈々好評の特選盤！

カウボーイの最後の歌　ビング・クロスビー
峠のわが家　ビング・クロスビー
浪漫のかけ橋(MGM映畫「浪漫の國」より)　ミルス・ブラザース
灰色のボンネット　ミルス・ブラザース
青白き月影　コニー・ボスウエル
首府は如何　ミツキー・マウス
コロンバ？　ハワイアンズ
タイガー・ラグ　デューク・エリントン管絃樂團
謝肉祭はへ(パラマウント映畫「十六から」より)　[illegible]
春は十六から　[illegible]

ブランスウイック吹込 アメリカ・ジャズの粹

發賣元 日本蓄音器商會

ラッキーレコード

ビクターレコード

WS

6月新譜　タイヘイ ニットー

世界空前の大ヒット 6月新譜　五月二十日發賣

名流行歌謠に映畫化 新興キネマ大作「荒れ狂い」主題歌
[illegible]

T 泣かせて頂戴　みどり
映畫主題歌
T 殘月の歌　日[illegible]
T 愛のともしび　東[illegible]田 英子
新興キネマ「愛のともしび」主題歌
やくざ道中　橋本一郎
逢はずの四郎殿　木[illegible]代丸
流行歌
T お夏清十郎　橋本一郎
T お菊の唄　東[illegible]英子
T お國半七　吉[illegible]代
T ミエ貴方　吉田一郎
T 逢ひたいわ　吉田一郎
T 春雨奴　フランク吉夫
N てれちやうわ　丸山和歌子
N 雨の潮來　橋本一郎
新興キネマ「花嫁双六」主題歌
T 花嫁双六　橋本一郎　新喜代丸

林長三郎 田中絹代

映畫主題歌 お夏清十郎　二枚一組 二圓

ジャズソング 漫才 浪曲
N 銀座の子守唄　ニットー リズム ボーイズ
N オーカラミア　杉村道夫
N クンパルシータ　藤川光男
T 試驗極樂　秋山右樂 秋山左樂
N 箱根八里　[illegible]之助
N 都々逸(花嫁双六)　堀江祥子

大道曲 文藝大浪曲 お夏清十郎　春風亭[illegible]
T 島に咲く軍國の花(突行兵士)　東家樂燕
T 木更津情話　[illegible]
T 大石山鹿護送　宮川左近
T 孝子肉付面(名古屋)　富士月子
T おさん茂兵衛　[illegible]
N 小金井小次郎　[illegible]
N 水戶黃門漫遊記(中國松山の仇討)　日吉川秋水
N 赤城の子守唄　[illegible]
T 文藝大浪曲 泣くな妹　天光軒滿月
父よ母よ帰れる! 肉[illegible]

大日本蓄音器株式會社

ニットーレコード

タイヘイレコード

紙衣祖師 (116)

吉川英治作 山村耕花畫

越路篇

炎の家族(五)

家來や下僕の者を叱咤して、

「鮒鮓めを探せ」

と、年寄は、庭へ出てゐた。

母屋へのぼつてゆく者がある。床下を竹竿で搔き廻してゐる者がある。そこへ何處からか、小石が降つて來た。

「――痛いつ」

と叫んで、人々は又、樹の上を仰いだ。猿の眼が、パッと立つ。――併し、鮒鮓太、影は見あたらない。

「まだ、外へ失せてはゐない。どこかに潜んでゐるに違ひないぞ。探し出して、たたき伏せい」

年寄は、自分も狂奔してゐた。そして、いつか、妻子たちの住んでゐる奥の棟のはうまで走つて來ると、

「あなた!」

と、頬をふくんだやうな――冷たい顔をした妻が――ついそこの生垣から走つて來た。

(嫌だな)

すぐ年寄は、その妻の主を、振向かないでも感じてゐたが、

「なんだ」

よい程に答へると、

「ちよつと、話があるから來てください」

と、彼の妻が云つた。

彼の妻は、田司の方と云つて、七人もの子供を育んでゐた。

年寄は、舌うちして、

「それどころぢやないつ」

呶鳴ると、

「何か、それ所ではないんですか。妻の私が、話があるといふのに、話も聞いて下さらないのですか」

「家中は、お役目が忙しい。妻の相手になぞ成つてをれるか」

「ふん……」と、田司は良人の襞眼をながめて笑つた。

「公のお役目がせはしいなどと、よく云はれたものですっ。――あなたは、娘女の山吹が居なくなつたので、それで狼狽へてゐるのでせう」

「ばッ、ばかつ。――何を云ふかと」

「さうです、さうに違ひありません。――今、私のところへ使に來た馴染みの女房が、ちゃんと告げて行きました。山吹は、瀬へ行つて身を投げようとしたさうですよ。そこを、親鸞といふ配所のお坊さんに救はれて、泣く泣く町を歩いて行つたさうです。――何といふ恥さらしでせう」

「何、親鸞が、連れて行つたと?」

「……」

「それごらんなさい。それでも、山吹のことでなく、お役目で忙しいのですかつ」

「うるさいっ」

立ち去らうとすると、田司が袂から離へ追つて來た。そして、良人の袂をつかまへて、

「何處へ行らつしやるんです」

「離せっ」

「いい加減に、あなたも、眼をさましたら何うですか。――そんな事で、一國のお代官が勤まりませうか」

「だまれつ、良人に對して、何を云ふか。女は良人に從つて、子どもに乳さへやつてゐればいいのだ」

「その子供さへ、もう皆、大きくなつてゐます。父の行狀を見て、眉をひそめる程になつてゐるのです――何ですか、もう白髪のふへる年配をして」

「ちッ、こ、こんな所で、恥しいつ」

「恥しいのは、あなたといふ人間の行ひではありませんか。あんな牝豚のやうな白粉の女達を、五人も六人も飼ひちらして」

「まだ云ふかつ」

頬を一つ、ぴしやつと打つと、

「打ちましたね」

と、田司も負けずに、良人の腕へむしやぶりついた。

今週の映畫

海國の譽れ

英ゴーモン大作 廿六日より國際館

▲歐洲映畫中近來特に目覺しい躍進振りを示してゐる英ゴーモン・ブリティッシュが英國海軍省の特別な援助の下に作成せる映畫で、日本で時局作られる「俺は水兵だ」と云つた幼稚なものとは雲泥のひらきをもつてゐる…とはキネマ旬報の岸松雄君の評言であるが、これは確に從來見られた海戰映畫の比較にならない莊重さと興味深いものを持つてゐる

▲世界大戰當時若い無名の英國水兵の立てた華々たる武勛を中心に、壯きる興趣をもつて語られクライマックスには、英國戰艦レオパルド號と、獨逸のツアイテン號との猛烈な海戰が展開され、終始觀客の心を強く捕へるものがある

▲海軍記念日に相應しい映畫として、一見の價値があらう。同時上映はワーナー・ナショナル特作リチャード・バーセルメス主演「夜の帝王」モノグラム特作千鳥興行提供「ゴリラの家」の二作品である

太秦國策映畫 赤道越えて

二十七日より大世界館

▲海軍省後援の下に、昭和十年二月より八月まで約八ヶ月を要し、香港、マニラ、シャム、新嘉坡をふりだしに、バタビア、濠洲、ニュージランド、布哇及南洋諸島を經て故國に至る航程二萬三千浬の練習艦隊長期航海中撮影せる原板三萬五千呎を、武富大佐が指導、酒井少佐が監修し、圓谷英二氏が構成、向さきに「海の生命線」「北進日本」で好評を博した紀錄映畫の森千春地忠三氏が編輯解說せる全十卷の映畫である。▲伴奏は海軍軍樂隊、南太平洋のあらゆるものが感激的にくりひろげられる。▲殊に畏くも 久邇宮朝融王殿下 伏見宮博英王殿下 朝香宮正彦王殿下の三宮殿下が「淺間」及び「八雲」に御乘艦あらせられ、金枝玉葉の御身を以て、一般將卒と共に極熱の赤道直下フイジーの一孤島にかて、御作業服も眞黑に汚され賜ふもおいとひ遊ばされず、終日石炭積込みに御精勵あらせらる高貴の御姿を、映畫に拜しては、日本國民として感激の血湧き上るものがある。文部省では特にこの映畫を推薦してゐる、

▲同時上映は寄子物語「新曲五郎正宗」

雜誌紹介

▲我が家(五月號) 國防婦人へ寄す(和田顯治)國の内と外(渥美)海軍の紛爭(大和日出雄)海軍記念日特輯として海戰と海に因みて、日本海海戰大捷の背景(柳沼七郎)渦潮中の屬艦中佐(服部季男)等を收め、南洋の資源と市場(森武夫)緩羅の急所いろく(河口愛子)小說白菊の家(須藤鐘一)特別附錄我が家勝其の他(定價十錢東京市麴町區九段一ノ五軍人會館出版部)

是日聯珠

新題「空泳」正解(三)

第二圖 鈴木七段閱

▲(27)(29)と進めば(32)を圖の如くにしても又は「い」に置いても防ぎ難し

宮内省前侍醫 柏村博士創製

憂鬱な腸胃患者 下痢腹痛

食ひ過ぎ、飲み過ぎ、寢冷え、冷え腹、食傷 水あたり、時候あたり、消化不良等から起る

危險な腸胃カタルの治療と豫防に

ヘルプ

権威あるヘルプの作用

殺菌 腸に長く停滯する飲食物から發生する腐敗菌や外部から侵入して腸壁に付着する病菌の活動繁殖を減殺し、これを體外に排泄する。

防腐 諸種の腸胃障碍の主因をなす腸内腐敗異常醱酵を防止する有效な作用を加へるが故に下痢を去り、榮養の吸收を進め、元氣精力の衰退を防ぐ。

收斂 腸胃粘膜及び筋肉の損傷部面に作用して、その爛れかかつた粘膜や弛んだ筋肉を引きしめ、患部を漸次收縮して腸胃の分泌作用と自動作用を正常にする。

鎭痛 腸胃内壁の疼痛を消し、粘膜を强壯化し、筋肉組織の緊縮を緩めて胃部及び下腹部の苦痛を除く。

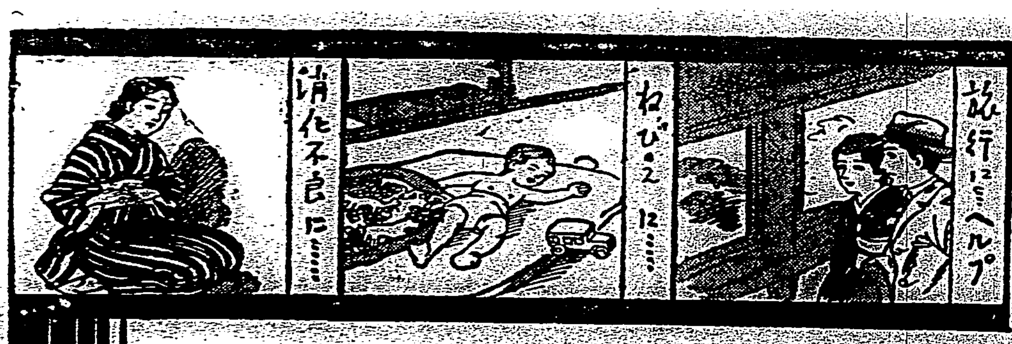
信頼の出來る腸胃藥!

こんな時に……ヘルプ

□急性の下痢腹痛の時……八錠
□はてな腹工合が變だと思ふ時……四錠
□食後何となく腹工合の惡い時……三、四錠
□胸やけ、げつぷ、吐氣の時……四錠
□大便後何となく肛門の心地惡い時……四錠
□食慾進まず滋養物身につかぬ時……三、四錠
□旅行中には水傷、食傷、時候かはりに腸胃を害し易い……時々……三、四錠
□二、三錠の常用は健胃整腸に效あり

是非……一度御試し下さい

家庭に常備 旅行に必携



夏まけ・夏やせ 體力回復 健康増進の方法

鯨のやうに脂肪の多い動物は、夏は好んで赤道直下の大洋を浮游し、冬は極洋の氷海を活潑に游泳するさうですが、これはその肉體のもつ豐富な脂肪が暑さ寒さを防いで常に程よい體溫を維持するからです。

人體に取つても脂肪は非常に大切な榮養素で、長い夏の間に恐ろしい暑氣のために食慾の減退からこの榮養素が不足すれば、所謂夏まけ、夏やせを起します。そこで脂肪の多い鰻のやうなものを食べて、この榮養分を補給する必要があるのですが、脂肪は消化の惡いもので、腸胃カタルの原因となり易いものです。

食慾進まず、下痢腹痛を催し、元氣なく、顏色蒼白、不眠頭重等に惱む人は明かに慢性の腸胃カタルです。腸胃カタルは腸胃の内壁粘膜が傷つき爛れて炎症や潰瘍を起してゐるのですから、外界の刺戟や少量の不消化物のためにも忽ち下痢腹痛を起し、これを治療しないうちは、いかに脂肪分その他の榮養素を攝取しても肥りません。却つて益々胃腸障碍を擴大して行くばかりか、爛れ傷ついた粘膜は、惡疫菌の侵入が容易ですから、一旦惡疫が流行すれば傳染病に感染いたします。

急性慢性腸胃カタルの治療に最新藥と定評のある整腸藥ヘルプの常時服用が何より緊要です。

ヘルプの効能

食過、飲過、食傷 寢冷、冷腹、水傷 消化不良 等より起る
はらいた くだりはら
はきくだし はらなり
しぶりばら はらはり
腸カタル 胃カタル

定價

二十錢	一圓
三十錢	三圓
旅行用ポケット型 五十錢	六圓

本舗 津村敬天堂 東京市豊島區池袋一 振替東京八一六四番

全國各藥店に販賣す

彰化商專罷課問題
教諭制止表面平靜
生徒教諭所談不同

既報彰化市立商業專修學校上級生。爲排斥安田校長。去二十五日午前七時許。三々伍々。齊集菁水源地。共有六十餘名。是以三年生受持教諭內川氏及二年生受持教諭村森氏。偕到山上。極力制止。至九時頃。始得引率下山。一旦歸校。在孔子廟內廣庭。由安田校長。誠勿輕擧。乃參加朝會。而會後再由內川。村森兩教諭。引率二三年生全員。登八卦山。在新貯水池附近相思樹下懇談。正午歸校。午後照常受課。表面似已平靜。右據村森教諭所談如左。自發的上山者。僅汽車通學十二名。爲見新聞報道。恐學校倒潰。欲上山與一同磋商。其他市內在住者。至部于前夜。戶別訪問。經得諒解。中有上菁水源地者。是爲欲搜其同意。而在第二次登山。始得生徒諒解。此後問題全部一任吾輩二人云。然在上級生。卽異口同音皆否認教諭之言。云吾等之登山。乃爲守約束。自發的上山者。非欲搜索同窓生。已託受持教諭。要求校長辭職。校長若退。吾等卽欲袖手也云。

父兄質問
校長辯明

彰化商專安田校長。去二十二日夜到北。翌日歸校。據氏所談如左。常入教員室之婦女。乃古月放亭之母女。奉安庫前設有屏風。與神聖場所。既有隔離。前羅脚氣。置有坐足机上。購買組合。雖有些殘品。本欲自本年度起歷止。然余意不欲底徹追究。于一年受持教諭。竟再徵取料金。但欲于近日中。全部返還。惟以金錢問題受辱。頗爲退懼。然余全無曖昧。此點生徒。亦有諒解。第已差出是非。總爲自己不德使然。故欲于問題解決後。決定進退云々。而市內在住父兄。頗憂慮前途。去二十五日午後一時頃。有二十餘名。擁到學校。求見校長。對父兄質問。校長答云。就者番之內容。余不欲辯明會計上問題。已于土曜日對生徒詳細說明。既得諒解。而生徒之處分問題。絕對不行。余可斷言也。

西川教育課長
報告州廳

彰化市西川教育課長。二十五日早朝。造訪州廳。面晤二宮教育課長。就商專問題。詳細報告。而因小山市尹。現在出席于郡守市尹會議。故將待其歸彰後。講究善後策云。

大甲公校
保護總會
議增高等科

大甲郡大甲街大甲公學校去二十二日午後二時。在當校開第二回總會。全會員千三百名中。出席者八九百名。菊川視學。岩元校長。其他臨席。杜萬福氏開會辭。王鍾氏代理會計報告。王萬定氏會長就議長席。乃入協議事項。時會員與役員問。質問應答。議畢。岩元學校長敍禮。菊川視學祝辭。四時閉會。同十分繼開評議員會。附議豫算決定件。而校地移轉件其他。校地移轉。滿場認定必要。事正副會長作陳情書。向街長陳情。岩元校長詳說新年度豫算。高等科增設。滿場賛成。一任陳情委員交涉。務期實現。議至六時散會。

蘇俄商船四隻
突入基隆
補給炭水

蘇俄商船隊四隻。去二十五日正午。突然入基隆港。卽曳船斯儒府號。同茶巴斯號各三百九十一噸。貨物船斯美李卓。四千二百六十八噸。亞儒舍號。九百八十七噸。水上署高等係。及憲兵隊接報。十分緊張。急赴港外設船。由港務部檢疫後。乃入港內。當局著手搜查船內。右四隻係三井物產辨理。俟補給炭水後。二十七日出港云。

臺中州青果
同業組合
總會先聲

臺中州青果同業組合。訂來三十日。午前十時起。在組合會議室。開總會。議題如下。一、昭和十年度。臺中州青果同業組合經費決算。二、同上業務成績報告。三、臺中州青果同業組合。代議員選擧規程改正案。

林朝和殺人奪財
檢察官求處死刑
行兇後寃魂似晝夜相隨

原籍大屯郡北屯庄四張犁十七番地。現住臺中市橘町四丁目二十八番地林朝和。年二十八。去正月十四日午後二時頃。在北屯庄甘蔗園。扼殺臺中市橘町。惠祥商會給仕張輝煌年十六。而強奪其携帶金五千二百八十四圓。惹起強盜殺人事件。去二十五日午前九時起。在臺中地方法院。刑事合議部。二反田裁判長主審。川名鶴岡兩判官陪審。佐々木檢察官關與開公判。此係一時發動中部地方人士之事件。故自早朝。欲傍聽者。魚貫而至。法院乃發行傍聽券二百張。不得入廷者尙有三四百名。其中約百名。等候至閉廷。聞知消息方歸去。可以窺世人。關心於是事之多也。茲擇記裁判長訊問。及被告之答辯於下。問一月十四日午後一時頃。逢被害者於宮原眼科醫院前。合問帆布袋有金乎。答未合問。問被害者常被人託往銀行取金項熟知乎。答知。問被害者若携帆布袋。則必袋有巨金知之乎。答知之。問被告負債。而又欲作大事業。故計畫行此事。答無此意。問犯行前夜。在惠祥商會一泊之意。答是夜因飲酒。而夜深故宿。問在何處何時。決意欲強奪之。答至宮原博士別墅附近。知其袋內有巨金。於斯時決意。惟無殺之之意。奈是處有毫車自轉車之往來人。難以下手。乃招其仍同乘自轉車。繞北屯行之縱貫道路而歸。迨行至北屯庄。二二九番地甘蔗園。誘以口渴。邀其入園內食甘蔗。問被害者喜從歟。答不甚感意。彼云盜食甘蔗。被發見須被罰責。且託領金錢之人。必在等候。問會食甘蔗乎。答將折取甘蔗時。見張所携之帆布袋。墜於地。突起惡意。遂不顧折取甘蔗而要其金。問被害者作何答應。答汝今日何以急言此事。我告以因苦於之項。可從速交我。俟二三點鐘後。可言金項被我取去。然稍停片刻。張携帆布袋開步而行。我於無意識中。從後握其袋。因彼不肯放勢且欲逃。故以右腕扼其喉。零時未十分間。既不能動。乃自袋內取金。而藏於腹卷。棄其袋而出。問殺之而奪其金。不怕事必洩乎。答斯時未曾顧慮及此。問扼殺之狀。及張之喉間。會鳴響否。答以由背後伸手。喉未嘗鳴呼。惟最終似吁嘆一聲而已。問張有抵抗餘裕否。答無。問當學柔術乎。答習三個月。問右腕頗有力量乎。答頗可以自信。問奪金後歸家如何。答因不堪良心之苛責。坐立不安。被妻質問數回。遂擧以實告。殺人奪金。被妻泣勸自首。而一夜不能合眼。偶爾睡去。夢張尙活。與我同遊。搭乘自動車。往行兇現場附近大路。見張所乘自轉車。不在是處。疑張未死。雖思欲入行兇場所一窺。然無此勇氣而歸。再隔一日。卽十六日。午後一時頃。遂決意欲一睹究竟。乃入視。立於近屍身約一丈之處。見張鼻孔流血。而直挺々不動。方知果死矣。問現時心境。答恍如夢中。於今頗感大惡。而懺悔。不惟對張不住。對張之母更不住。自行兇後。至被捕頗苦悶。亦不能企逃。裁判長示以證據品。五千三百八十四圓。分文不動。及帆布袋。張所乘自轉事等。十一時半。事實審理告畢。宣告休憩十分間。追再開。佐々木檢察官。起而論告。謂被告爲欲強奪巨金。白晝扼殺正直之十六歲小斷。其殘忍殊極。犯人諒早已覬念。而其行兇也。非屬偶然的。蓋計畫的。預金於彼於此。是欲隱蔽所犯。倘有悔過。至發覺之日。閱有三週間。宜自首。或講其他方法。雖有妻子。然其究竟殘忍。實天人所不容。求處死刑。被告辯護人加賀辯護士。初爲有金之辯論後。求同情減以無期懲役。裁判長宣告。六月一日判決。又張輝煌之母親。託野津辯護士。提起附帶私訴。請求慰藉料。金二千圓云。

依姬館兩代主人死狀
皆突告腹痛而死
疑被妻所害當局活動

基隆驛前。依姬館主馬野テフ。前夫馬野氏。昭和九年突然死亡。未幾與雇人池田勘之助年四十七者。意氣投合。成爲夫妻。池田司會計。馬野辨理一切。至十餘日前。池田之髮妻自內地來臺。隱于某處。事被馬野探知。遂起口角風浪。至二十三日雙人復池田欲逐馬野出去。展起相愛如初。携手到臺北買物。翌二十四日朝。池田突告腹痛及嘔吐。至晚死去。水上署刑事聞知。詳細調查後。知事件重大。二十五日移于基隆署辨理。釉丸刑事係主任。指揮諸刑事。查究馬野。聞其前夫死亡。亦同一病狀云。

解剖死體
調查其死因

依姬館主之怪死事件。基隆署仰檢察局指揮。決定二十六朝八時。在基隆醫院。解剖死體。又據治療醫田中寬氏所談。謂余僅立會臨終。詳細不知。據久保醫師所云。有發熱四十度。泣常惡寒。此似罹急性肺炎。若照醫學常識。凡藥物之中毒。不發熱。若非中毒。其人心臟較弱。或起急性胃腸炎而死。亦未可料。警察一透。欲解剖查其死因云々。

基隆市場問題
市勸業課
或將波及

既報窪田檢察官。爲基隆中央市場會社背任事件到基。自去二十五日起。陸續召喚關係者。嚴重究。而監督者市勸業課。或將波及云。

西新庄子水溝
苦力亂鬪
蘇負重傷

臺北市西新庄子二百五十三番地。排水溝工事中苦力。卽堀江町人蘇砂河。年三十五。去二十五日午前八時。被西新庄子人陳萬森。年二十八外數名。用木棍毆打。使負腰部背部等二十餘處重傷。受謝醫師治療。全治須要二週間。原因北署調查中云。

賣龜買鼈
乃如之人

臺南警察署岩本部長及張兩刑事。於二十五朝。召一邦人之無賴。嚴行訊問。當人住市內西門町四丁目林秀客。年二十二。既有妻室。使之於市內某酒場爲女侍。渠則於二十四晚往誘銀座某雜貨店女店員。同赴其友人安平製鹽會社事月香川某之家。同圓好夢。迨是晚。女母見夜深而女不歸。乃四出探訪。方知被林所誘。訴之於官。聞林日前被防犯係御手洗刑事所捕。說諭後釋之。而妻令之賣笑。已被執。旋又則誘人家女。眞可謂賣龜買鼈者云。

州刑事課
閱船客名簿

臺北州刑事課吉田部長刑事。及菜刑事。去二十四日朝。到基隆水上署。取港船名簿。檢閱船客名。到基隆爲中心之各航路出帆。問欲查刑事課檢擧之林合資會社。寄輸出金塊經路云。

女生拾金稟報

臺北市稅務課員陳有生氏三女陳氏玉珍。現業大橋公學校三年生。日前由學校歸途。拾得現金十五圓八十錢。卽與同級生俱到大橋町派出所。提交警官。該女年方十歲。見利不貪。乃由小林校長及派出所警官。各贈學用品。嘉其正直云。

搜捕無賴
拘得四名

臺南警察署。爲驅逐市內之無賴。已派幹員。力行查緝。如去二十四晚十時許。新町娼寮有無賴蠱衆徒黨。肆行肆發。事被著岩本張兩刑事所聞。乃會同防犯係御手洗。並新町警所警官。前往搜捕。拘獲新町人著名無賴癸莊。溪町蔡鳳凰。四處爲家之梁灶略九。阿來等四名解署。三十一時半。又拘獲港町一丁目毛水生。新豐郡永寧庄喜樹黃金發兩名。一並拘之署中。二十五朝由平田司法主任審理後。卽決毛水生。黃金發拘留各二十日。蔡鳳凰。梁灶略九各十日。蓋彼等恒於新町娼寮一帶。起鮮滋事。如黃金發。猶爲狂妄無賴。時出傷人。今回並加以訓戒。倘仍怙惡不悛。則將流之岩灣云。

退職積立不穩文書
至夕刻可通過兩院
總動員法案下院握潰

東京二十六日電。政府方期退職積立金及不穩文書取締兩法案通過貴衆兩院。二十五日會期一日延長。作最後努力。不穩文書法案。同日午後七時半。通過衆議院。送附於貴族院。退職積立金法案委員會。藤原銀次郎氏(研究)等之議事引延作戰奏效。至同夜十時。質疑猶未截止。爲此貴族院本會議委員附託之不穩文書法案委員會亦會期切迫。竟同難發此重要法案之態度。兩法案若臨此會期告終。勢必陷於握潰運命。是故政府欲作最後努力。會期更再延長一日間。貴族院一部食官的態度。政府部內多反感。貴族院大勢。亦同情會期再延長之政府立場。二十六日夕刻。照衆議院修正案。通過貴族院。而成立政府決定。貴族院形勢縱再惡化。而會期決不二大延長。又總動員秘密保護法案。二十六日衆議委員會不開會。政府既斷念其成立。事實於衆議院遭握潰運命也。

退職積立案
形勢好轉

東京二十六日電。退職積立金法案。所關貴族院委員會。二十五日。代表革業主之藤原銀次郎氏質問甚久。一時審議引延或難免再修正之悲觀的空氣濃厚。幸午後十時之最後委員會。情勢俄然好轉。事實上質疑終了。二十六日午前十時開委員會。卽討論採決。結局免再修正。可照衆議院修正案通過也。

警察布陣
力籌強化

東京二十六日電。二、二六事件以後。內務省警保局。關治安維持根本方針。再行檢討。愼重協議。結局決定對左右兩翼團體管束擴充。及對應國際情勢逼迫現狀之外事警察充實。其他怪文書。暴力團之警察布陣強化。昭和十一年度追加豫算百九十三萬圓(內務察電話架設費百四十八萬圓)。提出今議會。貴衆兩院通過。保安關係。自七月上旬。刑事關係。自七月及九月。配備新陣容。爲此擴充。新增員警察官。中央地方警視六名。警部補二百四十九名。巡查二百六十四名。事務官三名。屬八名。配屬左記特別施設。

▲特高關係。外事警察。農村關係。

▲暴力團並刑事關係。

又六月起著手警察電話增設工事。

貴族院承認調停案
臺拓法案通過
廿五日兩院協議會

二十五日東電。稱臺灣拓殖會社法案。兩院協議會一旦休憩。侯貴族院意見一致。午後三時再開。結局承認小委員會調停案。同席上特邀永田拓相。第十條監督權之事。凡關於重要事業。須經臺灣總督由拓務大臣監督之。事明記於施行勅令。已得言質。該調停案於是完全成立。三時二十分散會。

日華外交調整
希國民急圖解決
外交部長張群氏力說

南京二十五日電。國民政府外交部長張群氏。於二十五日外交記念週。大要演說如左。

力說日華關係調整之必要。最近日華關係錯雜。兩國有識之士深憂。須速解決。廣田外相不脅威。不採略之唱道。有田現外相之東亞安定方策。不獨日本。且我東亞全人民共同願望。日俄兩國今日關係。不獨兩國不利。影響又甚大。余以十分決心。依外交手段。欲圖調整。希國民。避空理空論。急圖具體解決也。

日俄漁業
條約延長簽印

莫斯科二十五日電。日俄漁業條約效力延長所關議定書。俄聯外務次長斯氏與我太田大使之間。二十五日交換簽印。又該議定書效力期間。至本年末。新條約將締結也。

寶公工事
初期告完
續行增築

臺南市寶公學校改築工事。自昨年十一月。以建築費二十萬圓。爲三箇年繼續事業興工。至來九月中。初年度分三教室外。奉安室。宿直室。教護室。校長室。職員室。應接室。唱歌室。教具室。理科室同準備室等。全部竣工。續自十月起。著手第二年卽十一年度分之十六教室。十二年度十二教室。其建物悉以鐵筋混凝土二層建築云。

桃園

海軍紀念

桃園街五月二十七日。爲海軍紀念日。上午官民。合同在第一公學校講堂開祝賀宴會。下午有馬公港第四驅逐艦鈴木大尉。在桃園小學校講堂。講演軍事云。

稅調內示

桃園街役場。定來二十八日午後。招各區代。在同役場會議室。開陳稅調定之內示會云。

會事

▲市內書家蔡雪溪氏。此次與三三同志。設新東洋畫研究會場於太平町三丁目。林五湖相士樓上。訂六月一日開會。希望入會者。可函察會則。當卽送呈云。

▲臺北商工協會定期月例會。定二十六日午後七時。於市內太平町沙朗璐琲店四樓開會。

人事

▲宜蘭郡頭圍產業組合長盧纘祥氏。搭二十七日基隆發便船。赴京阪視察。行程按三週間云。

▲中壢地方法院出張所書記張添增氏令郎新金君。此回與中壢街助役黃阿何氏令孃金灭孃締婚。定來二十八日。擧結婚式。卽日午後五時。於公會堂開披露宴云。

商況（廿六日）

米況

正米市況前場

二期丸糯米　不　中
一期蓬萊米　二、二三　二、〇二　一、〇八一

期米

大阪期米前場

節	當限	中限	先限
一	三一、四四	三二、八五	三三、一六
二	三一、四四	三二、八五	三三、一三
三	三一、四三	三二、八五	三三、一三
四	三一、四三	三二、八五	三三、一三
五	三一、四三	三二、八六	三三、一四
六	三一、四四	三二、八六	三三、一六
七	三一、四五	三二、八七	三三、一七
八	三一、四八	三二、九一	三三、二一
九	三一、五二	三二、九一	三三、二五
十	三一、五二	三二、九八	三三、二三

東京期米前場

	當限	中限	先限
寄	三二、四六	三二、九〇	三三、二五
引	三二、五九	三二、九四	三三、二九
高	三二、五九	三二、九四	三三、二九
安	三二、四六	三二、八五	三三、二〇

神戶期米前場

株式

大阪短期前場

大阪長期前場

東京短期前場

東京長期前場

紐育株式

外國爲替相場

穀肥

シカゴ小麥　神戶豆粕

砂糖

玖瑰　爪哇

銀塊

絲況

大阪現物　大阪清算　大阪綿絲　大阪棉花　大阪人絹　橫濱生絲

臺灣日日新報

本日夕刊共十六頁

十竹齋書畫譜

芥子園畫傳の姉妹篇出づ

彩色版

支那珍籍の複製版☆本邦唯一の貴重文献

十竹齋書畫譜は支那明代の上梓にかかり芥子園畫傳の姉妹篇ともいふべき古今に比類なき南畫の名畫譜である。高雅にして姿致に富み、手法の奇、構圖の妙、賦彩の美を兼ね備へた獨得の畫品は必ずや觀る者の眼を娛ひ、心を捉へるであらう。而して其の原本又は優秀なる飜刻本は今日殆ど手に入り難く徒らに美術鑑賞家の垂涎措かざるものとなつてゐた。即ち本書は最も信憑すべき原本に依據して苦心製版し原畫の妙趣をよく彷彿せしめたる複製版として之を廣く天下に紹介し一世に普及せしめんとするもの、美術の愛好家、鑑賞家は此機を逸せず是非座右せられたい。

御申込は即刻書店又は本社へ（芥子園畫傳を御持ちの方は必ず十竹齋書畫譜も此機會に御求め願ひます。）

豫約募集 全十六冊

美術愛好家待望の書

第一冊	書	畫譜上
第二冊	書	畫譜下
第三冊	墨	華譜上
第四冊	墨	華譜下
第五冊	翎	毛譜上
第六冊	翎	毛譜下
第七冊	果	譜上
第八冊	果	譜下
第九冊	蘭	譜上
第十冊	蘭	譜下
第十一冊	竹	譜上
第十二冊	竹	譜下
第十三冊	梅	譜上
第十四冊	梅	譜下
第十五冊	石	譜上
第十六冊	石	譜下

畫（各二頁大）百數十幅
書（各二頁大）百數十篇
（書は合圖並に挿入せる題畫の旨である）

□題畫解説 宮内省官房囑託 木下彪

第一回配本 第七冊 果譜（上）
本冊は全卷中最も異彩あるものゝ一つ。各書店で實物御覽ありたし。
全國書店にあり

▲四六倍判變形 ▲毎冊二頁大十幅 ▲卷末に題畫解説を附す ▲特製和紙 ▲毎月一冊づつ配本
▲定價 壹圓五拾錢（送料東京市内八錢 地方十四錢）

●本社へ直接内容見本御請求の方に限り特製見本圖を一人一枚限り添附進呈す

内容見本進呈

東京 牛込 喜久井町 アトリヱ社 振替東京六〇〇〇二 電話牛込四六一二

三井生命

奉仕一貫・躍進一途

躍進一途 最高の記録
三井經營後僅か九ヶ年、年々加速度的躍進を續け、保有契約高は此の間十倍以上に達し、斯界の最高記録を收めました

安い保險料 高い配當
儉裕綽々たる配當準備金、定評ある安い保險料で、しかも高率配當、しかも配當回數の斷然多い事が當社の特色であります、配當開始期も早く、滿期後ばかりでなく、途中萬一の場合其の後も引續き、配當があり御加入者全部の御利益を本位にした、理想的配當であります

奉仕一貫 健康相談部の新設
我社は終始一貫御加入者奉仕を社是とし御愛顧に報ゆるやう努力して居りますが今回更に健康相談部を新設して、最新科學の粹を集め、御加入者のため社内診察、書面相談等凡ゆる醫學上の御相談に應じて居ります

不斷の改善 最新の保險
我社は保險利用の各種御希望に副ふため不斷の改善を加へ常に新しい保險の提供に努めて居ります
我國最新の保險料免除特約の創始
團體特別取扱の實施
右は其の一端に他なりません

三井生命保險株式會社 本店 東京市日本橋區室町二丁目一番地

物語日本文學 全二十四卷

第二回豫約募集

編輯 坪内逍遙 上田萬年 藤村作
顧問

内容見本進呈

古典の趣味と平明なる現代語譯
學校・家庭の國民圖書館

第一回	古事記・萬葉集
第二回	西鶴名作集・近松名作集
第三回	源氏物語上・源氏物語下
第四回	平家物語・太平記
第五回	蜻蛉日記上・蜻蛉日記下・更科日記
第六回	大鏡・増鏡
第七回	堤中納言物語・雨月物語
第八回	義經記・曾我物語
第九回	枕草子・徒然草
第十回	芭蕉一代物語・一茶一代物語
第十一回	竹取物語・落窪物語
第十二回	馬琴名作集・椿説弓張月

特典 毎回無代贈呈 國文學解釋と鑑賞

弊堂嚢に物語日本文學の刊行を企て、幸に多數讀者の絶讃裡に全二十四卷の刊行を完了したのであります。然るに嚢に購讀豫約の期を失せられたる多數諸子より第二次募集を勸誘せられたること極めて切なるものがありますので、今回第一大配本終了を期とし第二回豫約募集を決行することにしました。本叢書は我が古典文學中の名篇大作を選び各專門學者が創作的態度を持しつゝ現代語譯を試み偉大なる原作の面影、趣を再現し得たのであります。尚第二回豫約應募者に限り月刊雜誌「國文學解釋と鑑賞」を毎月配本の附録として添附することに致しました。

申込規定
刊行期日 昭和十一年六月より毎月二冊づつ刊行して昭和十二年五月全二十四卷完結。但し編纂の都合により必ずしも卷數の順を逐つて發行致しません。
體裁 四六判九ポイント一段組總ルビ附（内容見本の通り）紙數毎卷約三百五十頁。函入。
申込方法 直接本社又は最寄書店へ御申込下さい。中途解約の場合は申込金は返却致しません。
申込締切 昭和十一年六月二十日限

發行所 東京市牛込區 至文堂

國文學 解釋と鑑賞

主幹 文學博士 藤村作
毎月一回發行 定價 金參拾錢

國文學の的確なる解釋と清新なる鑑賞
解釋・鑑賞の方法に關する學界動向の指示
古典文學の神髓を究明するもの

六月一日創刊

本誌は國文學中の名篇傑作について、それぞれ詳細にして的確なる解釋を施すと共に多彩にして清新なる鑑賞批評を試みることを以て主眼とし、併せて文學上の諸問題諸動向を廣く紹介し、一般國文學愛好者の趣味と教養に資し、進んで國文學の全面的普及を圖らんとするものであります。

創刊號目次
創刊の辭 藤村作
われらの主張 —解釋と鑑賞—
天地開闢（古事記）武田祐吉
山上憶良の歌（萬葉集）久松潛一
小萩がもと（一）（源氏物語）島津久基
無名の琵琶（枕草子）池田龜鑑
津の國のかくれ里（西鶴諸國咄（二））藤村作
古池の音（芭蕉俳句）志田義秀
—論説—
解釋法の諸問題
國語鑑賞雜感
文學月評 近藤忠義
—上代文學特輯—
古事記研究 次田潤
萬葉集研究 佐佐木信綱

短歌作法講座 全三卷

豫約募集 内容見本進呈

第一卷 一圓六十錢
第二卷 一圓六十錢
第三卷 二圓五十錢
申込金 一圓

第一卷 作歌入門（第一回配本 目下配本中）
▼歌とはどんなものか 佐佐木信綱
▼歌の歷史 石井直三郎
▼明治以降の歌 太田水穗
▼作歌入門 窪田空穗
▼寫生による短歌作法 齋藤茂吉
▼季節の歌の作り方 北原白秋
▼身邊雜詠の作り方 尾山篤二郎
▼旅行の歌の作り方 川田順
▼艶麗的な歌の作り方 尾上柴舟
▼新短歌の作り方 前田夕暮
▼歌に志す婦人に 與謝野晶子
▼誤り易い文法 植松壽樹

第二卷 名家添削 短歌作法
正岡子規篇 尾上柴舟篇
石川啄木篇 窪田空穗篇
島木赤彦篇 北原白秋篇
古泉千樫篇 太田水穗篇
若山牧水篇 釋迢空篇
與謝野晶子篇 土屋文明篇
佐佐木信綱篇 前田夕暮篇

第三卷 作歌辭典 窪田空穗・尾山篤二郎共編
◇語釋はあくまでも平易明快に、言葉の用法まで懇切に。
◇作例は主として明治以降の代表的歌人の作から引く。
◇作例約五千首、從つて辭典と同時に一大名歌選集をなす。
◇植物の觀賞期まで附し短歌歳時記の用をもなす。
◇これさへあれば誰でも作歌の用語の不足を感ぜず

申込締切六月二十日限

在來の作法書とは全然異る明快適切な新編輯

東京市芝區新橋七丁目 振替東京八四〇二番 改造社發行

短歌研究 六月號
定價五十錢・送料二錢

送春遊行（短歌）岡麓
季節（短歌）太田水穗
石井直三郎氏の印象
西湖 山本實彥
若山牧水の足跡
日本鑑賞法を失はうとする世間 釋迢空
詩歌アマチュア藝術としての歌 本田喜代治
詩の諸問題 詩について 千家元麿
問題 未來の國詩の新形態 日夏耿之介

俳句研究 六月號
定價五十錢・送料二錢

俳諧の源流 福井久藏
東京詩精神の比較
萬葉の世界と芭蕉の世界 志田延義
國語の樣式として觀たる俳句 中島唯一
清少納言と俳句 玉井幸助
陶の翁その他（俳句）山口青邨
俳句の客觀的價値 加藤楸邨
定型・非定型の衝撃
斷想 中島健藏
三昧一體の説
石井露月の追憶
明治俳壇の追憶
湯山三吟研究
奧の細道綜合研究
俳壇時評 人物論
俳句と作家 私と俳句 永井龍男
雜詠由來記

大阪商船 出帆

近海郵船 基隆出帆

辰馬汽船 出帆

大連汽船 基隆出帆

妻和世儀病氣の處... 昭和十一年五月二十六日
夫 田代 ... 男 田代 ... 親戚 ... 友人總代

改正臺北市全圖

臺灣銀行

グリコノ ミセテ ミナ トマレ

特別議會の閉幕と收穫 (一)
庶政一新の實は之から

一

廣田内閣最初の特別議會は終了した。閉幕に際し二日の延長はあつたが會期僅か二十二日間を以て追加豫算關係のもの七件、政府提出法律案四十六件を議了したことは閉院式に於ける御勅語は申すも畏く、時局の重大と自戒自粛の至誠を手傳つての上だらうが非常な勤勉である。而も豫算成案に見て豫算案は原案通り通過、法律案四十六件は僅かに總動員秘密保護法案のみが審議未了で落伍した外は全部通過、修正されたものと雖も僅かに積立金法と退職手當法位なもので、何れにしても非常な好成績と見ねばならない。

二

今特別議會を通しての收穫、成立事項の内容につき一瞥するに、協贊された本年度一般特計追加豫算は實行豫算と併せると實に二十三億圓に餘り空前の大豫算をなすも内容に見ると殆ど前内閣が編成せる不成立豫算を蒸返して、之を分解要求したもので、其の間所謂庶政一新の看板はどこにも強い豫算とも受取れない、之れは元より十庶政綱の全幅を現はすべくには餘りに短時日なりし爲情において求むる方が無理かも知れぬが、この重大時局を乗切るべく庶政一新の名案に期待を受けてゐる現政府としては、豫算の運用には元より明年度豫算編成に關しても充分な責任を取らねばならぬ、即ちこの點衆議院で、政府に對し明年度豫算編成について、財政計畫の確立、國防と産業の兩全、國民の負擔均衡と一般的税制整理等を希望條件として附したのであるが、重ねて政府當局の注意を喚起せねばならない。

三

尚ほ豫算關係以外でこの特別議會を通過した法律案は四十六件に及ぶが、この方も重要案の多くは現内閣の政綱政策を法制化すべき餘日がなかつた爲か、殆ど前内閣の政策であり、而も多くは六十八議會に上程審議未了となつた法案の修正提出である。今之らの通過法律案中經濟關係のものを拾つてみると約二十項を擧げることが出來る、その主なるものは重要産業統制を目的とするものに、重要産業統制法の改正、重要肥料業統制法、東北振興電力株式會社法、重要輸出品取締法改正、製鐵事業獎勵法及び航路統制法等あり、更に中小産業生活安定を目的とするものに、中小商工經濟の統制策として商工中央金庫法、農村經濟の統制策として米穀自治管理法、米穀統制法の改正、既共同販賣法、[illegible]統制法、蠶絲業法改正、蠶絲業組合法改正、又一般勞働者對策としては最後迄問題となり一部修正を受けたる退職積立金法などがある、尚ほ右の外に興業特殊株式會社、東北振興株式會社、赤字公債發行に關する法律、日銀特別融通並に損失補償法中改正、貯蓄銀行法改正等が擧げらる。

四

之等法律案を通して政府の意圖を窺ふに、從來の自由主義萬能な産業經濟政策は行過ぎの結果却つて産業全般の行詰りを促し、或は他種産業に甚大なる不利益を與へたりするので今後の助長方針を是正し相互扶助的或は公益的經濟活動の助長方針を確立せんとするもので、今後民間經濟界に國家權力の干與が増大し、所謂統制經濟強化への素地が元分認知されるのである、然し時局柄國家權力により自由主義經濟の調整統制も或程度已むなき事ではあるが徒に注意すべきは、之が運用に當り強壓に過ぎて企業の根幹を枯らすが如き事態惹起は極力避けねばならない點である、民間側の不安は一つに共點にある、政府は法律の實施に當つては慎重この點に考慮し庶政刷新に向ふ途も漸進且つ圓和的に發行するやう望む。

議會政治への信頼
今議會最大の收穫
愈よ庶政一新工作へ
第六十九特別議會を了へて

【東京二十六日發】二・二六事件に依つて誕生した廣田内閣最初の議會で、而も戒嚴令下に開かれた歴史的第六十九特別議會は超非常時局を反映して幾多の成績を殘し茲に愈々二日の延長を見たのみで事なく二十六日を以て大團圓を告げた、而して開會前一般に豫想されてゐた言論の萎縮も兩院共に稀に見る優渥なる勅語に發憤してよく自肅自彊の實を擧げ、貴族院では[illegible]衆議院では[illegible]庶政一新の決議となり從來の議會に見られぬ程眞劍味を帶び 議會政治への信頼を尠からず取戻し得た一事は何んと云つても今議會の最大の收穫で、政府も政黨も今議會の眞義を深く認識し眞の國民の利福を計るべく益々眞摯な庶政一新工作へと邁進する事となつた

揉みに揉んだ……
退職金法案成立
最終日の貴族院本會議

【東京二十六日發】會期延長二日に及んだ第六十九特別議會の最終日大詰の貴族院本會議は二十六日午後一時三十一分振鈴、傍聽席は漸く數十人を數ふるに過ぎない極めて閑散振りを示してゐるが、議場は政府が最高努力を以て通過を期した退職積立金及び退職手當法案並に不穩文書取締法案等が上程可決される事となつた爲め頗る緊張裡に廣田首相以下各相出席、諸般の報告あつて後同四十分松平副議長開會を宣す、この時議事進行に關し發言を求め

土方寧氏(無所屬) 今特別議會は會期短く而も六日より會議に入つた爲め日曜も休まず隨分無理をして來たが、夫れで果して慎重審議が出來たかどうか、會期が餘り短かかつた爲に慎重審議が出來なかつた事は將來に悪例を殘すこととなるから此の際政府の所見を問ふ、又法律案で豫算と不可分の關係を持つものは豫算案より關係法案を先に提出されるべきである、審議期間の無かつた事は實に遺憾である

廣田首相 會期の短い事は寔に恐縮に堪へぬ、一日又二日と再延長した事に就ては將來斯かることなきやうに努める、豫算案と豫算を伴ふ法律案の關係に就ては御説の通りである、將來とも充分に注意する

斯くて日程を追加し午前委員會にて可決された問題の

一、退職積立金及退職手當法案(政府提出衆議院送付)を上程、委員長林博太郎伯(研究)より委員會における經過並に結果を報告、衆議院で原案の適用除外三十人とあるを五十人に改めた等の修正點及び希望決議を讀み上げ、且つ衆議院の修正通り可決した旨を付け加へ詳細報告し、終つて討論採決に入り報告通り可決、茲に揉みに揉んだ退職積立金法案も成立を見、この時松平副議長暫時休憩を宣す時に同二時十六分

衆議院修正案通り
不穩法案可決さる

【東京二十六日發】貴族院における不穩文書取締法案特別委員會は二十六日午前九時六分より開會、直ちに同案の質疑に入つた

【東京二十六日發】休憩中の貴族院本會議は午後七時十二分再開、劈頭松平副議長日程を追加する旨を宣し茲に

一、不穩文書取締法案(政府提出衆議院送付)を上程、委員長[illegible]より委員會に於ける經過並に結果を詳細報告し討論に入り

岩田宙造氏(同和會) 私は本案に贊成するものであると冒頭し先づ治安妨害に對する政府當局の解釋と自己の見解を述べて後 第一條において明瞭に規定しながら第二條において治安の妨害について含まれるやうに解釋されるのは羊頭を掲げて狗肉を賣る様な事にならないであらうかとして本案の不備を述べて降壇

この時井田磐楠男(公正) 自席より 議長が宣言せられたのは政府原案委員長報告は修正案(臨時と唱つたもの)ではないかと注意を喚起すれば

松平副議長 衆院を通過すれば總るものと心得る旨を述べ大河内輝耕子も亦この點を改めて念を押し

副議長 委員長修正案に對する[illegible]されて居ります と述べ採決に入り委員長報告通り可決

一、[illegible]を上程しこの[illegible]日程に戻り問題の不穩文書取締法案[illegible]

[illegible]

副議長 本日の議事は済みましたからこれにて散會致します

けふ貴族院で閉院式擧行
廣田首相勅語奉讀

【東京二十六日發】二十三億一千餘萬圓の豫算案と五十二件に及ぶ法律案を通過せしめた戒嚴令下の廣田内閣最初の第六十九特別議會は二十六日を以て再延長の會期も茲に終了を告げたので二十七日午前十一時貴族院に於いて皇室儀制令の定めに依り閉院式を執り行ふべき旨仰出されたが當日は天皇陛下臨御あらせられず廣田首相勅命を奉じて閉院式の勅語を奉讀する筈である

政戰を終へて
政府の責任愈よ重大なるを痛感
廣田首相談

【東京二十六日發】廣田首相談 第六十九回帝國議會も無事終了し欣快に堪へぬ、この議會は特別議會としてその會期も極めて短かかつたにも拘らず豫算案初め各種重要法案多數に上りこれが審議は實に容易ならざるものがあつたと思ふが幸ひ兩院とも非常なる努力をもつて審議を進められ協贊を與へられたことは國家のため慶賀の至りである、議事の經過は内外の注視の的であつたと思ふが兩院とも或は[illegible]政一新等に關する決議[illegible]終始したことは誠に結構すべき事柄と思ふ、[illegible]庶政一新に向つて協力支援を惜しまざる熱意を示された點に就ては政府の最も欣快とする所で愈々責任の重大なるを痛感する所である、要するに政府としてはこれらに應へ益々立憲の本義を發揮し奉り國家内外の[illegible]國運の伸張に全幅の努力を致さねばならぬ

政府の公約は飽迄實行せ
永井民政幹事

[illegible]

協調の所以を考へよ
松野政友幹事長談

【東京二十六日發】政友會幹事長松野鶴平氏談 [illegible]つて議會を擧げてその使命を全うせんことに努めた、本議會においては庶政一新の決議案、議會制度革正の決議案等を初めとして米穀法案、不穩文書取締法案、退職積立金法案、産業組合法案其他に關する多數の附帶決議が通過しその何れに對しても政府はその實行を誓約したのであるが我黨は閉會と同時に決議實行督勵委員を設け苟くも政府が議會に公約したることは必ずこれを實行せしめないでは置かぬ決意をもつて議會後も政府と同様政府に對する督勵を嚴重せんとするものである

貴革に暗示
黒木伯談

【東京二十六日發】研究會常務黒木伯談 [illegible]

現内閣は頻りに庶政一新を聲明しながら本特別議會における政策に見るに何等一新の徴すべきものはないのである然るにこの短期間において政府提出豫算決算、諸法律案其他の案件中六十五件中六十四件を議了したことは一に議會が優渥なる聖旨を奉戴し重大時局に對處して努めて協調的態度をとつたためである、殊にその最後において不穩文書取締法案を大修正の上通過せしめたことは軍部をして眞に肅軍の目的を達成せしめん爲めに外ならぬのである、故に政府も軍部もこの點に就ては最も[illegible]へねばならぬ

社會不安を象徴する
麻生氏談

【東京二十六日發】社大黨麻生書記長談 この議會を通じて廣田内閣は岡田内閣と何等異る所のない現狀維持的な本性を暴露した、即ち不穩文書取締法其他の惡法をもつて民衆の不満を取締らんとする一方退職手當法の如き社會政策の片鱗を示すものすら誠意をもつて斷行する信念を缺き[illegible]廣田内閣其ものが社會不安の象徴である

ニコく顔の島田農相 米穀自治管理法が通過して……もみにもんだ米穀自治管理法案は遂に十八日衆議院を通過した(寫眞は法案の通過を喜ぶ島田農相(左)と米穀局長)

決議の貫徹を期し
督勵委員を新設
民政黨幹部會で決定

【東京二十六日發】民政黨は二十六日午後幹部會において協議の結果從來議會における決議や附帶決議が議會閉會後兎角閑却され勝ちでその趣旨に添はざる憾みが多かつたに鑑み今議會閉會後黨内に政府に對する決議實行督勵委員を新設し政府が各法案の實施上附帶決議の趣旨に基いて勅令化し省令化する様嚴重に政府を督勵することに決し一兩日中に幹部會を開き正式に協議人選の上町田總裁より指名發表することになつた

桑島局長を北支に特派
現地事情を檢討せしむ

【東京二十六日發】有田外相は愈々特別議會終了と共に對支外交に積極的調整の第一歩を踏み出す事となつて居り、六月二十日には川越駐支大使を赴任の途に就かしむるに決定したが之と相前後して桑島東亞局長を滿洲國及び北支に特派し現地の事情を檢討せしめる事としたが、北支には目下南京政府の所謂冀察問題を始め駐屯軍增強、赤化防止、内蒙古問題等重要案件が錯綜してゐる折柄とて對支三原則の立案者たる桑島局長の渡支は多大の注目を惹いて居る(寫眞は桑島局長)

假議事堂にも
議長、袂別の辭
掉尾の衆議院本會議

【東京二十六日發】退職積立金法案が貴族院委員會で意外に手間取り會期一日を更に延期された二十六日の衆議院本會議は午後一時六分開會されたが直ちに休憩となり

【東京二十六日發】二十六日の衆議院本會議は午後一時六分開會されたが直ちに休憩、午後七時二十五分再開富田議長議長席に起立し

今議會は短期議會なるに拘らず諸君の御努力に依り政府提出の議案は一件を除き全部を議了し又議員提出の議案もその大半を議了したことは感謝に堪へぬ、諸君の御承知の通り本議會をもつてこの假議事堂と別れを告げることとなつた、この記念すべき假議事堂と別れることは甚だ感慨深いものがある

と袂別の辭を述べ滿場拍手裡に散會を宣す、時に午後七時三十分と宣し從來の型を破つて別段萬歳もなく同七時五十分散會茲に歴史的戒嚴令下の非常時議會の議事全部を終了した

廣田内閣の試練
寧ろ今後に
軍部は依然慊らず

【東京二十六日發】今議會は二日の延長を加へてもその時日は二十三日に過ぎなかつたがこの間二十三億といふ尨大な豫算を無事成立せしめ更に廣田内閣政策の片鱗を示す重要法案たる退職積立金、不穩文書取締法案を曲りなりにも通過せしめたことは非常時特別議會の反映として注目に値する、然し議會後の政情が果してこの状態でいつまで續くかは頗る疑問で寺内陸相は政府の庶政一新、肅軍に對する精神に迫力乏しきを遺憾とし議會直後その斷行を政府に督促するであらうと傳へられてゐる

る、差當つての問題として政府は軍機保護法の跡始末を如何にするか即ち軍部は現下の情勢に鑑み本案は緊急勅令をもつて實施すべきであると主張して居りこれが事後承諾を政府が來議會に求める時政府の責任は相當重大化するであらう、斯く見る時將來の政局は政府と軍部との間にかかりその協調に容易ならぬ努力を要するであらう議會は済んだが廣田内閣の試練はこれからであり政局は益々多事であらうと觀られてゐる

【東京二十六日發】第六十九特別議會は二十六日をもつて終了したが短期間において總動員秘密保護法案の一件を殘したのみにて他の政府提出の四十五件を全部議了した、然しながら右の兩院通過四十五法案中退職積立金及び不穩文書の二法案を除く他の諸法案は全部岡田内閣の政策をその儘踏襲したもので廣田内閣獨自の政策に至つては本議會においては殆ど具體的に明示されず寧ろ今後の問題として殘されてゐる

(寫眞上は廣田首相下は寺内陸相)

日ソ漁業條約
延長の議定書
調印さる
外務省發表

【東京二十六日發】日ソ漁業條約の效力延長に關する議定書は二十五日午後ソ聯外務省においてわが太田大使とストモニアコフ外務人民委員次長との間に調印を了したる旨二十六日外務省では同日右議定書を左の如く發表した

日本國及びソヴイエート社會主義共和國聯邦の政府は千九百二十八年一月二十三日署名せられたる現行條約及び附屬文書を千九百三十六年十二月三十一日に至るまで效力を存續すべきことを茲に協定す、右證據として各名は各本國政府より正當の委任を受け本議定書に署名せり

特命全權大使　太田為吉

ソ聯外務人民委員次長　ベ・ストモニアコフ

帝國軍人誣告に
取消しを要求か
喜多武官孔部長を訪ひ

【上海二十五日發同盟】國民政府外交部長張群氏は過般北支の密輸に關聯し帝國軍人が援助を與へてゐると誣告したので我が駐支大使館附武官喜多少將は頗る憤慨し近く外交部長張群氏を訪問し右取消し方を要求すべく斷乎たる態度を堅持してゐる

甘い對立は解消
製菓業者と製糖業者
協定文に調印を了る

【東京二十六日發】製菓業者は從來の砂糖の消費者たる立場から製糖會社と對立し昭和九年秋以來糖價の引下げ全國期成同盟會を組織して製糖聯合會と對立抗爭を續けてゐたが、兩業者間の協調氣運濃厚となり、二十五日午後四時から丸の内工業倶樂部において兩者代表の會合を開き左記協定書を承認調印を了し圓滿解決を見るに至つた

協定書

一、製菓業者は糖價が世界的情勢に支配せらるることの多きをもつて製菓業者自身の自制に俟ち糖價引下げ期成同盟會を解散してその引下げ要求を撤去す

二、製菓業者にあて菓子の品質向上特に小國民の保健衛生施設改善等のため菓子研究所を設置し或は販糖、製菓知識の増進を計り其他製菓業の發展に資するため必要の支出を要する場合は日本製糖聯合會は應分の援助をなす

三、製糖業者は製菓輸出に就き菓業者に格段の支援をなす

支那駐屯軍の
給與改正

【東京二十六日發】二十六日の閣議で臨時給與令の件(勅令)が決定したが、右は支那駐屯軍の給與を關東軍に準じて臨時給與に改めるものである、即ち從來支那駐屯軍の給與は外地平時給與令に依り將校は五割增、準士官、下士官、兵は六割增となつてゐたが、關東軍は將校は六割增、準士官、下士官、兵は七割增となつてゐるので支那駐屯軍の給與は概して一割增となるものである、從つて支那駐屯軍と關東軍との權衡を圖るため[illegible]列國駐屯軍との振合上一部に十割以上の增給をなしてゐるものも一律にこの給與令を適用されるが、同本令は多分六月一日より施行される筈

積立金法案
來年一月一日より實施

【東京二十七日發】内務省社會局が現下の社會情勢に鑑み國民生活安定策の一として勞働者の生活確保のため今議會に提案した退職積立金及び退職手當法案は二十六日遂に曲りなりにも兩院を通過成立するに至つたが本法の適用範圍は衆議院の修正に依つて三十人を五十人に引上げた結果適用事業數は工場五千三百八十八、鑛山四百十二計[illegible]、勞働者數は工場[illegible]礦山二十二萬二千八百八十人計百三十八萬九千五百人に上りこれに對する積立推定額は退職積立金年額九百六十八萬六千圓退職手當積立金年額千五百九十八萬二千圓計二千五百六十二萬九千圓に達する見込である、然してこれが實施に際しては衆兩院の附帶決議において勅、省令に規定すべき重要事項に就ては調査機關を設け關係各方面の意見を參酌すべきこととなつてゐるので政府はこの點を尊重して先づ來る七月[illegible]内務大臣を會長とする[illegible]を組織し委員には内務省其他關係各省の高等官、兩院議員及び事業主、勞働者等の代表者等を加へ本法案の重要事項を諮問し昭和十二年一月一日より實施に決してゐる

總督官邸の晩餐會
新舊勸銀支店長等を招待

中川總督は二十六日午後六時半より官邸に於て近藤新勸銀支店長、松本三菱新舊支店長を主賓とする晩餐會を開催したが、陪賓として[illegible]、今川知事、松岡、[illegible]、保田、三好、河村、荒木、龍野、[illegible]、池田、大島の諸氏出席した

人事

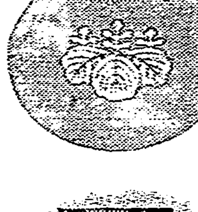
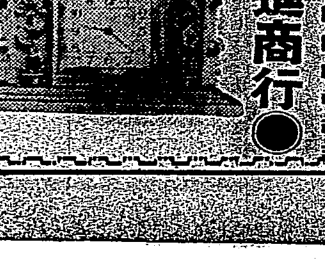
▲堤正蔵氏(專賣局[illegible]課長)事務打合せのため二十七日上京

▲中野誠治氏(臺南州[illegible])二十六日來北(鐵道ホテル)

▲高橋眞直氏(日本石油本社營業課長)二十六日南部より來北(鐵道ホテル)

●記念品と盛進商行●

記念品の御用命は
何んでも豐富に揃つた
盛進商行を御利用下さい

記念品は各數百種類揃へて如何様な御相談にも應じますから何卒御電話を御待ち申して居ります

臺北市本町
盛進商行
電話一三五番・二〇七番

華道池之坊御流
御稽古用薄端　貳圓均一
臺北市榮町二丁目角
盛進商行茶舗
電話二五七四番

内科　小兒科　入院隨意
樋詰醫院
臺北市本町二丁目三番地
電話五四四七番

涼味百%
西子灣調子庵
辰巳旅館
潮湯特設　電話一四六番

「にほひ」に關する貴重なる提案（中）

人間の退化せる嗅覺はどうして向上せしめるか

中研工業部長 加福均三氏談

元來ニホヒの感覺の起る源は鼻の奥の上甲介及び下甲介の一部であつて其處に嗅覺神經が集中してゐる、此の部の粘膜には適當な

◇濕り氣が あり、ニホヒの物質がその濕りに溶けて刺戟を與へるとそれがニホヒとして感ぜられる、ところが個人により濕れかたが違ひ神經の鋭敏さが違つて來るのでニホヒの感じも違ふ譯で之を實驗の結果について見ると先づパシー氏の實驗によればニホヒの物質をどれ位薄めて行けば遂にニホヒがしなくなるかといふ限度の實驗、詰まり最少限度どれ丈あれば始めてニホヒを感ずるかといふ限度の實驗の結果は樟腦の場合には

一立方米中に於て　○、○○○五瓦

であり、次にワデマーケル氏の場合は同じ條件の下に於て○、○二瓦となつてゐる、即ち兩者の間には四倍の相違がある、また薔薇といふ物質を用ゐた場合は

パ氏　○、○一瓦
ワ氏　二、一瓦

詰り兩者の間には

◇二百倍の 開きが出來てゐる、更にパ氏がワニリンを例にとり五人の者に試した結果によると最も鋭感な人と最も鈍感な人との間には左の如き七十倍もの鋭鈍の差があることがわかる

最も鈍感　○、○○五瓦
最も鋭感　○、○○○○七瓦

併しながら鼻の鋭鈍は必ずしも如何なるニホヒに對しても同樣であるかといふに、之は決して絶對的のものではなく、或るニホヒに對して鈍感なものでも他のニホヒに對しては他の者よりも敏感である事實は往々見受けられるところである、そこで嗅覺の鋭鈍といふことはニホヒの種類とも關係がある樣に思はれるため、今度はニホヒの

◇分類から 決めてかかる必要が起つて來る、さてニホヒの分類は非常にむつかしい問題ではあるが、また大變に面白い味もある、先づ東原氏が支那の文獻に基いてニホヒを分類したところによると

香、羶、焦、腥、朽

の五つに分けてゐる、之は例の五常とか五行五數とかいつたやうな昔い考へに則つて分類したのだから科學的に不完全なこと勿論である、次に植物學者で有名なる

◇リンネの 分類に從へば左の七種になつてゐる（括弧内は代表的なニホヒ或は物質）

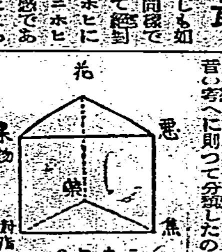
一、アロマテイック（丁香の香）
二、フラグラント（薔薇香）
三、アンブロジアック（麝香）
四、アリアセイ（ニンニク）
五、フエテイヂユ（纈草）
六、レプサント（南京蟲）
七、ノーセイユ（腐敗臭）

併し右の分類とてシツカリした根據がある譯ではなく直ちに之に賛成することは出來ない、その後感心させられるニホヒの分類が行はれなかつたが、今から十四、五年前にヘンニングといふ人がニホヒのプリズムなる考へを案出し左の六種類に分けた

一、花の香二、果物の香三、樹脂の香四、藥品の香五、焦げくさい臭六、惡臭

而してへ氏は以上の六つのニホヒを角點とする正三角形の

◇プリズム を拵へすべてのニホヒを此の六つの點からの隔たりによつて現はさうと試みたのである（續く）



對濠洲報復策として通商擁護法を發動

輸入組合を組織活用に決し 政府も愈々本腰

【東京二十六日發本社特電】本邦輸出品に對する濠洲政府の防遏策に對抗する爲め我國政府は斷乎として通商擁護法を發動し羊毛及び小麥に輸入許可制を適用する事となりこれが準備に着手したが、政府としては取扱ひ上の煩雜を避ける意味に於て對濠洲關係輸入業者をして輸入組合或は輸入協會を組織せしめ同機關を通じて許可數量の決定並に輸入許可證標の發行を行はしめる方針で、近く關係輸入業者を招致し具體的協議を進める事となつた、即ち輸入組合の設立問題は輸出統制に對應する意味に於て輸入統制を實施する場合が多いので、從來よりしばしば關係方面で唱へられて來たが輸入組合設立に關する法規がない爲め急に實施されずに今日に至つた、然るに今次の對濠洲報復策には是非とも輸入業者の協力を必要とするので外務當局方面の意向を中心に非合法的ながら一種の統制機關を組織しようと云ふのであるが、外務、商工兩當局では之を機會に本邦貿易の有機的統制をはかる爲め輸出組合に對立する輸入組合制度を設ける意向で恐らくは次期通常議會に輸入組合法案の提案を見る事となる模樣である

その對抗策に 日本經濟聯盟も動く

【東京二十六日發本社特電】米國の綿布關稅引上げ並びに濠洲の人絹綿布輸入制限に關し、日本經濟聯盟會では今回我國關係業者の意向を取り纏め對抗策を講ずる爲め二十六日委員會を開催する事に決定したが、特に綿業、人絹業、羊毛工業等の我關係輸出入業者代表を招いて米濠兩國問題の實情説明並びに當業者の要望等を聽取し之に基いて對策を決定、米濠兩國政府並びに關係者に對し經濟聯盟としての意志表示をなし國際解決に努力を注意する筈

一方大阪、神戸兩商工會議所にても同樣協議會を開き强硬決議をなし報復策を政府に訴へる所あつた

對濠報復案 大阪綿業俱樂部で協議

【神戸二十六日發本社特電】對濠洲問題に關し大日本紡績聯合會外八團體は二十五日大阪綿業クラブに會合協議の結果、對濠强硬策を遂行の爲め聲明書を發表、政府に陳情する事となつた

臺北新竹兩州 產組肥料入札

臺灣產業組合協會本部で二十六日午後臺北州支部と新竹州支部用肥料入札を舉行次の如く落札した

一、新竹州支部の分
△過燐酸一圓二三錢二厘（三菱）△調合一圓八九錢一厘（臺灣肥料）△加里十四圓二八錢（三菱）△硝安一○圓一八錢七厘（三井）△窒安九圓二九錢四厘（三井）△三井硫安九圓（一○錢（三井）
一、臺北州支部の分
△硫安八圓二三錢（三井）△硝安一○圓七八錢（三井）△調合二圓九六錢（臺灣肥料）△過燐酸一圓一五錢四厘（臺灣肥料）

內地經濟界の近狀

大阪港の海運力は增大

中辻喜次郎氏談

令弟中辻喜平氏の逝去後その跡始末を濟して本月七日歸臺するとその翌八日兄弟も及ばぬほど親密にしてゐた臺灣創立者の一人吉川義氏が突然逝去し四十九日再び內地に赴いた中辻喜次郎氏は二十一日中の吉川氏の告別式に列席しその跡始末をもすまし廿五日入港の朝日丸で歸臺したが內地經濟界の近況に就て次の如く語つた

內地の經濟界も經濟機構の調整期にあり其の經濟界の逆轉を懸念する形勢など急に行はれさうもなくマアマア大して心配する必要はない、我が臺灣の株價が三十二、三圓を保つてゐるのは一期分四分の一として過ぐる四分の一期の配當を求めて居るので大阪市債も一日で滿額となり、大阪の海運力が急に六百萬噸に增大するとの事であると共に其れに伴つて欲しいものである、事業の發展も蘭領東印度と各國から持て囃されるで將來は好望である

大阪市債

も一日で滿額となり三千五百萬圓の社債も一週間近くのプレミアムがつき更に今度起さんとする神戸市債は四分どころでなく相當の値頃にあり醵金も容易になつてゐる、日本の生活程度も可なり高かいやうだから一般の利益も多いことはないと思はれる、大阪は商業の都だけあつて四百萬噸の海運力が急に六百萬噸に增大するとの事で之に伴つて欲しいものである、事業の發展も蘭領東印度と各國から持て囃される

機械製造

ではまだ大分遠れてゐるやうだ、齊藤の製麻會社の機械も英國や獨逸から輸入と聞いては發展地がないやうで恥かしい氣もするではないか、併し今度有力な人から聞いた所によると機械機能だけは決して外國製に劣らぬものが出來、品によつては却つて優秀なものが出來るといふ事で數分遠を奪うする事が出來た、今度新潟で內地人を百萬戶、即ち約五百萬人を移住せしむる方針だと聞いたが

我が臺灣

でも今度の臺灣拓殖の事で何れも臺灣の實用を組込んであるとの事で何れも大に喜ばしい事だと思ふ、先般臨時に拓務局が準備にも百卅萬人程內地人を移住せしめ得る計劃をしたやうだが、一日も早く之を實現して徹底的な內臺融和の實を擧げて欲しいものである、私は當日小閑を得て後宮氏、赤司氏等が特に力瘤を入れてをり又本島內にも株主のある會社即ち德島に工場を持つ東邦人造纖維株式會社の「ステープルファイバー」を使つて織物を造つてゐる堺市の大和川に工場のある大阪織物會社へ行つて其工場と製品を見て來たが、思つたより以上立派なものが出來てゐる、その大阪織物會社だけでも

德島工場

に現在出來る品の四、五層倍位の原料が欲しいと云つてゐたし又東邦人造纖維の製品を非常に賞めてゐた、その東邦人造纖維の株價も一時は四圓位迄下つてゐたのが漸次回復して今は

臺灣拓殖と製糖會社の立場

會社成立で土地の資金化に期待さる

明糖專務 藤野幹氏談

昨年三月以來一年二ヶ月振りに二十五日來臺した明治製糖專務取締役藤野幹氏は見違へるやうな血色で而も以前よりも肥えた太り如何にも健康そうと云つた感じ……それは好きな煙草をやめたからでもあらうがお蔭で靖疾の神經痛や不眠症はスッカリ癒りましたと頗る朗かに次の如く語つた

製糖實績

は天候の變調で祟られ案外の減收を見るに至つたが、我社は比較的歩留が好かつたお蔭で減收歩合、低かつたと云つても昨夏の第一回豫想に比すれば可なりの減收である、歩留低減の原因は無論天候にあるが、强烈な季節風と豪雨も見舞はれたこと海岸地帶に區域を持つ製糖工場には大きな影響を與へてゐるやうだ、天候は如何ともすることが出來ぬと云つてもセメて

季節風に

備へられる品種が育成する事が出來れば良いと思ふ、久振りに糖業試驗所を訪問して此の點につき糖業者の意見を聞いてみるつもり

今度漸く具體化するに至つたわけである、民間と云つても株の大多數は先づ比較的條件のある製糖會社が引受けなければならぬことになるかも知れぬ、これも總督府の方針であり將來國策とあれば時節柄製糖會社も臺灣の爲の又國家の爲めに一臂もさかれなければならぬところであらう、尤も臺拓に所謂

南方發展

をもその重要使命とするところで事業の進行に連れ巨額の資金を要するので行行社債を發行するのみでなくその所有土地を一部資金化することも考へられ又小作民に小作させのともみられ又小作權作との輸作等も合理的指導の下にうまく行はれるならばうことも期待出來るのである、製糖業者としても臺拓當局の方針に順應して拓南の事業と相俟つて進まなければならぬと考へる、今期の[illegible]

現物出資

他の半額千五百萬圓に民間に株を持たすといふのであるが、此の案は昨秋總督府當局よりそれぞれ製糖會社へ意見の諮問があつた

臺灣拓殖株式會社法も兩院協贊會で協贊され發起人総會を通過したことは臺灣産業開發の爲め又帝國南方發展の爲め喜ばしい事である、資本金三千萬圓の內半額千五百萬圓は總督府より

議會發表の 硫安生產費

十年に比し低下す

——政府調査——

今議會に重要肥料業統制法案が提出され、その參考資料として政府で調査した硫安製造會社の硫安生產費を見ると昭和十年二月のそれと比較すると（單位圓Bには金利償却を含ます）

第六十九議會發表

會社	A	B
イ	七三、九○	六四、六五
ロ	七四、○○	六四、○○
ハ	八一、四○	七○、四○
ニ	八七、七○	七五、八五
ホ	八五、六五	七八、○○
平均	八○、五三	七○、五八

第六十七議會發表

會社	A	B
甲	八五、二五	六一、七五
乙	九七、二六	六八、七九
丙	七六、二四	六五、五二
丁	八七、八七	六四、九九
平均	八七、九三	七○、七○

以上の如く昭和十年の第六十七議會發表のそれと比較して本年の第六十九議會發表のそれは低下を示してゐる、これにより硫安價格の割高なる事が認められる

信用組合の監査機關設置

藏、農兩相の意見對立

信用組合の監督權を大藏省に移管問題に關し反對を表明しつゝある農林省では、過般の衆議院委員會に於て信用組合の監査機關設置の必要を言明する所があつたが、右に對し大藏省では信用組合に對し今日迄何等監督を行ふ機關がなかつたのでこれ等の組合が法規を逸脱して止むを得ない狀態であつた、これは一面反產業組合化の一因とも見られ、又農村金融改善上から嚴重に監督する事は必要と思ふしかし農林省に監督機關を置く事は絶對に反對で金融機關統制上から大藏省に移管すべきが安當であると意思表示をしてゐるので目下の所藏、農兩相の意見は對立して居りこれが如何に解決されるかは注目されてゐる

專賣局が粉碎鹽工場設置

經費二十八萬圓を計上

臺灣專賣局では既報の如く從來の天日鹽を粉碎鹽にして品質及び嗜好の向上をはかるべく目下其の準備を進めてゐる、之に關する十一年度豫算は二十八萬圓程度で、先づその方法としては島內各所の鹽田所在地のうち北門、布袋、鳥樹林、鹿港の四ケ所に粉碎鹽工場を設置し大々的なる粉碎鹽の製造を行ふ手筈になつてゐる、いま鹽の島內消費量を見ると數量にして五千五百七十二萬キロ、價格にして百六十六萬圓餘となつてゐるが、此の內、前數量は二百十九萬キロ十一萬九千圓餘に過ぎず他の大部分は天日鹽である、此の天日鹽を殆んど全部粉碎してその結粒を小さくするのだから專賣局としては相當大きな事業である、之は本年十月頃から賣出される豫定であり、賣渡價格も從つて從來の百斤二圓四十錢に二割方引上げを見るものと思はれる

日月潭貯水池 水位昂上期に入る

一時渇水期に水位低下してゐた日月潭貯水池は近頃毎日の如く降雨や豪雨に惠まれ濁水溪の水量も著增して昨今は一日平均七百九十萬立方尺を取入れ一千四百五十萬立方尺を蓄へてゐる、現在の貯水池は湖面約七百間餘に水位平均六尺に達して居り、今後の貯水量增加は期待される

商況（廿六日）

島內米肥

臺米現物相場

[illegible]

基隆在庫米

二十六日朝現在

[illegible]

臺中米價（二十六日）

蓬萊米一〇圓七〇錢、一期丸糯米二一圓〇〇錢（臺北市場）

臺中の豆粕入札

臺中州農會の第一回肥料入札は二十六日午後一時執行され豆粕十四萬八千枚で臺北の合資會社山本商店へ落札した

生絲は手堅い

【神戸二十六日發本社特電】生絲は手堅く、前場は定期當限六六六圓と前場より十七圓高、先限六六九圓と十八圓高、定期絲チリくく高含みの賣物少く、相場は十圓餘見當で堅實な買人氣、神戸出來七十八、九格は定期利益を呈した

蓬萊米買人氣

【神戸二十六日發本社特電】久しく保合の蓬萊米は買氣旺盛で期限北部一期蓬萊米中第二十八錢出來後大引け三十五錢買氣で神戸筋の買にて成行二十錢高の出來

高雄在庫米

二十六日朝現在

[illegible]

正米市況後場

[illegible]

島內肥料相場

現物荷受倉渡

大豆粕	一圓○三錢	一圓○三錢
過燐酸	九圓○○錢	
硫安	七貫五入一九%　一圓○七錢	
同	七貫五入一五%　一圓○七錢	

期米

大阪期米後場

東京期米後場

神戸期米後場

[illegible]

堂島兩建控除俵合

堂島前場先限主なる手筋

賣方　東京筋、米奮、阿部、中京筋
買方　北川、地場（小河、村岡）

堂島前場先限兩建

（單位石）

賣方　岡崎二、五○○北川九、○○○小河八○○村岡八○○
買方　楠辰一、五○○田中金一、三○○水枝九○○磯甚、田中龍七○○

堂島米況前場

【大阪二十六日發】受米の賣行良好と東京高に買氣强く先は東京筋中東筋新春買に地場買氣の堅き外じに先は三十三錢高に十六錢と六十五錢高に寄り買物細りにその島十三錢と各地高と共に前場二十一錢と戻し各地五錢と見せ二十四錢と鞘りに引けた

堂島米況後場

【大阪二十六日發】買方の利喰念

株式

大阪短期後場

大阪長期後場

東京短期後場

東京長期後場

[illegible]

堂島雜觀

【大阪二十六日發】受米の賣行良好を基調として東京高に買氣强めたが又高値を唱へる者あり、目先的に材料難となり地合燃れの買物もあり上げ勢を續け來つたが反動的に賣物り再び人氣を盛り返して保合の形勢が正米硬化の米穀統制等の見越で先行天候不順見越に依る買はれたものである

大株雜觀

【大阪二十六日發】嫌氣投げは目先一巡し小掛的利喰急がれ小康狀態を呈し殊に採算株は低金利に支柱に下値は支へられ依然底意强硬で船株の氣崩れ以外は一齊堅調を見せたが、船株は濠洲政府の不法關稅引上げに對して政府が通商擁護法發動し民間も報復策に協力せんとしつゝありこの貿易戰に依り運賃の減收懸念され郵船は投げに強の安値を下廻り新安値に崩落し商船も反動安となつた、日産は堅調見越に買氣衰へず新高値を示現した、東新その他人氣株は不透明低迷を辿り全般的に何となく不氣味な商情であつた

東京株況前場

【東京二十六日發】雜株には好材料含みで强含みのもの多く散見されるが主要株は月末關係にて買殘の整合を示した、長期新線株で鐘紡新蟹らず新鐘八十錢方下押し人絹株は殆んど焦付に終り日糖新、臺糖宗五、九十錢方の利喰押となり日石は增配含みに一圓五十錢高、東電六十錢高、郵船、日鋼小綾み東株七十錢安、新東一圓安と引けた、短期新規材料乏しく買方の手仕舞に新東は百二十三圓十錢と六十錢安に寄付きアト三圓七十錢まで戻したが引際軟化して結局一圓十錢の安値に引けた、雜株では增配含みに日石六十二圓の新高値に進み郵船は捌高値に買人氣となつて六十二圓六十錢まで一圓餘低落した

東京株況後場

【東京二十六日發】新規材料皆無で人氣神經質に警戒氣分となり好調を傾けたが、雜株も後場は一齊引緩んだ長期、鐘紡新四十錢高新鐘一圓方弱落した人絹株も發展せず砂糖株では日糖八十錢安、臺糖八十錢安鐘安東株七十錢安新東九十錢安と大引短期、買疲れにて嫌氣の手仕舞多く新東は百二十三圓十錢と聯らずに寄付きアト漸落して二圓二十錢まで下げ二圓五十錢とボンヤリに大引、雜株も一齊不味で東電の反落目立つた

砂糖

臺銀建值

[illegible]

大阪綿絲

大阪棉花

大阪人絹

橫濱生絲

十限　六七、一○○　六六七、○○

大阪濟算

大連特產前場

[illegible]

大連特產前場況

【大連二十六日發本社特電】特殊材料なく始めボンヤリアト引締り大豆は邦商と油房の小口買でボンヤリに寄りアト邦商と外商の買物で小戻りを見せた豆粕邦商乗替と手仕舞內少商華商同居喫買帶び豆油商支筋小口買ひあり場面閑散

神戶豆粕

[illegible]

神戶市中相場

大豆現物八、六○同先物七、六○豆粕現物一、一二同先物四、五九小麥內地物八、五五同米國物六、五○麥粉一百○三、八二領石現物三、六○

ハリバは なぜ今日の聲價を獲得したか

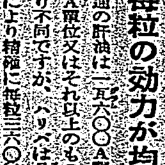
一粒肝油ハリバが出來て、まだ時日が新らしいにも拘らず、非常な速度で醫藥兩界に『肝油はハリバの時代』を現出するほどの聲價を博しましたが、それは……

1 微量で効くから

これまで一茶匙も二茶匙も三茶匙も多量に服まねばならなかつたものが、僅かに小豆大の小粒一乃至二、四粒で足りるほどヴイタミンA含有が濃厚だからです。

2 毎粒の効力が均等

普通の肝油は一瓦六○○A單位乃至九○○A單位又はそれ以上のものもあり品により不同ですが、ハリバは分光光度法に依り精確に毎粒三六○○國際A單位を均等に含有すべく檢定してあります。

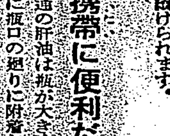


3 胃腸にモタれない

これまでの肝油ですと、油の量が多く、モタれ氣味となり、殊に春から夏は臭味が鼻につき、服みにくいものでしたが、ハリバなら油量が少いから胃腸に障らず、夏冬ともに年中樂々と續けられます。

4 携帶に便利だから

普通の肝油は瓶が大きく、携行に不便で殊に瓶口の廻りに附着した油が腐敗しゴミがついて不潔になりがちですがハリバは小形のポケット瓶入でいつも清潔です



5 家庭で樂に服める

昔の肝油は兒童が嫌がつて家庭で服まぬため、學校で先生に頼んできても服ませたものですが、ハリバなら、家庭で母親の手から、喜んで服用します。

結核に罹らぬやう呼吸器を丈夫にする爲或は腺質病や發育の鈍い兒童、春から夏に皮膚病に罹り易い兒童、齒や視力の弱い方の保健劑として貴用されて居ります

『ヴィタミンA給源としての鮃魚肝油』と題する吉川博士及小野子（見本つき）は東京日本橋本町田邊元三郎商店あて御申越次第發送します

百粒（約兒三ヶ月大人一ヶ月分）……
五百粒　十円五十錢
三百粒

東京……大阪 田邊商店

HV23

南海の虹 (4)

北村小松作 小林秀恒畫

その前夜 (四)

（かうしてる場合ぢやない…）

やつぱりそればかり心の中に繰返しながら、帽子を放り出してホテルを抜け出した浩は、緑町から、支那街をぬけて停車場通りの方へ歩いてゐた。

「先生！今晩は！」

支那街の暗い角を曲つた所で、浩は、いきなり後から呼びとめられた。先生と云はれたのは妙だと思つたが、浩は立ち止つてふりかへつた。

「僕ですか？」

聲をかけると、ヨタ者らしい男が二人、ノソリと浩の傍に近づいて來た。（おやツ！タカリだな。タキシードなど着てこんな所を歩いてるんでダンスホールの教師と間違へたな…）―浩は咄嗟にさう思つた。

「先生はいつから、ハマへ來たんですか？」

「お近づきに御供しませう…」

やつぱり新米のダンス教師と思つたタカリだつた。

「冗談ぢやない僕は先生所か、まだ學生ですよ……」

「學生？」

浩の不敵な調子に男達は一寸顔を見合はせたが、

「へえ、學生でそんな格好してンなら少し貸して貰はうぢやねえか！」

男達の態度はガラリと變つて急に威嚇的になつた。

「金なんかあるもんか。僕アここ二、三月と云ふものおやぢの所から金が來ないので一體どうしようかと思つて前後策を考へてゐる所だよ！」

浩は暗の中で苦笑した。

「何だつて？」

「金なんか有りアしないよ。」

浩はスタスタと歩き出した。

「おい！待て、待たねえか！」

一人の男が後から浩の腕をぐいと掴へた。

「うるさいな、無いつて云つてるぢやないか！」

浩はいきなり力まかせに自分の腕を掴んでゐる奴の手を振りもぎつた。

「おいてエ、畜生！」

「野郎！たたんぢまへ！」

三方から男達がなぐり込んで來た。

「亂暴するならこつちも遠慮しないぞ！」

云ひざま浩は突つかかつて來た最初の男の顎つ柱へいやつと云ふほど左のストレートを入れた。

「ウム！」

のけぞつた男の顎が鮮血で真赤にそまつた。

「野郎！」

あとは二人對浩の亂鬪になつてしまつたが、丁度この時、さつきから暗い街角に身をひそめる樣にしてこの様子をうかがつてゐた人影が、づかづかともつれ合つてゐる三人の所へ近寄つて來た。

「おいツ！」

その男が鋭く呼びかけると

「いけねえツ！」

男達は、蜘蛛の子を散らす様に暗い町の方に逃げて行つてしまつた。

「助太刀しようかと思つたんだが、君も相當な腕だね！」

出て來たのは二等運轉士の制服をつけた青年だつた。

「僕ア又お巡りさんかと思つてビツクリしました……」

浩は頭をかいた、が、男達も彼を巡査と思つて逃げてしまつたにちがひない。

「馬鹿な野郎どもがウロついてゐるもんだね、アハ……お休み……」

制服の青年はポンと浩の肩をたたいて笑ひながら暗い街の方へコツコツと立ち去つて行つた―。

ラヂオ

午前の部

【六・〇〇】朝の挨拶、ラジオ體操 今日のお天氣のお知らせ…臺北觀測所發表
【七・二〇】全國氣象通報（東京）
【八・〇〇】家庭メモ（東京）
【九・三〇】家庭百科問答（東京） 一、完全な脱毛法について 二、妹さんの離婚についてお尋ねの方へ
【一〇・一〇】家庭料理献立（臺北） △鮎魚田△春雨と椎茸の緑和へ△清汁（かき卵ともみ海苔）
【一一・〇〇】日用品小賣値段（各局）番組紹介事項（各局）午後のプログラム發表（各局）
【一一・五五】商況 正米相場と肉豚取引相場（臺北）

午後の部

【一一・五九】正午の時報、氣象通報…臺北觀測所發表
【〇・一〇】放送局編輯ニュース
【〇・二〇】晝間娛樂時間（レコード）「海軍生活の一日」海軍少佐酒井堅三、音樂…帝國海軍軍樂隊△吹奏樂…横須賀海兵團軍樂隊 一、艦隊行進曲 海軍軍樂隊作曲 二、太平洋行進曲（同右）三、海行かば（同右）
【一・四〇】全國氣象通報（東京）
【五・〇〇】子供の時間（東京）ラヂオ・ヴアラエテイ 日本海大海戰 お話…中根茂、唄歌…金の鈴コドモ會、琵琶…宮川旭鳳、管絃樂…日の丸管絃樂團
【五・一〇】コドモの新聞（東京）
【五・二五】佛蘭西語講座（第二十二講）（臺北）新見榮造
【五・五五】カレント・トピックス（東京）

夜間の部

【六・〇〇】子供の時間（臺中）海戰夜話 山崎謙堂、伊佐盛 中子供クラブ會員
【六・二〇】講演（臺北）日本海海戰と其教訓…海軍武官酒井武雄

海軍の夕

【七・〇〇】吹奏樂と軍歌（東京）海軍軍樂隊 指揮内藤清五 一、行進曲「日本海海戰」（軍樂隊編曲）二、軍歌 愛國の軍神東郷元帥（海軍少佐松島慶三作詞軍樂隊作曲）
【七・二〇】浪花節（大阪）銅像を洗ふ女 杉野兵曹長の妻 天中軒雲月
【七・五五】ラヂオ・ドラマ（東京）海行かば（海野啓一作）梅島昇、花和幸一、山口俊雄、眉間房子外大ぜい
【八・三〇】時報（東京）
【八・三二】吹奏樂（臺北）臺北音樂會、指揮細田榮重 一、堂々たる軍容 エルガー作曲 二、我等の海軍 エムテー作曲 三、海戰の思出 桑原健二編曲 四、行進曲軍艦 瀬戸口藤吉作曲 五、海軍記念日の歌（海軍軍樂隊作曲）
【八・五五】ラヂオ・ドラマ（臺北）東郷金…配役、佐土市郎…青柳東太郎、佐土清…平松時雄、佐土の妻くに…清川秀郎、浩の妹てる子…月野てる子、浩の弟二郎…瀬口俊夫、外大ぜい
【自八・〇〇至九・三〇】攻防演習實況（臺南のみ）高雄市海水浴場より中繼
【自八・〇〇至一〇・〇〇】燈火管制實況（臺南のみ）高雄市、州知事公室より中繼、燈火管制の中繼は普通放送を時々中斷して放送するもの
【九・二〇】氣象通報（臺北觀測所發表）放送局編輯ニュース 新聞社提供ニュース（各局）ニュース會社知事項（各局）明日のプログラム發表（各局）

雜誌紹介

▲自然科學と博物館（五月號）發行…東京科學博物館

美味！滋養！

人體活動力の源泉たる葡萄糖・果糖が主成分の榮養料

非常に美味しくて婦人にも子供にも老人にも誰にも容易に飲めるのでトテモ好評です！

どりこの

効用その一 虚弱腺病質に
常に風邪を引き易い人、弱々しい人、血色の悪い人は「どりこの」をおあがり下さい。漸次體力をつけ、氣分がせいくくして快活になり、血色もよく強健體に改造することが出來ます。

効用その二 産前産後に
姙娠中は體力が衰弱し、又ツハリなどのひどい人は死ぬ程の苦しみです。こんな方は「どりこの」で體力の衰弱を防ぎ、胎兒の發育をよくし、産後に用ひますと肥立を速めます。

効用その三 病後の衰弱に
病後の榮養程大切なものはありません。「どりこの」は體力の衰へを恢復し、元氣を旺盛にし、一杯一杯が體力を充實するとさへ云はれます。どうぞ御試飲下さい。

効用その四 結核性体質に
この體質の人は體力が衰へると病菌に猛威を振はれる恐れがありますので、いつも體力に注意し、「どりこの」を飲用して旺盛なる體力を養成する必要があります。

効用その五 食慾不振に
「どりこの」の主成分、葡萄糖と果糖は消化の必要なく吸收され、含有されるアミノ酸は胃腸の機能を旺盛にし、消化の働きを助ける有して困りますので食慾不進に「どりこの」は絶好です。

効用その六 發育不良見に
發育不良見は十分な榮養を必要としますが、同時に、よく消化吸收出來る様に胃腸を強健にすることが大切です。「どりこの」は胃腸の働きをよくし、非常に榮養になりますので好適です。

効用その七 家庭の常用に
とても榮養分が多くて「どりこの」有效成分の内九〇%以上葡萄糖と果糖ですから實際しくて、元氣が出て、疲れがなほるといふスバラシイ榮養料ですから家庭の常用に此の上ありません。

効用その八 牛乳調味料に
牛乳一合に「どりこの」二五―三〇瓦（約二匙位）入れますと益々榮養價を約二倍にし、トテモ美味しい味にし、牛乳の嫌ひな人にも容易に飲める「どりこの牛乳」が出來ます。

全國著名藥店・食料品店にあり
發賣元 大日本雄辯會講談社代理部
臺灣總代理店 盛田商店（臺北）
D.12

ビーズ

小粒せんたく石鹸

てんなにおちのよい洗濯石鹸は始てです

これまでの半分で きれいに洗ひ上がつて 布地や柄色を傷める事がありません

原料が純植物性で 獨特の小粒状だからです

一函十錢 徳用函卅錢

東京・花王石鹸株式會社長瀬商會・大阪

ひふ病 全治水

●たむし ●ぜにたむし ●いんきんたむし ●水虫 ●皮膚のただれ 其他一般ひふ病の專門藥

醫學博士 田村正雄先生御推奨

早〇

男子へ一番の急告！

東京八二三二

臺灣日日新報社編輯局編纂

市區計畫街路及び公園（十一年版）

改正臺北市全圖

發行所 臺灣日日新報社商事課

●風貌 自ら颯爽たり！ ノーシンで頭の澄み切った五月晴●

專賣特許 スプーン付

花柳病 豫防藥 レーロー

滲みず痛まず 安全に豫防

武田發賣品

女性ホルモン

月經調整と女性健康增進

國際標準品に全く一致する結晶性「卵胞ホルモン劑」

オバホルモン

オバホルモンは、女性特有の生理機能を發現せしめる卵胞ホルモン製劑なり。本劑は卵巢機能を活潑ならしめ、月經を調整し血色素量及び赤血球數を增加し諸機能を賦活し、新陳代謝を旺盛ならしめ、下記諸症に用ひて女性の健康を保護增進せしむ。

乳汁の分泌不足にも賞用せらる

月經寡少 月經痛
月經不順 憂鬱症
頭痛 耳鳴 腰痛 下腹痛
肩凝り 發汗 逆上 疲勞
四肢冷感 視力減退

錠劑（百單位）五〇錠（二圓五〇）一〇〇錠（三圓七〇）
（五百單位）二〇錠（二圓六〇）五〇錠（五圓五〇）
粉末（一五＝千單位）一〇瓦（二圓六〇）二五瓦（五圓六〇）
注射液 百、五百、千、一萬、五萬、二十五萬單位あり。

發賣元 武田長兵衞商店 大阪市東區道修町

ライオン歯磨
祝海軍記念日
報國84
品質を誇る
世界一の
ライオン歯磨
一、四十有餘年の經驗
一、洗煉された技術
一、嚴撰された原料
一、最も優秀な香味料
一、世界一の製産額
此の故にライオン歯磨は
皆様の御愛用を辱うして居ります。
我社協賛により獻納せる
海軍機「報國第一兒童號」!
全國學童諸子からライオン煉歯磨空チューブ其他の寄贈を受けて海軍機獻納の資金に充當せんとする大日本飛行少年團の義擧に對して、ライオン歯磨では誠心誠意之を協賛し空チューブの蒐集に努めて居りますが、遂に學童諸子の熱誠は上圖の如く立派な戰鬪機を作り上げ、報國84、第一兒童號と命名され、國防の第一線にその雄姿を輝して居ります。
今後とも引續きライオン歯磨御愛用各位の御支援を切望する次第で御座います。
子供さんにも
ライオン歯磨
ねる前にも
雜誌「制空」
(飛行機グラフ)
面白くて爲になる飛行機に關する記事と寫眞滿載。
定價拾錢
東京市芝區田村町
飛行館内
大日本飛行少年團發行
ライオン歯磨後援
アド艦隊陸上觀艦式
五月廿七日非常時海軍記念日を祝して、海友會主催、臺灣日日新報社後援で、アド艦隊陸上觀艦式擧行さるゝに當りライオン歯磨では欣然之に參加し、「國民保健は先づ歯から」の標識の下に、子供の時から、寢る前にもライオン歯磨の普及徹底を期する事となりました。何卒御聲援の程を御願ひ申上げます。
潤製
ライオン歯磨
潤製
ライオン歯磨
MADE IN JAPAN
103—116

日本海々戰記念特輯

現下の時局は日露戰爭當時に相似す
官民一致して この非常時を打開すべし

馬公要港部司令官 和田專三

現下の重大時局に當り、皇國興廢の岐れ目を迎へまして「皇國の興廢此の一戰に在り」ました日本海海戰第三十一周年記念日を迎ふるを得ますことは、私の最も光榮とする所であります

× ×

顧みますれば三十一年前を回顧しまするに、動もすれば其の存在さへ無視せられ勝でありました我國は、當時の歐米列強と比肩して、其の植民地的に扱はれてゐた我國は、傲然として世界を相手として戰ひ、彼の大海陸軍國露西亜を相手と致しまして、敢然東洋平和正義人道の爲に立ち上つたのであります。而も海に陸に、實に文字通りの連戰連捷を博しましたので、露國は遂に敗退を一擧に挽回せんとしまして、遙々波羅的艦隊を東航せしむるに至つたのであります、我聯合艦隊司令長官は、明治三十八年五月二十七日朝「敵艦見ゆとの警報に接し聯合艦隊は直に出動之を撃滅せむとす本日天氣晴朗なれども波高し」の報告を大本營に打電されまして、直に朝鮮海峡に出動着月午後一時五十五分「皇國の興廢此の一戰に在り各員一層奮勵努力せよ」との訓示を與へられ各員克く戰ひ、全く波羅的艦隊を木端微塵に粉碎、敵艦隊を殲滅されたのであります

× ×

如斯大戰捷を得ましたことは、固より上大元帥陛下の御稜威と皇祖皇宗の神靈の御加護に依る所でありますが、又國民全體の一致團結、臥薪嘗膽の結晶であります所の、海軍力の整備充實と無比な我將兵の連日連夜に亙る訓練に依り、研發されました實力との賜でありまして、當時の臥薪嘗膽十年の苦心に至りましては、誠に感激惜く能はざるものがあるのであります

由來三十一年、皇國國威は世界に輝き、國歩は日に月に進み、今や東洋平和正義人道の守護神たるの感があるに至つたのであります

× ×

惟ふに日露戰爭直前は、現下時局に劣らない非常時局であつたのでありまして、當時の國民は上下協心戮力、克く此の危局を突破克復して、皇國に一大躍進を齎したのでありますが、就中海陸軍の協同は美事でありまして、日本海海戰の戰捷には、乃木第三軍が甚大なる犧牲者を出したるにも屈せず、攻擊を反覆遂に旅順を陷落せしめまして、波羅的艦隊の到着以前に東郷聯合艦隊に修理、補給、訓練に要する時間の餘裕を與へたことが、與つて力あつたのであります

× ×

本月第三十一周年の海戰記念日を迎ふるに當りまして、日露戰爭當時の時局と現下の時局とを對比して、相似するものあるを思ひまして、私は當時の軍と云はず、官と云はず、國民と云はず皇國全部が一團となつて相共に拂ひました苦心努力を、今日茲に新に致しましたならば、現下の重大時局は容易に克復し得るものと思ふのであります

"全臺灣を日本化せよ"
自信ある海軍力の整備こそ 刻下最大の急務たり

馬公要港部參謀長 木幡行

我臺灣にかける國防熱、國防強化運動に赤く熾烈となり、勞働者諸君、小公學校生徒、兒童に至る迄、競うて國防獻金する純情至誠には直接國防の最前線にある我等として眞に感激に堪へぬ所である

◇

然し國防は國家の大事である其の本義に立脚せぬと却つて國防を誤る結果となるから、指導者は大に注意せねばならぬと思ふ、近來「全臺灣を要塞化せよ」「臺灣の爲の國防獻金」等の語が、新聞や講演に見えるが是は果して當を得たものであらうか

米西戰爭の際、米本國では「軍艦を我州にも送れ」「軍隊を我地方にも駐めよ」と各州競うて國防請願運動をやつて、政府を困らせたと云ふ事である

今より三十一年前、露國バルチック艦隊が大擧東進し五月十四日カムラン灣出港以來杳として其の跡を斷ち、臺灣の東か西かはた日本の何れに迫るやら、皆目不明であつた時の日本國民、殊に臺灣官民の態度はどうであつたら、米國の世界的戰略家マハン將軍は、「露艦隊は須く澎湖島に占據し日本海軍に對すべし」と論斷した所から見ても、當時臺灣や澎湖島の危險は正に頂點にあつたと申すべきである

此秋澎湖島は申すに及ばず、臺灣官民は皇國最後の全勝を確信して、身を以て國難に殉する悲壯なる覺悟であつたと思ふ

◇

「戰勝の要決は戰闘力の集中に在り」神將東郷大將は全兵力を朝鮮海峡に集中して、嚴乎不動、遂に曠古の大捷を博し、國運を富嶽の安きに置いたのである

今日國家非常時に直面して「全臺灣を要塞化せよ」とは一體何の目的であり、如何なる敵に對して防禦せんとするや

◇

臺灣を要塞化する必要があるならば、日本は島國である、現在國民は日本の本土沿岸は、全部要塞化せねばならぬ、北海道も九州も、日本海沿岸も、太平洋岸も更に朝鮮も、赤次大將日く

世間には國防の要は一朝有事に際し、我領土を防衛して敵をして一歩も我國土を踏ましめぬにあると考へて居るものが少からずある樣である、併し斯樣な消極的な國防は國防の意義を成さぬ、此の如きは畢竟昔の籠城と同じで早晚落城を免れぬ、强敵に對しては日本の海岸に如何に有力な陸軍を並べても守り切れるものではない、敵は間隙に乘じて何處からでも上陸し到底國防を完うする事が出來ないのは歷史の明證する所である

と眞に至言と申すべきである

國防所謂消極的國防は、國運が左前になつた時に囚はれるもので、ある、そして其の末路は哀れである、攻められて落ちぬ要塞は古來稀なりと聞えてをる

◇

天智天皇の御代、我軍は朝鮮白村江の海戰に敗れ、六百年統治の朝鮮を失ふや、我國は九州西岸に大規模の防備を修め、國防を完備して却つて元寇を招來するの結果となつた、そして外敵を我本土で防がんとした、元寇の軍議は如何に悲慘であつたかは歷史の教ゆる所である、德川幕府の末期弘化、嘉永の頃も、黑船襲來に夜も眠むられぬ大騷ぎをなし、頻に河岸防備に、しにしたが何の效果もなく、結局國防の第一は海軍に在りと悟つて海軍を建設し皇國隆昌の基をなしたのである

今や國運限りなく海外に進展する大日本帝國には、消極的國防は不要であり無駄である

國防の目的を要約すると
一、國土を護る
二、國民生活を安定にする
三、國策を支持する
の三者に歸すると思はれる

國土を護るの要訣は、敵を我國土に引受けざるに在り、即ち國防の第一線を遠く海上に張つて、强敵を外洋に殲滅するに在る、是が爲には海軍力の充實が先決問題であらねばならぬ

◇

日本は島國である、現在國民生活必需品を海外に求めなければ生存出來なくなつた、即ち國民生活安定の爲には海上交通貿易を盛にし、海洋の自由安全を確保せなければならぬ、是が爲には相當の海軍力を要する、又「貿易は軍旗に從ふ」と云ふ通り海軍力盛なる所、貿易亦盛であり國力強大である

日本としては、將來東洋に於て絶對優位を保ち、東洋の平和を維持し其の資源を開發し、東洋民族共存共榮世界の平和に貢獻せねばならぬ、是が我國策であらう、然し南洋發展は愚か、滿蒙の資源開發も大陸にかける陸軍の活動も、西太平洋の海上權を確實に掌握しなければ出來ない事である、脱すれば海國日本の眞の國防は、海軍力を整備して國家の威信を高め、爭はずして正義を貫徹し戰はずして敵を屈するに在る、自信ある海軍力の整備は正に刻下最大の急務として國民全力を集注せねばならぬものと信ずる

由來臺灣は皇國最南の孤島であつて交通、生存、繁榮共に海に依らねばならぬ地位にあるにも拘らず、官民共に一般に海洋に對する認識を缺き海軍力の必要を感ずることの深からざるは甚だ遺憾とする所である「臺灣の爲の國防獻金」などは畢竟軍に自衞心愛護心の發露に過ぎない、眞の日本人は皇國眞の國防の充實に最大の關心を持つべきである

世は正に非常時である、眞に明日の戰に備へんとせば、徒に鄙手や竹槍の短かきを愁ふる事なく、進んで正宗の銘刀を求むべきである、攻撃力コソ最良の防禦である

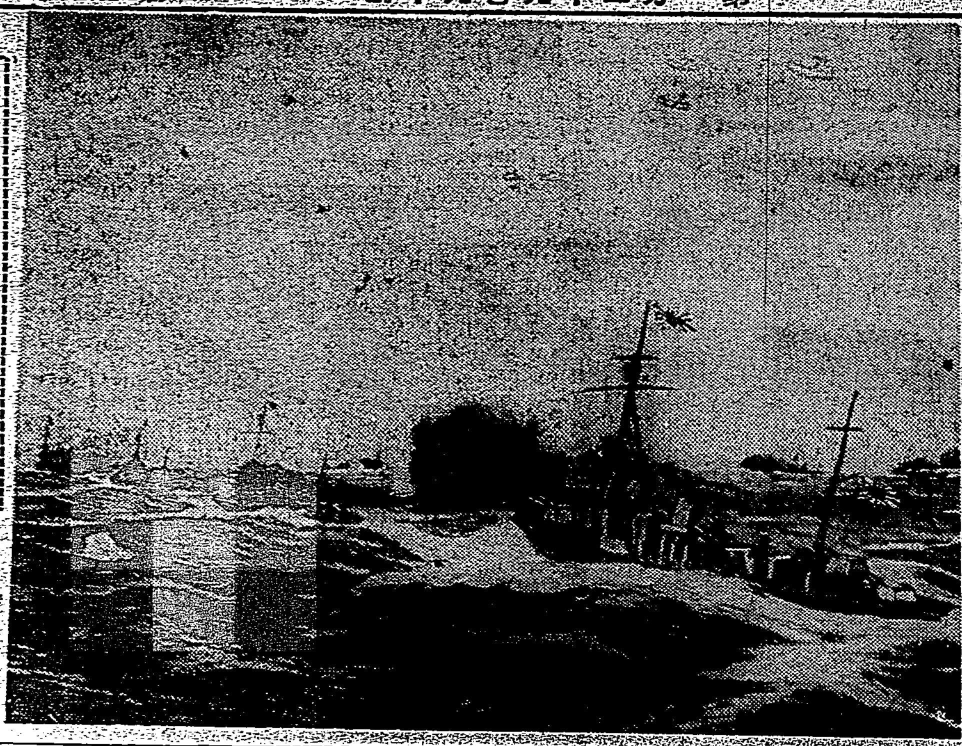
◇

更に言を進むれば、三千年來金甌無缺皇國國運の隆盛は實に建國の大理想と忠君愛國の至誠の結晶であり、國防の本源は日本精神の更張に在るは光輝ある國史の明證する所である

我臺灣にかける國防の強化は、先づ第一に臺灣全島に大日本精神を振作充實するを以て最大急務と確信する

臺灣國防強化の第一目標は「全臺灣を日本化せよ」にありと斷言する

わが水雷戰隊の强襲



日露海戰と其戰訓
西太平洋の制海權は帝國永久の生命！

海軍武官 酒井武雄

一、開戰前の彼我海軍の比較

國別	排水量(噸)	比率
日本	二四六、二三三	七五
露國	三二八、一七四	一〇〇

(但し黒海艦隊を除く)

二、第一期作戰に於ける海軍力の比較

國別	排水量(噸)	比率
日本	二四六、二三三	一〇〇
露國	一八四、五七四	七五

露國艦隊は所謂太平洋艦隊であるが、仁川沖の海戰を端緒として、旅順港外の海戰に續いて、六月二十三日及び八月十日の會戰となり、或は蔚山沖の海戰となり、又八月十四日の蔚山沖の海戰となり、遂に旅順閉塞に至り、露國太平洋方面に在りし露國艦隊は文字通り全滅した

三、第二期作戰に於ける海軍力の比較

國別	排水量(噸)	比率
日本	二一七、八二一	一〇〇
露國	一五〇、三八五	六九

露國所謂バルチック艦隊にして、更に決戰に參加せし主力部隊たる、戰艦及び裝甲巡洋艦を比較すれば、左の通り

[illegible]

ならず、敵の司令長官ロヂエストウエンスキー以下六千百餘名の將卒は、俘虜となり、その死傷四千五百餘名に達し、三十一年後の今日迄露國海軍の再興は不可能の狀態にある

海戰の戰訓

若し時宜に「完全なる勝利」と云ふ字句があるならば、その際には「日本海軍の勝利の如し」を見出すであらう、然し「ローマ」は一日にして成るに非ず、我海軍の完全の勝利は勿論僥倖の然らしむる所であり、且つ東郷提督、[illegible]

[illegible]

戰爭中に革命運動さへ起きた、之に反し我國は遼東半島還付以來文字通りの臥薪嘗膽、全國民一致して居た、外敵と戰はんと欲せば先づ國論の統一が必要である

二、我海軍は機先を制し先づ敵の東洋艦隊を全滅し、次いでバルチック艦隊を日本海に殲滅殲滅した、敵を制するには敵に先んずるを要す

三、卅一年前當時式バルチック艦隊と雖も、一繫累れず遙々一萬五千餘浬を航して極東に來航した、現に行動力增大せる優勢なる艦隊を以てすれば、右の如き移動は一層容易である、海軍兵力は移動性である、ロンドンやニューヨークの水は東京灣に通ず、敵の來らざるを恃む勿れ [illegible]

[illegible]

ヘチマコロン

晴れてうれしい君の頬 ぬれて涼しいこの一雫

コロンは凡ての御化粧の出發點です！

三〇七・五〇七・八〇七 本舗 東京 天野源七商店

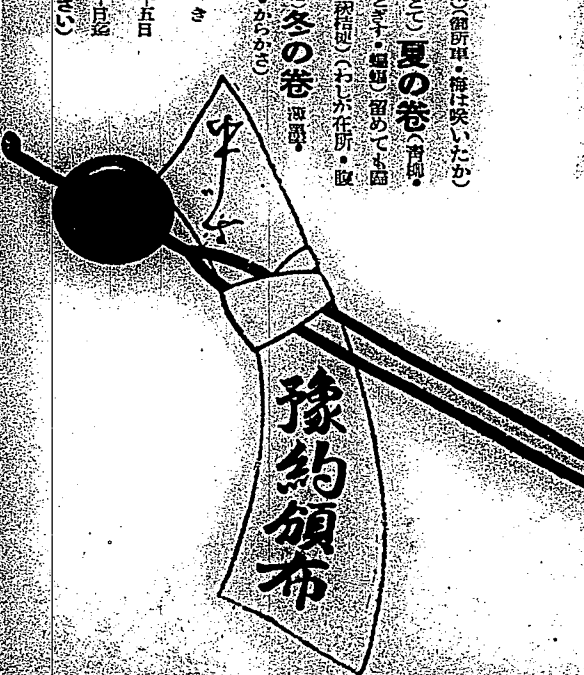
コロムビア レコードと蓄音器

軍歌
海野啓一作詞 山田耕作々曲
躍進海軍の歌
海野啓一作詞 海軍軍樂隊作曲
精鋭なる我が海軍
レコード番號二八八九二
内藤清五樂長指揮 帝國海軍軍樂隊

こゝ吉 端唄名盤特選集

全十二枚 春の巻(梅にも春・春雨)(御所車・梅は咲いたか)(夜櫻・惚れて通ふ)(櫻見よとて・初出見よとて)夏の巻(青柳・宇治茶)(湖来出島・縁かいな・夕暮)(ほととぎす・蝙蝠)(留めても留る・せかれせかれて)秋の巻(秋の夜・淡路潟)(わしが在所・淀の立つ時・露は尾花)(柏さび・咲ほつ・大津絵)冬の巻(濱園・わしが國さ)(積もる・紀伊の國)(わかもの・からかさ)

豪華アルバム入 唄本つき
豫約期間・昭和十一年四月二十五日―六月二十五日
頒布期間・昭和十一年五月二十日より十月二十日迄
(詳細は最寄特約店に御問合下さい)



豫約頒布

新發賣！
第二一四號 姉妹器第二二二號 第二二三號
新型シルバーブロンズレザー張 二重モーター附最新ポータブル

¥55

製造元 株式會社日本蓄音器商會・臺灣コロムビア販賣株式會社

五月二十七日の 日本海大海戰

敵艦見ゆとの警報に 聯合艦隊は出動之を擊滅

信濃丸の 敵艦發見

東郷聯合艦隊司令長官は、明治三十八年二月以來、麾下諸艦艇の戰鬪力回復を圖ると同時に、漸次其勢力を鎮海灣に集めて、傍ら敵の增援艦隊の動靜を觀望してゐると、敵は三月中旬マダガスカルを出發し、一時安南沿岸に寄泊した後、漸次北航したので、五月下旬より益々警戒を嚴にし、一切の戰備を整へて敵艦隊の來航を待つた。

同月二十七日の拂曉に至つた。時に我が第一、第二艦隊の大部は鎮海灣加德水道方面により、第三艦隊の大部は尾崎灣方面に集り第三艦隊は五島の白瀨の北西方を遊弋し、假裝巡洋艦亞米利加丸、佐渡丸、信濃丸、滿洲丸は白瀨の西方に排列し、秋津洲、和泉は四艦の東方近距離に在つて、相共に哨戒を嚴にした。

× ×

信濃丸は、同日午前二時四十五分白瀨の西二分の一北四十海里の地點に於て東北に航進してゐたが偶々その左舷に方つて東航する一汽船の燈火を發見し、相近づくに及んで、彼の汽船の後檣に白紅白色の三燈を連掲してゐるのを認めた時に月東天に懸かり、信濃丸は汽船の東方に在るので、これを注目するに具合惡い。そこで艦長成川揆大佐は速力を增加し、彼の後方を廻つてその左舷に出て、四時三十分頃、殆ど之に近づいて熟視すると、三檣二煙突、艦型恰も露國增設艦隊中の假裝巡洋艦ツネーブルのやうである。然し更に接近するに及んで何物もないことを確め、或は同隊に附屬する病院船ではないかと疑つてゐると、彼は露國燈號を用ゐて我れに向ひ信號をする。成川艦長は、さては味方と誤認したためであらうと推測し、必ず之を臨檢せんとしたが、然し夜は未だ明けず加ふるに濛氣があつて、何物をも認めることが出來ない。そこで同船の臨檢を行はんとしたその刹那、約一浬北東を指す艦首より、左舷に方つて千五百米以内の距離に十數隻の艦影と、兩側に數條の煤煙とを發見し、はじめて自艦の位置はその隊列の中間に介在してゐたことを知り、成川艦長は急遽針路を轉ずると同時に、敵の增設艦隊見ゆと發電した。實にこの日午前四時四十五分であつた。

× ×

既にして敵の針路は約東北東であり、對馬東水道を通過せんとするを知り、更に之を打電し、爾来その動靜をうかがつてゐると、敵艦隊として前路を進んでゐる敵は、五時二十分頃より濛氣の裏に隱れたが、六時五分再び之を發見したので、艦長を保ちながら進行してゐる中、一度敵の驅逐艦を西方に避け、更に艦列を保たんとする際朝に濛氣多角方に認めたので之を確かめようと針路を轉じて南航した。これが有名な信濃丸の敵艦隊發見である。

わが主隊の 戰鬪概要

この日東郷聯合艦隊司令長官は旗艦三笠に坐乗して鎮海灣に在り第一、第二、第四戰隊等は加德水道に假泊したが、午前五時五分敵艦隊發見の報に接するや、上村第二艦隊司令長官は所在艦艇に出港を命じ、第一戰隊、第二、第三、第四戰隊及び第一、第二、第三、第五驅逐隊並に第十四、第十九艇隊は順次拔錨した。東郷聯合艦隊司令長官は大本營に向ひ

敵艦見ユトノ警報ニ接シ聯合艦隊ハ直ニ出動之ヲ擊滅セントス本日天候晴朗ナレドモ浪高シ

と打電し、直に三笠を率ゐて加德水道に出、午前六時二十四分第一戰隊の先頭に占位し、四十餘隻の艦艇を從へて隊伍整々として巖航、刻々接受する報告に基いて、敵艦隊の勢力陣形進路を知り、之を沖の島附近に邀擊せんと決心して水道を離るるや、適宜操針して目的地點に進航した。

時に海面には濛氣があり、展望甚だ狹く、五六海里にすぎない。且つ西南西の風があつて、その力四乃至五に達し、波浪又高く、艇隊の航海頗る困難であつたから、東郷司令長官は艇隊に命ずるに時機を見て艦隊に合すべしとなし、之を三浦灣に避けしめ、驅逐艦以上を率ゐて愈々進航を續け、正午沖の島の北方に達し、片岡第三艦隊司令長官の報告により、敵艦隊は嚴原若宮島の北方十二海里に在つて、北東微東に航行してゐるのを知つたので、時々針路を變へて、午後一時十五分、先づ第三戰隊を南西微西に認め、いくばくもなくして第五、第六戰隊を西方に望み、同三十九分遂に南西に方つて、遙に敵艦隊を發見するに至つた。

× ×

是に於て東郷司令長官は、戰鬪開始を令し、先づ敵の左翼列先頭より之を擊破せんが爲、同四十分主隊たる第一第二戰隊をして北西微北に變針せしめ、幕僚を率ゐて三笠の前部最上艦橋に立ち、雙眼鏡を取つて凝視すると、敵は今方に約七海里を距てて、我が旗艦三笠の南西微西に在る、その右翼列の先頭には、ボロヂノ型の戰鬪艦四隻よりなる一隊を置き、オスラービヤ、シソイ・ウエリーキー、ナワリン、ナヒーモフの四隻よりなる一隊は左翼列の先頭に占位し、ニコライ一世及び海防艦三隻よりなる一隊之に次ぎ、ジェムチウグ、イズムルードの二艦は兩列の間に介在して、前方を警戒し、何後方濛氣中には オレーグ、アウローラ以下三等巡洋艦の一隊、並にドンスコイ、モノマーフその他特務船等數海里に亙り連綴として隨行してゐる。

× ×

今や彼我海軍の全力を擧げた兩艦隊は方に此處に最後の決戰を試みんとするのである。東郷司令長官は乃ち西に變針を命じ、同時に檣上高く信號旗を揭げ、麾下一般に令して曰く

皇國ノ興廢此ノ一戰ニアリ各員一層奮勵努力セヨ

と。時に午後一時五十五分である。我が全艦隊の將士は、この信號を望んで感奮し、必ず敵を殲滅して君國に報ぜんと深く誓つた。

次いで二時二分、我が主隊は針路を變じ南西微南に航して、先づ敵に對し反航通過する如く裝うたが、同五分に至り最先頭に在る旗艦三笠は急に左折して、東北東に變針し、第一、第二戰隊の各艦、順次之に倣ひ、敵の先頭を斜に壓迫し、第三、第四、第五、第六戰隊は何れも南下して、敵の後尾を衝かうとした。

此時敵の先頭は我が南微東に方つて、八千米突を距てて北東微北に航進しつつあつたが、我が旗艦三笠の變針するのを見ると、機來るべしとしたものの如く、一齊の白煙スウオーロフより起ると齊しく敵艦一時に砲火を開いて戰を挑んだ。

然し我は之を顧みないで、益々急航して二時十分射距離六千米突内外となるに及んで、旗艦三笠始めて應砲し、他艦も亦之に倣つて先づ敵の左右兩列の先頭艦たるスウオーロフ及びオスラービヤを砲擊した。

× ×

是より先き敵の右翼列は、前進して左翼列を併せ、單縱陣を作らうとするものの如くであつたが、今や兩列とも漸次東方に變針して不規則な單縱陣形をなし、我と並航する姿勢となつた。

我も亦時々少し針路を變じて、驅逐隊は敵の彈着距離以外に在つて適宜に運動し、第一、第二戰隊は愈々彼を壓迫したから間もなくして第五番に位するオスラービヤは、大火災を生じ、黑煙空に騰り、次で彼我五千米以内に接近し我が砲火は益々猛威を逞うして其の先頭に在るスウオーロフ及び之に續くアレクサンドル三世も亦火災に罹り、其の他の諸艦も相次いで火災を起し、濃煙濛氣と相混じて、海面を蔽ひ、時々我に射擊を中止せざるを得ざるに至らしめた。

而して我が諸艦も亦多少の損害を被つて、第二戰隊の淺間の如きは敵彈の爲めに舵機を損ぜられ一時列外に出て修理を加へ、間もなく復した。

× ×

斯くの如く、我が主隊は敵を壓破しながら、其の前路に出て、約南東に航進すれば、敵は既に針路を北東に變じたために、我が後尾を廻つて逃走すべきを慮つて、第一戰隊は一旋回して三時六分、日進を嚮導とした單縱陣を作り、西北西に進航した。

第二戰隊も亦一旦第一戰隊に倣はんとしたが偶々敵の諸艦は再び東方に回頭せんとするの狀あるを認めた故に、前針路に由つて速力を增加して直進した。

時に敵の旗艦スウオーロフは大損害を被つて列外に出、其の他二艦も亦之と運命を同しくしたばかりでなく、オスラービヤは三時十分頃終に沈沒し、混亂せる諸艦は南東に變針したところが、第二戰隊は其の漸次西方に旋轉すべきを察知し、同八分左十六點の正面變換を行つて、左舷より砲擊を續けながら、漸次西方に航し第五驅逐隊は其の前方から突進して孤立したスウオーロフを襲擊し、通報艦千早も亦之に近づいて水雷を放つた。

逆列單縱陣を以て、西北西に進航した第一戰隊は、左舷砲を以て敵を猛擊するや敵の再び回頭したため距離漸次遠ざかつた故、三時三十六分先づ左方に回頭して針路を變じ轉じて一旋して同四十九分順列單縱陣に復し、北東に進行しつつ、恰も東微南に在つて更に北方に向首せる敵を壓迫し、第二戰隊も亦右方に反轉して、第一戰隊の前方に位置し、共に敵を壓迫しつつ、彼我並行して北東方に航進した。我は復敵の北方に出たので、彼は其の底進するを不利と認めたるものの如く、漸次右方に回頭し南方に遁れやうとした。

× ×

是に於て、第二戰隊も漸次南方に變針し、第一戰隊も亦之に倣つたが、我が兩隊の距離相隔つたため、第二戰隊は右方に一旋轉して五時頃より第一戰隊の前方近距離に位置し、相共に南下したが此の際第四驅逐隊は孤立せるスウオーロフを襲擊した。

既に敵艦隊を煙霧の裡に失つたため、第一、第二戰隊は行々隱見せる敵の巡洋艦、運送船等を縱射し同二十七分頃から第一戰隊は再び北方に反轉して、敵の主力を索め第二戰隊は砲聲に由つて第三戰隊以下の敵巡洋艦隊と交戰したのを察知して、南西方に折れて敵に迫つて爾後此の兩戰隊は日沒に至るまで相分離して各別の行動を執つた。

北方に變針した第一戰隊は、約北北西に航し左舷砲を以て時々隱見する敵を砲擊し五時五十分頃左方の近距離に在る假裝巡洋艦ウラールを擊沈し、向北方に向ひ察敵せしに左舷艦首に敵主力の殘艦と思はるるもの數隻一群となつて北東方に遁走しつつあるを發見し、直に之に近づいて更に砲戰を開始し、之を壓迫しに、敵は漸次左方に旋つて更に同方面に遁れたため我も亦之に應じ同方面に進み加へ、之が爲めにアレクサンドル三世は列外に逸し、後方に落伍し、先頭に占位せるボロヂノ(此の際敵はボロヂノ、アリヨール、ニコライ一世、アプラグシン、セリヤーワキン、ウシヤーコフ、ナワリン、シソイ・ウエリキー、ナヒーモフの順序にて航行してゐた)は大火災に罹り七時二十三分俄然として沈沒した。

× ×

此の時夕陽既に傾き、我が驅逐隊、艇隊は北東南の三面より漸次敵に迫つたため、東郷聯合艦隊司令長官は、同二十八分(即ち日沒)なり通報艦龍田をして、全軍に向ひ北航して翌朝鬱陵島に集合すべきを傳令せしめ、第一戰隊は戰鬪を止め東方に變針した。

第一戰隊と別れ、西方に航して敵艦隊に迫つた第二戰隊は、敵の全く混亂し諸艦先を爭つて諸方面に遁走したのを見て、暫らく之を追擊したが、遂に及ばざるを察したのみならず、遠く第一戰隊と離れ居るを不利なりとして、六時頃敵の主力及び第一戰隊の所在地と思はれる方面に向つて北航した。

その中同三十分遂に左舷艦首に(此際前方に當り濛氣の中に第一戰隊の砲火を認めたと云ふ)七時アレクサンドル三世の右舷に傾き沈沒するを認め、八時八分遂に第一戰隊に合した、以上が即ち主隊の戰鬪概要である。

ありし日の東郷司令長官

日本艦隊

隊名		艦名
第一艦隊	第一戰隊	三笠、敷島、富士、朝日、春日、日進、龍田(通報艦)
	第三戰隊	笠置、千歳、音羽、新高
	第一驅逐隊	五隻
	第二驅逐隊	四隻
	第三驅逐隊	四隻
第二艦隊	第二戰隊	出雲、吾妻、淺間、八雲、常磐、磐手、千早(通報艦)
	第四戰隊	浪速、高千穗、明石、對馬
	第四驅逐隊	四隻
	第五驅逐隊	四隻
第三艦隊	第五戰隊	嚴島、鎮遠、松島、八重山(通報艦)
	第六戰隊	須磨、和泉、千代田、秋津洲
	第七戰隊	扶桑、高雄、筑紫、鳥海、摩耶、宇治
	水雷艇隊	十一隊 四十一隻
特務艦隊	特務艦	八隻

露國艦隊

隊名	艦名	
第一戰艦隊	「クニャージ・スウオーロフ」	擊沈
	「イムペラートル・アレクサンドル三世」	擊沈
	「ボロヂノ」	擊沈
	「アリヨール」	捕獲
第二戰艦隊	「オスラービヤ」	擊沈
	「シソイ・ウエリーキー」	擊沈
	「ナワリン」	擊沈
	「アドミラル・ナヒーモフ」	擊沈
第三戰艦隊	「イムペラートル・ニコライ一世」	捕獲
	「ゲネラル・アドミラル・アプラクシン」	捕獲
	「アドミラル・セニャーウキン」	捕獲
	「アドミラル・ウシャーコフ」	擊沈
第一巡洋艦隊	「オレーグ」	逃入抑留
	「アウローラ」	逃入抑留
	「ドミトリー・ドンスコイ」	自沈
	「ウラヂーミル・モノマーフ」	擊沈
第二巡洋艦隊	「スウエトラーナ」	擊沈
	「アルマーズ」	逃入
	「ジェムチウグ」	逃入抑留
	「イズムルード」	坐礁自沈
第一驅逐隊四隻		一隻逃入抑留、一隻捕獲
第二驅逐隊五隻		三隻擊沈、二隻擊破自沈
特務艦船九隻		一隻捕獲、三隻擊沈、一隻擊破自沈、二隻逃入抑留

日本の 大勝利

又第七戰隊は、鴻島附近を警戒し、特務艦隊は戰鬪力を失へる敵の艦船捕獲等の目的で戰場に向つた。

此の夜東郷聯合艦隊司令長官は大本營に向ひ戰況を左の如く打電した。

聯合艦隊ハ本日沖ノ島附近ニテ敵艦隊ヲ邀擊シ大ニ之ヲ破リ敵艦少クモ四隻ヲ擊沈シ(實際は戰鬪艦四隻假裝巡洋艦一隻、特務船一隻を擊沈し病院船二隻を拿捕す)其ノ他ニモ多大ノ損害ヲ與ヘタリ我ガ艦隊ニハ損害ハ少シ驅逐艦水雷艇ハ日沒ヨリ襲擊ヲ決行セリ

日露戰役に出陣せる 現役海軍の將星

日露戰役當時から引續き、日本海軍に現役たる人は、年々少くなつてゆくが、然らば現在の現役者は何人あるかと云ふと、將官級に僅かに二十二名、特務士官級に四十餘名と云ふ數字に成つて居る。以下將官級の人達のみに就き、當時の階級職名を調べて見ると實に左の通りである

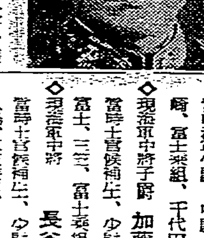
◇現海軍大將 博恭王 當時海軍少佐 三笠分隊長、軍[illegible]

◇現海軍大將 大角岑生 當時[illegible]局員、新高副長

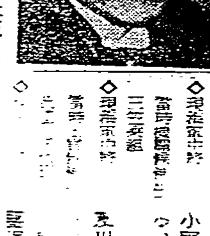
◇現海軍大將 野村吉三郎 當時海軍大尉、高砂航海長、滿洲丸航海長、松島航海長

◇現海軍大將 末次信正 當時海軍大尉、常磐分隊長、濟遠航海長、佐鎭附京城丸航海長、高千穗航海長

◇現海軍大將 永野修身 當時中尉、大尉、磐城分隊長



◇現海軍大將 高橋三吉 當時海軍大尉、運送船監督官(有明丸)佐鎭附、一艦隊附、香港丸乘組、旅順口工作廠廠員、敷島分隊長



◇現海軍大將 藤田尚德 當時海軍少尉、中尉、大尉、吾妻乘組、敷島分隊長

◇現海軍中將 米內光政 當時海軍少尉、中尉、十六艇隊附、待命二ヶ月、富士乘組、磐手分隊長

◇現海軍中將 百武源吾 當時海軍少尉、中尉、三笠、韓崎、富士乘組、千代田分隊長

◇現海軍中將子爵 加藤隆義 當時士官候補生、少尉、中尉、富士、三笠、富士乘組

◇現海軍中將 長谷川清 當時士官候補生、少尉、中尉、八島、三笠乘組

◇現海軍中將 松下元 當時士官候補生、少尉、中尉、八雲乘組

◇現海軍中將 小野寺懿 當時士官候補生、少、中尉、三笠乘組

◇現海軍中將 及川古志郎 [illegible]

◇[illegible]

◇現海軍中將 松下薰 當時士官候補生、少尉、韓崎丸、敷島乘組、一時亞米利加丸(へ)

◇現海軍中將 井上繼松 當時士官候補生、少尉、韓崎丸、淺間乘組

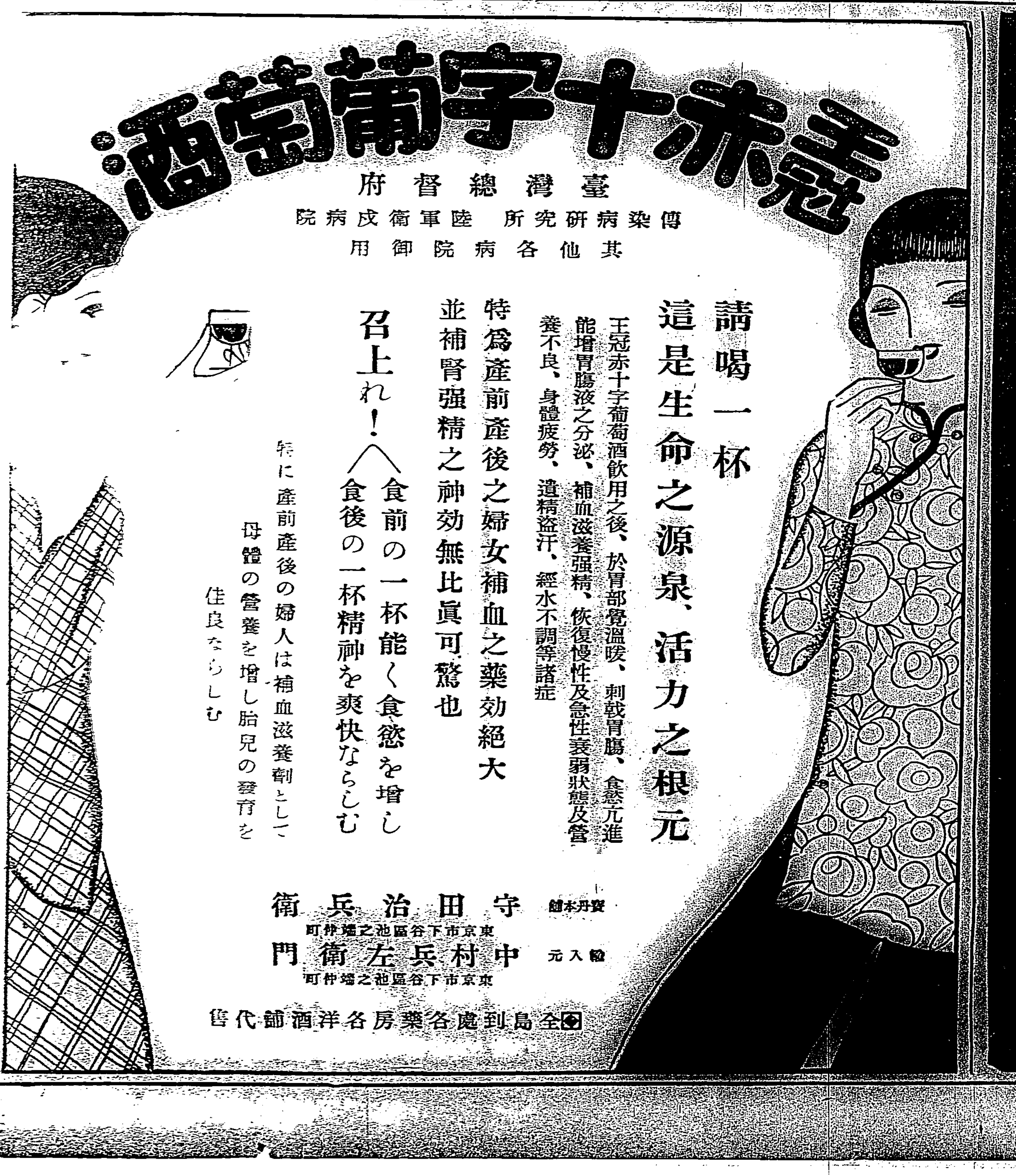
◇現海軍中將 吉田善吾 當時士官候補生、少尉、韓崎丸、春日乘組

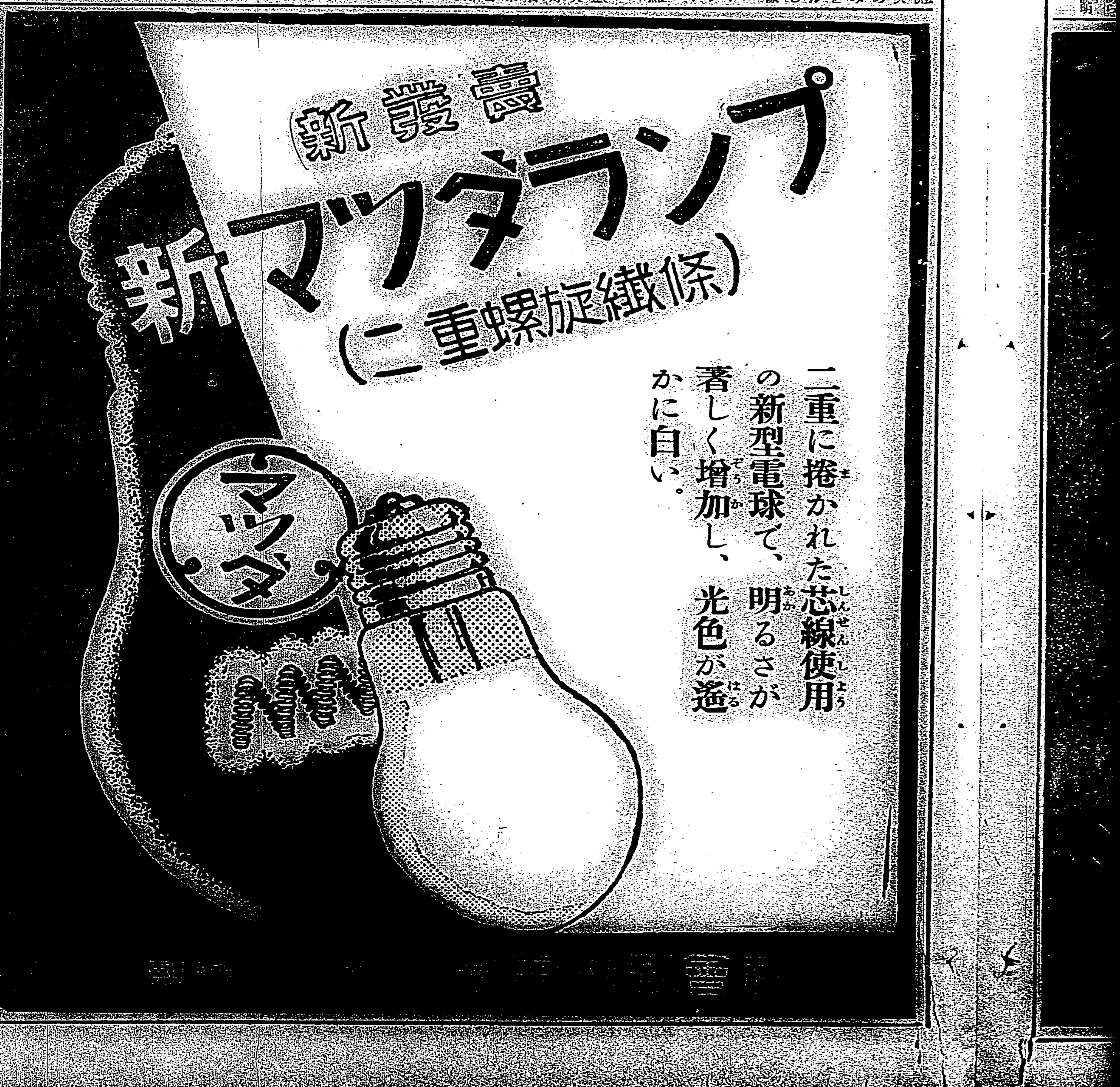
◇現海軍中將 山本五十六 當時士官候補生、少尉、韓崎丸、日進乘組 三八・五・二七負傷

◇現海軍中將 前原謙治 [illegible]

◇[illegible] 島田繁太郎 [illegible]

わが水雷戰隊の強襲





壯絕！快絕！
旅順の敵將を斃す

元第一艦隊第三驅逐隊 軍艦朝日乘組 鹽澤喜代作

日露戰役海軍の作戰は、三期に類別され、其第一期戰に於ける作戰の要點と言ふ項目がある。要するに之は海國日本の制海權確保と、今一つは露西亞海軍の擴張完成期が六月に成つて居るから、其前迄に何とか目鼻を付け、第二の敵が押寄せて來る頃には、既に味方艦隊の修理が整へて置かなくてはとの趣旨から、此項を挿入して仁川に旅順に矢繼ぎ早の攻擊を加へた外、或は閉塞に、或は間接射擊に、多大の損害を與へ、開戰劈頭早くも敵軍の士氣を完全に銷沈せしめたから、露帝は深く之を憂慮され、遂に司令長官の更迭となつた

新に任命されたのはマカロフ中將、此人は露國第一の戰術家、世界的にも相當に知れた名將であるから、旅順の守備兵は大變に氣をよくし、萎靡して居た元氣も頓に活況を呈した

△……△

かくて敵に有馬良橘中佐指揮の下に廣瀨中佐以下の決死隊で閉塞を決行し、敵の一艦を沈めしめた、閉塞船の一部を破つて艦隊が悠々港外に出動する樣に成り、彼の著任間も無い時分、早くも我驅逐隊の間に有名なる舷々相摩する新式軍艦の前例を破る大接戰を演ずる等、應分成績を見せた揚句は、緊勢の稍かつた今如何にかして浦鹽艦隊と連絡を執り、我後方を脅かして陸軍の輸送を妨げんと、マカロフ自ら港外に乘出し、其機會を窺つた

▽……△

これを察知した我軍は、哨艦より敵艦隊發見の報告を聞く毎に之を邀擊しようとするが、彼は決して外洋遠く出て戰はんとはせず、日本艦隊を見るや草卒として要塞の砲臺圈内に逃げ込み、手近に引き寄せてから海陸併せ砲火を浴せようとする

この策謀を觀破した東郷司令長官は、島村參謀長以下幕僚と協議の結果、敵の裏を搔き要塞附近に機雷を沈め、彼の艦を捕へて擊ちうと我國水雷の神樣とまで言はれる海軍中佐小田喜代藏の考案を容れ、中佐に驅逐艦及び驅逐隊を用ゐ、敵の出動行動する海面に特に機雷の沈置を命じた

中佐は時機至れりと自分の考案になる獨特の連繫水雷を驅逐艦蛟龍に搭載し、四月十二日細雨濛々として降る第一驅逐艦隊と共に旅順の港外に [illegible] 翌日を目指し悠々として進んだ

△……△

翌とは言へ、黄海の波高く、而も寒氣頗る凛烈にして、運動困難を極めた、翌十三日午後の月足も無く、渤海灣上空暗かんとする頃、小田中佐を司令とする特別任務隊の首は、旗艦三笠より「豫め成功を祝す」と激勵の特別信號を受け、進擊の途に [illegible] 各艦の守備隊に分れ、海軍の第一驅逐隊と共に、北風を衝して前進又前進

夜半頃より寒風愈々強く、艦橋にある水銀柱は刻々降下し、遂に零下十度にも及び、艦首に投る海水の飛沫は忽ち凍る寒さの中を、驅逐艦は暗中の帳幕に身を固め、各艦全燈火を滅し、雨と霧に [illegible] 黄金其他の砲臺より、盛んに照らす探照燈の光を巧妙に避け乍ら機械の音も低く、靜々と豫定數點面に迫る

天なる哉、此方面には敵の哨艦も無く、且つ監視も緩い、愛宕直下の行動も哨兵に氣付かれず、特殊の技術を要する水雷投下の大作業も、天祐と隊員の熱誠に依り、悠々として進行、十三日午前二時を以て完全に終了した

殊勲の驅逐隊は、小田中佐に、會心の笑みを [illegible] 港内に潜入して終つた

戰は正に闌なり！

[illegible] の前方を遮つて戰闘を開始した、敵は不意の攻擊にあわてふためき [illegible]

我隊形とか距離等に頓着せず、遮二無二目的地に逃げ入らんとした爲め、何時の間にか我軍に包圍され、刻々命中する十字砲火の的と成つて艦長は戰死し、砲彈は悉く [illegible] 見るも無慘の損害を蒙り、今は戰闘航海の力も盡き、喘ぎ喘ぎらして漂流し居るのみと成つた

△……△

茲に於て、石田司令は直接之を驅逐しようと準備中、更に一隊の敵艦が現はれたので、是非なく [illegible] 前手に多く一度にどつと攻め立たので、驅くも傷付きたる艦は [illegible] にも要塞山の蔭を [illegible] 港内に逃入して終つた

一方で、再び前位置に戻り、敵艦の殘骸はと探せば、我烈しかつた攻擊で船體を破壞され、哀れ龍宮の守護神と變して影も形もなく、僅かに附近海上に四、五の敵兵が艦の破片を掴んで漂流し居るを認め、憐れなる彼等の救助作業を始めた折も折、港内より高速巡洋艦バーヤンが、我を目掛けて突進して來たから、背に腹は換へられず救助しようとした敵兵を見捨て、前進中、幸ひ出羽少將の統率する第三戰隊の千歳、笠置以下が來着して、バーヤンに向つた

△……△

彼もさるものマカロフ著任以來士氣を回復し、馳大くも、我戰隊の間に割つて入らうと、七千米突近くに迄接近した頃、更に一隊の敵巡洋艦が加はり遂に彼から火蓋を切つた

味方は出來得る限り敵を外洋に誘き出し、一氣に叩き作戰の下に、我砲手を控へて居たが、斯く成る上は是非に及ばず、四艦の砲門一齊に開き茲に壯烈なる海戰を開始し我砲手が迅速に應戰して沈着に發射する彈丸は、氣持ちよく命中、暫く内にバーヤンは火災を起し、しもの彼も堪り兼ね錨地を指して引き揚げんとした

△……△

この時今朝來敵々として接手る不利の戰況報告に氣を苛ら立てたマカロフが、我出羽戰隊を一擊みに揉み潰さうと、一等戰艦ペトロパヴロフスクの大檣頭高く將旗を揚げて、自ら陣頭に立ち以下數隻の戰艦を隨へ、勢込んで旅順を後に南下し、我戰隊に迫つて頻に戰を挑むので味方の砲手等は直くに應戰をと急がせるが、今日迄の經驗に鑑み近き交戰には、いつも要塞砲の射距離内に我を引入れようとする彼等の常套手段であるが、本日は敵方の優勢なる上、時間も早いから成るべく彼をられ無い樣、出羽司令官は此陸の呼吸を考慮し、烈しい敵の攻勢を巧妙に利用し、徐々に應射し乍ら且つ戰ひ且つ退き、勉めて外海主力部隊の所在地に誘導せんと謀る

△……△

敵は我に斯る戰法有りとも知らず、何だかんだか一艦は沈められ、一艦は大破し今また巡洋戰隊の敗退に、氣も苛々しく而も我を小敵と侮り、一氣呵成に擊破せんと猛烈にも無く勢ひ込んで進出し、逃げるが如く沖に出る我を追うて既に外洋二十哩近くに迄達した

此時早く彼の時遲く、艦に最後の通報と無線の連絡により急を知つた、最東の聯合艦隊東郷大將直率の三笠、朝日等の第一戰隊が、新勢力として最近戰地に到着した日進、春日の二艦を加へ、堂々縱陣を張つて、忽然霧の晴れ間から犯すべからざる勇姿を顯はし、敵の退路を阻み正々洋上に雌雄を決せんと、戰闘速力十七節總進擊の號令もと、勇み立ち、黄金山頂を直線目標に突進し來るを、波上遙に望遠鏡裡に納めた敵將の驚きや如ふに物なく、其の部隊及び向ふべからざるを悟つてか、既に十六點の列同戰術をなし、今迄の戰意も何處へやら、逃ぐるに依り要塞圈内に潜入しようと謀るとする

△ △

[illegible]

[illegible] 途に立ち並ぶ要塞の下に滑り込み其の庇護に浴してからは、もう安心とばかり、不相變悠々と附近の海面を遊弋する面憎さに、我將兵何れも [illegible] ちと腕を [illegible] 何れも [illegible] 行動を注視すれば、彼は [illegible] くる時に運く行きつ戻りつする内に段々と昨夜小田中佐の敷設した特種水雷面たる城頭山沖に接近しつつ有る模様故、我軍は何とかして其位置に至らしめんと沖合にて巧に行動を執り、海圖に印した敷設點と敵の艦位を測定し、今少しと東郷司令長官以下吾々の將兵は、雙眼鏡を放たず露の艦影を [illegible] 上に [illegible] 度午前十時半頃真先に位置したマカロフ中將坐乘の旗艦ペトロパヴロスクの舷側に當り、青色の火焔が黒煙と共にパット舞ひ起つた瞬間、轟然たる爆音と共に附近一帶は、水煙と汽罐の破裂した蒸氣の噴出で真暗闇、ペトロの姿は何處へやら、木ッ端微塵と吹き飛ばされ後に [illegible] にも現はれて見る事が出來ない物凄さ

△……△

敵の將士は我に期したる計畫が、今更效果の偉大なるにと成つた跡には、一萬數千の海物言ふ人もなく、呆然として居たが、何時しか水煙散じ消らかの式戰闘艦と、世界の大戰術家と呼ばれたマカロフ中將以下數百の將兵は全く海底の藻屑と消え、他の一艦も傷付きたる其間隙かに數分！敵も味方も呆氣に取られ居たのも無理からぬ事で有つた

[illegible] と見れば、露西亞側は此怪事を [illegible] 潜望鏡は元よりそれらしい何物も見ない、あたり一面の海上を目指し、無闇矢鱈に大小銃砲を亂射し乍ら、内港に向け、列を亂して逃げ込む後姿こそ、笑止千萬の至りであつた

△……△

同暉すれば昨夜半小田中佐が水雷沈置を開始してから、僅々十時間餘、而も我は一兵をも損せずして敵全軍が最も信頼しきつて居た司令官並に戰艦一隻を乘員と共に波間に葬り、他に一艦を傷付ける等多大の戰果を收め、露國東洋艦隊の發展を早め得たるは、一に陛下の稜威と砲後の後援大なるものにして、快極まりなく、吾々皇軍の將兵は更に一層の武運を祈りつつ、凱歌を揚げて根據地に歸還したのは其日の午後であつた

雜誌紹介

▲街歌(五月號) 故郷の花本山荻舟、再び綠雨に就て(伊原青々園)街歌作品五月雨抄(平山蘆江)沈丁花(添田さつき)忠直卿と染劇役者にしたかつた(坂本猿冠者)大島くがき帳(平山蘆江)英人娘の盆踊り(土屋英麿)歌と情緒(鈴木三三雄)等を收めてゐる(定價二十錢、東京市神田區駿河臺三ノ七其社)

▲市政人(五月號) 少壯吏員に注目せよ(田川大吉郎)吏員への希望(鈴木市子)個人人事と吏道の確立(鈴木喜太郎)吏員都政の [illegible] 給料生活者としての市吏員(佐藤春夫)其他(定價十錢、東京市神田區錦町二ノ一其社)

▲講演(第三百二十五輯) 我國經濟の現在と將來(石橋湛山)特別議會提出重要法案(特集解說)等(定價四十錢、東京市日本橋區通一ノ四東京講演會)

▲日本講演通信(第二百十六號) [illegible] 收む(定價二十錢、東京市京橋區西六ノ二 [illegible] ビル其社)

▲議會の友 [illegible] 現代婦人 [illegible] (定價十錢、東京市 [illegible] 一五其社)

●かぜ・頭痛に良く効く カイゾン
臺灣の一流藥店にあり(見本進呈)

無比の純質を誇る美肌原料の配合によつて
クリームを兼ねる石鹸！
資生堂石鹸

これで石鹸は完成された！
今迄の石鹸とは全く違ふ石鹸
生地から滑らかに白く美しく
肌を荒さず滑らかにする
專賣特許第一〇一四二三號
東京 資生堂 銀座

●惡醉でいつもお苦しみになる方に ノーシンの御用意さへあれば！●

△武田發賣品
わきが 汗止めに

ワキガの方に……ダモラを指先につけて輕く塗込めば少しの刺戟もなく不快な臭ひを無くします
汗かきの方に……手・足・帶のあたる部分にサラリとおつけ下さい 汗の出が少なくなりいつも爽やかな氣分です
爽やかなクリーム ダモラ
水色のチューブ入 (小)六十五錢 (大)一圓二十錢
發賣元 株式會社 武田長兵衛商店 大阪市東區道修町

赤毛 白毛 染 黒若
絶對カブレヌ おはぐろ式
昭和八年主婦の友四月號 二月、東京大阪朝日新聞に記事掲載
黒若の五大特長
◎絶對カブレぬ ◎そめ上り自然色 ◎かゆみ止めにもなる ◎そして腎臟炎 ◎血壓高き人にも絶對安全
臺北榮町 十一屋商店

りん病 はい毒
吉田松露製劑
良く効き安く賣れる
台北本町二 北新起町 大稻埕 基隆義重町 宜蘭街南門 新竹東門市場通 台中榮町四 嘉義驛前 台南錦町一 高雄山下町
淋疾藥 約八円 特四円 梅毒藥 約八円 特六円
有田ドラッグ

明色美顔水
複合粒子でズバ拔けて美しく附く！
特に美しく附く理由！
キメが精巧な複合粒子になつてゐるから
明色粉白粉・明色美顔水・明色固煉白粉等のキメは充分に細い上に、それが更に「複合粒子」といふ精巧な微妙な狀態に化成せられてありますので、どなたの肌にも不思議な程美しく附き、お化粧持ちもズバ拔けてよいのです！
分子に獨特の操作があるから
明色粉白粉・明色美顔水・明色固煉白粉等のお化粧に地肌から輝く樣な美しいツヤがあるのは白粉の分子に獨特の科學的操作があるからです。
▲明色粉白粉は色素に就ても特別に深い研究があるから絶對に皮膚を染める心配がありません！
湯も水も使はぬ新しい洗顔料！ 明色クリンシングクリーム

白色 肌色 濃肌色 淡黄色
姉妹品
明色美顔水 白色 肌色 濃肌色
明色固煉白粉 白色 肌色
明色煉白粉 白色 肌色
明色粉白粉

役場吏員の賭博事件
俄然！庄長も連坐
庄長宿舍で連續賭博 郡當局極度に狼狽

【臺中電話】既報大屯郡大平庄役場收入役林(三)の公金費消にかかる同役場吏員の賭博事件は其後郡警察課牛島司法主任係で鋭意一味を檢舉嚴重追求の結果同庄長林[illegible]拱及び助役林[illegible]始め同夫人[illegible]、青果同業組合書記等四十餘名が庄長宅を根城に昨年より總續的に賭博を行つてゐた事が判明したので郡當局では既に色めき立ち林庄長の辭表を受理すると共に助役以下賭博關係役場吏員全部を懲戒に附する事となつた

大規模な工場で鳳梨罐詰を密造
既に二萬二千罐を製造搬出し 全島各地に賣捌く

臺中州員林郡員林街湖水坑一二三六番地張滴全(三)同街梁頭井六二番地黃丙(三)の二人は共同出資にて昭和十年十二月上旬頃より員林街湖水坑山上に相當大規模な鳳梨罐詰製造工場を建て完全な機械を備付けて毎日數十名の職工を使用し大仕掛で鳳梨罐詰密造をなしその製品は張滴全が出張販賣の任に當り臺南、嘉義、彰化、北斗、大甲各都市へどんどんと搬出してゐたもので去る二十二日夜リヤカー數臺で鳳梨罐詰を工場より員林驛に運搬して居た中途を員林郡防犯係に發見された、郡警察課では直ちに同工場を襲ふと同時に一切の證據品を押收へ目下取調べ中であるが取調べの結果既製品は二萬四千罐に達し在庫品は尚二千餘殘つて居る、尚罐は員林街西門製罐工場より仕入れレッテルは臺中市上天[illegible]五五七番地精美堂オフセット印刷所より十萬枚を仕入れ[illegible]と印したマークを使用して居たが許可なくしてしかも堂々と製造、全島を販路としてゐたので取調べの係官は吃驚した程であつた

甘萬坪を拂下げ飛行場を移轉
定期航空便を誘致

【臺東二十五日發】從來の臺東飛行場は卑南埤圳の灌漑區域内に位置して居て同埤圳の完成と共に今回内地人移民豫定地と決定し水田造成に利用される事になつたので臺東廳では新飛行場として臺東街より一里半を距つるリカ原野の中央に二十萬坪の官有原野を拂下げて此處に新飛行場を設置すべく目下計畫中であるが交通不便の此地方では時世に鑑みて凡ゆる點より飛行場の設置を必要とされ且つ近く島内定期航空の開始を前にして地方的にも臺東飛行場建設の急務を叫ばれ愈々其の機運も熟しつゝあるので廳當局も十二年度に右移轉地の整地費其他で二萬餘圓を計上要求して之が實現に努め今後飛行機の臨時離着陸に利用される外定期航空路の臺東延長實施を期して在住民一致で實現達成に邁進すべく意氣込まれて居る

第四驅逐隊四隻基隆に入港
大正棧橋に繫留さる

【基隆電話】將兵百二十名を乘せて蘇澳を發した第四驅逐隊[illegible]羽風、太刀風、汐風の四艦は二十六日午後一時基隆入港、大正棧橋に繫留參觀者一同は元氣一杯で上陸散會したが驅逐艦は二十七日海軍記念日行事に參加する事になつてゐる

馬に關する映畫、座談會
州畜産主催で

臺北州畜産組合聯合會では馬事思想普及の爲に映畫會と馬に關する座談會を左記の通り開催する事になつた

△座談會 二十八日午後七時より鐵道ホテルに於て督府より内務局長、殖産局長、農務課長外國保課長、軍部より荻洲參謀長、桑名第一聯隊長、上村高級參謀、中島山砲大隊長、近江獸醫部長民間よりは州協議會員、馬事協會理事其他馬事關係者多數出席の害

△映畫會 二十九日午後七時臺北新公園二十日午後七時基隆市公會堂にてB、K、演會ニュース、東京馬大會と横濱馬術、川崎競馬、オリムピック馬術大會、英領に於ける有名なる馬其他數種

保護事務の研究會
中壢で開催さる

【中壢電話】中壢郡では二十五日午前十時より大溪新竹の[illegible]刑務所長、池田[illegible]師、同郡社會書記、吉田郡守、兩課長、田中視學、郡下街庄長保護事務取扱ひ者並に保護委員二十餘名出席の下に中壢公會堂に於て保護事務研究會を開催したが吉田郡守の挨拶、大溪刑務所長の保護事業に就ての講演があつて質問、打合研究、協議事項に就き各街庄より熱心に研究討議をなして午後四時半盛會裡に閉會したが州下にかける保護事業は本郡が頗る優良で斷然他郡の追從を許さない好成績を擧げてゐると

驛長轉任

中壢郡中壢驛長小池儀三郎氏は赴任以來四ヶ年餘上下とも氣受が頗る良いので今回臺中車站[illegible]に榮轉惜別の爲有志の發起で來る二十八日午後四時驛前米穀商同業組合事務所内にて送別會を催すと

新竹醫院の手術室竣功
きのふ移轉を終る

【新竹電話】新竹醫院は工費六萬圓を以て婦人科外科手術室耳鼻科レントゲン科各室の增築を行つたがこの程竣功したので二十六日各室より移轉した、尚同院昭和十年度の取扱ひ患者數は十八萬八千五百十四人で前年度に比し四萬二百四十九人の增加を見せ京都帝大より耳鼻咽喉科の池田清邦氏も新任したので同院も殆ど完備した事となり今後の利用者は益々增加するものと見られてゐる

産婆合格者發表

總督府衞生課にては既報の如く產婆試驗合格者[illegible]名に對し臺北醫院にて十五日から六日間實地試驗を施行したが此の内四十二名合格し夫々產婆試驗合格證を授與した

島根縣手野シゲコ、臺中州張氏昭英、臺北州張劉氏惜、臺中州陳氏和妹、高雄州林杜氏瑞香、高雄州黃氏天金、新竹州謝氏西妹、臺中州王氏綉[illegible]、新竹州吳氏金鍼、廣島縣岡本リツ子、新竹州彭氏秀香、臺北州呂氏素英、臺中州陳氏錫[illegible]、高雄州王氏彩蘭、臺北州呂氏足、高雄州林氏酒妹、高雄州蘇氏素卿、沖繩縣[illegible]、鹿兒島縣迫テミ、臺北州楊劉氏孫、山口縣藤井芳江、高雄州林氏秀蘭、臺南州王蔡氏招、臺北州許氏月里、新竹州李氏玉、臺北州林氏足、臺中州劉氏阿香、北海道[illegible]、臺北州陳氏[illegible]、熊本縣[illegible]、京都府[illegible]、新竹州彭石氏[illegible]、臺南州黃氏[illegible]

花蓮港中學の開校祝賀會
街民有志の發起で開催

【花蓮港電話】廳下の官民が十年間待望の花蓮港中學校は愈々來る六月五日入學式を擧行する事に決定したので街當局ではこの意義深き開校を祝賀する爲め官民合同の開校祝賀式を擧行する事になり二十六日夜公會堂に主なる官民參集打合せを爲して大要左の如く決定した

一、六月五日午前十一時昭和記念館に於て擧行

一、入學式臨席の深川文敎局長を始め督府學務官並に臺東廳の官民有力者を招待する

一、餘興として餠撒き活動寫眞並に中小學校生徒兒童の旗行列を擧行する

水道計量の實施後 堀拔井戸が激增
市當局では取締對策に苦慮し 撒水使用を認可

【高雄電話】高雄市では去る[illegible]一日より水道計量制を實施してゐるが最近市民間には堀拔井戸の使用者が增加するのみならず市内の地下水の水位が高く掘鑿容易なので新に井戸掘鑿をなす者續出の傾向にあり市當局では之が對策として井戸使用取締規則の公布を仰ぐべく目下研究中である、[illegible]

温州産刻煙草を宜蘭郡下で密賣
背後に大掛の密輸船介在か

【宜蘭電話】最近對岸支那より多量の温州產刻煙草が貿易戎克船によつて基隆に密輸入されたものの如く宜蘭郡警察課ではその端緒を得て大活動を開始してゐる即ち數日前宜蘭郡壯圍庄大福派出所の松岡巡査が怪しげな一本島人を捕へてみると右は同郡頭圍庄下埔一三〇張名生(三)と云ひ前記溫州產刻煙草多量を所持して附近で密賣してゐたことが解つたので、直ちに郡警察課に身柄を引渡し大森部長以下刑事總掛りで煙草の出所を追究すると同人は更に宜蘭街坤門四九林建坤(三)より密買したことを自白したので直ちに同人を逮捕に向つた所不在數日間張込み警戒中の所去る二十日に至り大形柳行李に前記煙草をぎつしり詰込んで宜蘭街に舞戻つた所を逮捕取調べの結果同人は基隆で某戎克船員より密買したことを申立てその戎克船は相當大掛な[illegible]の密輸入を企てたことが判明となつたので山口林の兩刑事は急遽去る二十四日より基隆に出張中であるが蘭陽方面のみでも相當多數持込まれてゐるものと見られてゐる

市バス延長を鐵道部で攻究

臺北市營バスの松山延長に關しその認可の決定權を握る交通局鐵道部監督課の小林課長が内地出張中であつた爲め目下丸岡監督課長代理と自動車係長に於て之が認可か否かを決定すべき諸資料を蒐集中であつたところ二十六日になり市バス松山延長に關する松山庄民の歎願書並に市バスの要望書の二通が臺北州を經て監督課に到着したので二十八日に小林監督課長の歸北を待ち該問題と最も關係深き自動車課、運輸課、經理課等の各課長の會議を開き協議した上最善の解決を執る筈である

日石の技師一行臺東で調査

【臺東發電】臺東廳下の海岸山脈中都蘭山を中心とする山脈地帶に天然ガスを發生する所が二、三ヶ所あると既に之迄二、三の人々に依つて探査された事があるが今回日本石油の内田技師他一名は該地域の現地調査の爲め來東し去る二十四日以來都蘭、加路蘭から都蘭公方面に掛けて目下踏査中であるがこの結果は各方面より注目されてゐる

基隆の重要道路を三年間で鋪裝
既設は僅か八分の一

【基隆電話】雨の多い基隆市の道路がホンノ一部分即ち主要道路八萬五千坪の内一萬坪しか鋪裝されてゐないのは獨り市民の爲ばかりでなく衛生保安風致上からも又國際港都市としての體面上から云つても不都合であるとの與論に基き市にては十一年度十萬圓、十二年度二十萬圓を以て主要線全部の鋪裝をやる事になつた初年度の十萬圓は市計上されてゐる鋪裝[illegible]萬圓を財源として起債の上二萬五千坪を二年度には總督府及び州から各三分の一の補助を得て殘り五萬坪全部を完了する豫定であるが既設道路は田寮港運河片側、義重町通り、停車場通り、日新町通り、福徳街通り、司令官宅下入船町双葉小學校前通り等であるから本年は壽町、幸町、曙町、旭町の一部等交通頻繁な道路から順次實施されるものと思はれる

俄か分限者
假面を剝がる

【基隆電話】基隆郡瑞芳庄金瓜石四九吳保源(三)はこの程迄乞食同然のみじめな生活をやつてゐたのが急に家を建て家具を新調する等金遣ひ不審の點があるので郡警察課に於て[illegible]刑事が搜査、屋内に[illegible]現金[illegible]隱匿してゐるのを發見、愈々怪しんで同人を逮捕取調べの結果彼は本年はじめ同地大粗坑金礦利公司で坑夫として働いてゐる中わづか二日間で價格二千圓の金礦をぬすみ出し今迄世間の目をくらまして豪奢してゐたものと判明し俄分限者の假面はすつかりひんまくられてしまつた

大關に昇進した双葉山（今場所で全勝、大關に昇進せる双葉山關、去る四月一日臺灣神社に參拜の際の記念撮影）

冬山庄の紳士賭博で訓導二名檢舉さる
同庄役場は庄長、會計係を除き 役場はガラ明きの態

【羅東電話】羅東郡警察課の手で檢舉された冬山庄下知名紳士連の賭博事件に既報の通り連累する者八十餘名に上り[illegible]同庄長と會計係の二人のみを殘して外全部連累し同冬山公學校の某々兩訓導は[illegible]間の敎職功勞身から出た錆とはいへ今度の檢舉に引掛つたばかりに[illegible]ことを知つた父兄等は從來の功績を寄せ今後の處分の點に就き寄々[illegible]ことは忍びないとて堪へならぬ同情[illegible]

工費七萬圓で墓地を新設
火葬場も併置

[illegible]事業は二年計畫で總額は墓地新設工事費二萬四千圓、火葬場新設費三萬六千圓計七萬圓で中六萬五千圓を借入金により五千圓を市豫算より支出の豫定で墓地には立派な自動車道路を通し一般の葬儀場も建設される事になつてゐるので市民は非常な利便を蒙る譯で

木炭、ガラを値下げ 煤煙防止を援助
基隆の薪炭商ら發表

【基隆電話】愈々七月一日より實行に入る事となつた基隆市の煤煙防止運動につき基隆署及び市衞生課では[illegible]「煤煙防止の話」と題するパンフレットやビラ多數を配布[illegible]る事となつてをり更に實施後に於ける[illegible]に對しても協力を求めて完璧を期すべく計畫をすすめてゐる、なほ市内のガラ及び木炭商にはこの防止運動に贊意を表し近々薪炭小賣商組合を結成する事となり[illegible]

花蓮港野球團 臺東團に挑戰
臺東球場で一戰

【臺東發電】臺東野球團では二十五日來知花蓮港野球部より花蓮港團が六月全島都市對抗戰に出場する事に就てその前臺東團と練習試合の爲め遠征すべく申込があつたので臺東街では右に應じ二十六日毛利部長を中心に緊急協議の結果臺東團の門出を盛にする意味に於て喜んで之を應諾する事に決定し直ちに準備に着手する事になつたが試合は六月六、七日の兩日臺東海岸グラウンドに於て擧行される豫定である

埠頭勞働者の統制組合を設置
經濟的援助を圖る

【基隆電話】基隆市社會事業當局者が乘り出して埠頭多年の懸案であつた自由勞働者の統制を圖る事に決定した事は本紙既報の通りであるが其の後右計畫は著々と進捗し廿六日午前十一時には基隆市[illegible]、中島社會事業係主任、伊藤職業紹介所主事それに民間有志の宇田、石阪(健)、林李旺、秦欽霖の諸氏が基隆職業紹介所に會合、第二回打合會を開催し實際其他[illegible]に亘る具體案につき協議を行つた、この自由勞働者統制組合は先づ日新町、旭町附近一帶の群れる本島人立ン坊を經濟的救助と市街の美觀の上から統制し勞力配給の統制を圖らんとするもので現在加盟者百五十名、六月十五日頃發會式擧行の豫定で次いで第二段工作として埠頭で働く各運送店の臨時苦力をも收容、完全なる勞力配給組合とする[illegible]で各苦力頭を集め協議を行ふ事になつてゐる、[illegible]理化の經濟上、勞働者の生活向上と人格の陶冶による犯罪豫防等社會敎上の意味を包含、相互扶助にある

民有地を買收し市民が寄附
講習所敷地に充當

【基隆電話】基隆市に建設される總督府水産講習所敷地は市有地の一部と民有地を買收して寄附する事となり寄附の形式に就て關係者協議中であるが督府としては必ずしも海岸を必要としないとの意向であるが濱町、社寮町方面は水產關係の各機關が備はつてゐる關係上同方面に選定されるものと思はれる同所設置に就ては最初から相當な犧牲は覺悟してゐたのであるから市民は此の際進んで當初の熱意を見せる責任がある又多年の懸案事項となつてゐた[illegible]

窪田檢察官
きのふ歸任

【基隆電話】基隆中央卸市場會社の背任事件に關して先般來來基、基隆署道場に陣取つて李社長をはじめ原告、被告關係者多數を連行召喚取調べ中であつた臺北地方法院窪田檢察官は大體の調べもすんだので二十六日夜一先づ歸北した、今後は臺北で取調べが行はれ愈々某方面にも及ぶ本格搜査が開始されるとの豫測が行はれてゐるが告訴事件以外にも更に別途の派生事件が現はれる見込みである

婦人修養會員
飛行場を見學

臺北婦人修養會員百餘名は二十六日午後一時より佐倉航空官の案内で松山飛行場を見學し内三十二名は飛行機に分乘臺北上空を一周した

臺北ロータリー送別會

臺北ロータリー俱樂部會長近藤[illegible]、三宅文雄兩氏は孰れも内地に榮轉し近く離臺することとなつたので二十六日午後一時より鐵道ホテルにかける第二百四十六回例會午餐會に於て其の送別宴を催した、先づ司會者河村理事より兩氏惜別の辭を述べたるに對し兩氏の挨拶ありて後食事に入り終つて幹事の報告につぎ河村理事より來る七月一日の新年度まで一ヶ月間の會長の事に就き報告あり、更に幣原坦氏の[illegible]の演說ありて午後一時半散會した

冬蜜夫人らきのふ送局さる
編笠姿も痛々しく

【新竹電話】鄭神寶氏夫人鄭張氏冬蜜は二十五日檢察局新竹支部送りとなつたが二十六日午後六時十分人目を避け朝日タクシー新四〇五號で編笠姿も淋しく新竹少年刑務所に收容された

麻雀賭博の關係者既に三百八十名
きのふ四十名を召喚

【基隆電話】基隆市の麻雀賭博事件に關し基隆署防犯係では二十六日更に四十名を召喚取調べたが總數既に三百八十餘名の多きに上りそのきはまるところは測り知れざる狀態となつた、近く他のクラブにも延燒の模樣で又某本島人知名者も事件に關係して兩三日中には召喚取調べをうける筈だとの噂等もあり意外の進展を見せつつあり成行は注目されてゐる

今日の船

▲出港（△印貨物船）

高千穗丸 前十時 門司 商船
彰化丸 後三時 馬公 同
上海丸 午前 東京 同
盛山丸 後一時 廈門 同
盛京丸 後一時 福州 同
朝陽丸 午前 德山 同

▲入港

廣東丸 午前 八幡 商船
香港丸 未明 廈門 同

▲在港

石見丸 同 花蓮港 同
朝陽丸 午前 ポートドレン 同
廣丙丸 夕刻 内地 郵船
元明丸 午前 高雄 同
長沙丸 五岸壁 商船
湖北丸 二岸壁 同
臺岐丸 入渠中 同
大治丸 八浮標 郵船
岐阜丸 十八岸壁 同
朝日丸 三岸壁 同
悠紀丸 十五岸壁 丸一組

王添有すぐ歸れ アゼミ

〈喜なかだち〉

電話 質物あり金融相談 本町[illegible]

電話 御不用もの何時でも高價買入れます 末廣町[illegible]

電ワ商品券高價買入 [illegible]

電話二四六八六番 [illegible]

貸家 [illegible]

最新刊
化學思想史
臺北帝大教授 理學博士 松野吉松著
[illegible]
【目次要目】化學の起源―事實の觀察と思索―科學者に化學の目的―實驗、假說及び法則―東洋及び西洋に於ける化學の歷史―中世紀に於ける化學の歷史―[illegible]
三省堂

慢性の胃腸病で永年の間種々盡せども一向捗々しくないときにダイモールをお勸めします。
急性の腸カタールで腹痛・下痢の場合には實に頓座的効果を現わします。
其他チフス・赤痢の豫防に、腹部雷鳴の治療に、水あたり、食あたりの常備として是非ダイモールを!!!
株式會社 鳥居商店

齒痛 頭痛はガオガンに限る

一粒強壯劑
疾病治療に一日三粒
健康增進に一日一粒
精力の充實と體質の強化
重視されて來た有機沃度の生化學的作用
主な適應症
精力減退
虛弱體質
動脈硬化
血壓亢進
結核疾患
神經衰弱
潛伏黴毒
全身ホルモンの本源は甲狀腺であり甲狀腺の機能は有機沃度の化合物たるチロキシンにあるは、最新ホルモン學說の明らかに立證する處である。故に、有機沃度の攝取は其の生化學的作用により全身ホルモンの分泌を旺盛にして精力を充實し、細胞を賦活して各臟器の活動を昂め、新陳代謝機能を活潑にして體質を强化する。
沃度は上述の如き生化學的作用の外、醫藥として、特異の藥理作用を發揮する。即ち諸疾患の病原に積極的に作用し病毒を排除し、血液を淨化するのである。
ネオス・エーは有機性コロイド沃度の創成に成功せるもので治療の徹底と健康增進の理想を實現せしむる沃度の特性を十分に發揮せしめたものである。
ネオス・エー藥價
携帶小瓶 一圓八十五錢
一〇〇粒 四圓三十錢
二〇〇粒 八圓
五〇〇粒 十八圓
一〇〇〇粒 三十四圓
小兒用 ネオス・ビー
携帶小瓶 一圓二十五錢
一〇〇粒 二圓八十錢
二〇〇粒 五圓
五〇〇粒 十二圓
一〇〇〇粒 二十二圓
靜脈注射用 ネオス・アルファ
アンプール入各種
東京市神田神保町三 アルス藥品部
全國有名藥店・百貨店にあり
ネオス・エー
A
沃度含有量昆布の千五百倍
NEOS-A
ネオス・エー
アルス藥品部創製
THE MAIN INGREDIENT OF WHICH IS IODINE FIXED TO SUITABLE AMOUNT OF CARBON AND CARBONATE COD-LIVER-OIL OF CREOSOTE.
JODUM CERTUS
OLEUM JECORIS
CARBON
KREOSOTUM CARBONI

畏し"大海原を爭ひの庭"

故有栖川元帥宮殿下の御詠草

飯田辯護士家の家寶

けふ二十七日は我が無敵艦隊が露國バルチック艦隊を擊滅した榮光ある海軍の記念日であると同時に國民として忘れることの出來ぬ記念日である、今や世界は擧げて海軍擴張に懸命となり將來の大海戰は必ずや太平洋を舞臺とするものであるとされてゐる、我國民としては嘗ての日露戰時の緊張を深め益々この太平洋の情勢に眼を向けて萬一の覺悟をして置かなくてはならぬ時である、左に掲ぐる短冊の書は畏くも大正二年薨去あらせられた故元帥海軍大將有栖川宮威仁親王殿下の御詠草御直筆である御歌は

外國におくれなとりそ今よりは大海原を爭ひの庭

今を去る二十四、五年前既に今日の國際間の努力爭ひは大海原の上で行はるべきを御洞察あらせられ我海軍を御激勵遊ばされた御歌と拜察される、この御直筆は臺北市の辯護士飯田英三氏が門外不出の家寶として所藏してゐるものである、飯田氏の嚴父は帝國陸軍の騎兵の元老で少將のとき逝去したが馬術の御指南役のやうなことで有栖川宮家に出入りして居るうち拜領したものである、偶々海軍記念日に際して故殿下の御叡慮と御心懷を偲び奉るべく飯田氏の承諾を得てここに掲ぐることとした（寫眞は御直筆の御詠草を縮寫）

祝へ！海軍記念日

陸海軍はじめ各團體參加し 先づ府廳前で擧式

五月二十七日！今日こそ我が聯合艦隊が露國のバルチック・フリートを對馬沖に邀へ擊滅せしめ無敵艦隊の名を全世界に轟かせた第三十一回目の記念日である、臺都では午前九時より督府前廣場に於て海、陸軍、鄕軍、青年團、青訓、諸學校、官廳、學校其他市內主なる團體あげて參加し記念式典を擧行する外左記の如く諸種意義深い記念行事を催し盛大に行はれる

△記念式（午前九時督府前廣場）△小公學校兒童旗行列（式終了後）△官民合同祝賀會（午後五時鐵道ホテル）△記念放送（午後六時半臺北放送局、酒井海軍武官）△映畫の夕（午後七時新公園）フイルム數卷△講演會（午後七時鐵道ホテル、鄕軍主催）南方の生命線を守れ佐藤富國教授、日本海海戰と將來の海戰 酒井海軍武官△海友會主催飛行（午後一時飛行場）△[illegible]市內巡航

臺大心理學教室で

可愛い赤ちやんの

心理、智能を測定する

ベビー・テストを開始

乳幼兒の死亡率が比較的高度な我國近年に於ては乳幼兒の健康增進運動が頓に普及徹底し託兒所、兒童相談所等の健康相談を始め赤ん坊審査會が全國到る處盛大に開かれ是等の傾向は第二の健やかな國民資質完成と云ふ國家的見地から見て益々進暢すべきものであるが、この健康な肉體に宿る乳幼兒の精神方面の檢討は割合に閑却され勝ちで所謂世の不良問題は「子心親知らず」と云ふ看過心からもその一端を發する事を考へれば「三つ兒の魂」の周到なる觀察、適切なるその指導も單に學理的のみならずこれを家庭的にも隙缺なきを期しなければならないが、近時この見地から內地主要都市の兒童相談所等では科學的な兒童の心理測定を行ひ、兒童の智能發達程度は勿論後年の社會生活を或程度迄決定する兒童の先天的性格をも分析探求し兒童の參考に供すると云ふ進歩的な日新しい作業を行つてゐる、然し本島は不幸にして適當な兒童相談所の如きも街頭に現はれず、從つてこの方面は全く未開拓であつたが、今度

臺北帝大心理學教室に乳幼兒の

智能發達を觀察測定すべく同教室が新設され、飯沼教授、藤澤助手が主となつて所謂「ベビー・テスト」作業を開始した、二十六日午後大心理學教室を訪れると「テスト」室の一隅にしつらへた可愛らしいベビー寢臺に乳離れもせぬ生れて三ケ月と十日と云ふ赤ちやんが寢そべつて一人前色々なテストを受けてゐる、と云へば固苦しく聞えるが飯沼教授が次々と取り出すテスト用具はオモチヤの鈴、ガラガラ太鼓、赤い毛絲などで、これらを用ゐて例へば、鈴を赤ん坊の見えない所で鳴らすと、赤ちやんは「何だらう」とクルくと頭を左右に廻して注意を奪はれる、ガラガラを目の前で振つて見せるとじつと瞳を凝らして視る、赤い毛絲を見せて動かすとその後を眼で追掛ける、時には

教授の顏が 器具代りになつて

赤ん坊に近づくと、微に笑つたり「マムー」とか言つて口を開く、その一々の心理的反應は室の一隅に設けられた黑布で包んだ觀察盆の反射鏡でひそかに觀察され反應の程度、有無が記錄され計算される譯である、テスト方法は全て神戶市立兒童相談所の[illegible]

（生後一ケ月）1、頰に指を觸れると頭を廻す 2、掌に指を觸れるとしつかり握る 3、抱き上げると泣き止む 4、ガラガラを鳴すと泣止む 5、光源に數秒目が固定する 6、動く板に暫く目を止める 7、鼻頭を布で觸ると回避運動 8、板紙で顏を掩ふといやがる 9、腹匍ひに置くと頭を少し上げる 10、授乳を中斷すると哺乳的に反應

の如き方法で反應有無をプラスマイナスで記錄し右の樣な

十種の方法は 生後八ケ月まで

段々難しくなつて行き、且つ一方法三日とじ十通りで丁度一ケ月と云ふ智能發達歷となつて居るから例へば生後一ケ月の赤ん坊を前記の方法でテストし八通り迄の反應があれば、次の生後二ケ月の方法に移り三ケ月にも移りして二通り迄しか反應が出ない所でストップし8＋5＋2－2＝13と反應の有無を加減し13×3＝39と三日を乘じて一ケ月と九日と云ふ智能發達の數字が算出される譯になつてゐる、然し反應の強弱に依つて溫和、粗暴、陰鬱、冷靜などの諸性質も凡そ見當が付く譯で、大體臺北市內でテスト人手の足りる限り子供の親ごさん達のテスト熱に應じ「テスト」も成功したので近く乳幼兒懸賞會に入賞した市內の健康兒に就てテストをする他に、內臺の幼兒の比較テストをも行ふ一方將來は市に兒童相談所でも出來れば時間と

街頭進出を 試みても良いと

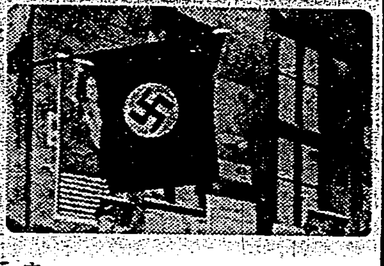
意氣込んでゐる

（寫眞說明）生後三ケ月十日の幼兒に「腹匍ひの位置でガラガラに注意」のテストをしてゐる飯沼教授（上）と觀察盆で觀察中の藤澤助手（下）

宗教の政治化を企て

手を燒いたナチス

國內の宗教團體だけではなく 海外からも反對の聲



昔即十四年、漸く政權を我物としたナチスは宗教界に統一主義を適用し性急な宗教の政治化を企てたためドイツの宗教界はここ二年來まことに目苦しい內爭を事とし、混亂の極に達してゐる、强壓を以て左右され易い政治と異り信仰を元とする宗教界に權力政治を布かうとし或は觀念行動に依つて主張を貫かうとするのは既に事理に背反する無謀であつて、自ら蒔いた種の實りを刈り入れるべきだとは言へナチス宗教戰に於ては全く手を燒いた形である

◇—◇

ナチズムを主張する彼等は宗教にも亦一家言を持つてゐた、國粹主義を信條とする彼等は隣人愛、世界人類、同胞、平和を生命とする基督教に對しては原則的には真向から反撥の態度を執らねばならなかつたのも無理はなく、血統と民族の信仰を高唱して反キリスト「教義」を掲げ聖書を盟主とし、ゲルマンの血と民族のために傳說を根幹とし奮鬪する宗教を創唱したのである、このナチス信仰運動の中心は誰であらう、ヒトラー總統より「ナチス黨の精神的世界觀的教育の監視と指導」を委任されたローゼンベルグ氏で、ナチス黨外交部長の要職を兼ね新教團體機關紙「民族的觀察者」（フエルキッシャー・ベオバハター）の主筆として陰に陽にナチス政策の宣布に努め、その著「二十世紀の神話」はナチス黨宗教祕として唯一の存在である

◇—◇

ナチスは最初、新教團體內に「ドイツ基督教徒」と云ふ組織を創つたが物の數でなかつた、この「ドイツ基督教徒」は三年前政權獲得の波に乘じてドイツ新教團體中央部の改組を強要し、その他の政治機關を利用して一躍に中央部奪取りに成功、餘勢を藉つて全國各派の教會を中央教會に統一し大僧正に我が監長ミュラー氏を推し、斯くして全國新教教會及び信者に號令するの地位を與へた、それは全く政治的方法であつた、ナチス宗教運動の別動隊は約一年前より「ドイツ信仰の運動」なる組織により、キリストと全然分離して言はばドイツ教の布教をはじめた、ハウエル教授を盟主とし、ナチス黨の長老シグエントロフ公が先頭に立つて活躍してゐるが、ナチス黨の信條から見ればこの方が直流で運動は頗る活潑である

◇—◇

新舊兩教派の結束を呼んだのであるが、政治的方法にしてやられた全國の新教徒牧師の大多數は「牧師互助同盟」に立籠り、法衣の袖をかかげて邪信の徒黨に東奔西走すれば信徒は「全國聖書讀者聯盟」を結成して對抗し破門出版をも辭せないといふ態度をとつてゐる、一方舊教に於ては國際的宗教の色彩濃厚な教皇勿論ナチス宗教運動から直接の打擊を蒙つてゐる、キリストはユダヤ人なりや、山上の訓はドイツ的に改め改めるべきや、新教はドイツ的なりや、人類愛と人種愛の關係はどうか、ドイツ信仰は宗教であるか、等々問題とならぬ問題を論戰の俎上にのせて抗戰に努めねばならぬ

◇—◇

敵は政治的背景を持つてゐる、防戰は決死の覺悟を必要とする斯くしてビスマルク時代の宗教戰以來に依る「文化鬪爭」は今新しき姿でドイツの宗教界を攪亂し、然も深刻である、爭ひは單なる信仰問題から發して宗教團體の統制問題となり、既に青年團をヒトラー青年團に併合させたが、新教の方では自己の青年團存續を主張して讓らない、反對派の牧師が投獄されたるもの百名に上ると言はれ、ヒトラー青年團と新教青年團員との間の衝突は日常の茶飯事と看做されナチス治下の宗教戰は政戰的性質を帶びて來た

◇—◇

政府は宗教に干渉せずと言明ししかもナチス宗教（？）運動を擁護するなどその他、對宗教策は朝令暮改なるものが多い、既に國內問題たるに止まらず、海外からはナチス宗教政策に反對の聲が喧々囂々と起つてゐる、ヒトラー總統は昨年無任所相ケアールを宗教相に任じたが、宗教相の存在こそは事態の紛糾と深刻を物語るに充分である（同盟通信）

豫算は成立したが

飛行機が古い

新銳中島機の竣功をまつて

定期航空は九月頃

五百萬島民が待望の島內定期航空は本紙既報の如く本年度分の補助金六萬圓の豫算が首尾良く今議會を通過し愈々臺北花蓮港間を週二往復、臺北高雄間を週三往復で實施される事となつたが今の所折角豫算が通過しても既定の使用飛行機スーパー機が命數が迫つて新機製作の必要に迫られ一方エア・ポートたるべき各島各地の飛行場の整備も未だに充分でないため到底豫定の七、八月頃迄に島內定期航空を實施する事が出來ない模樣である、監督官廳たる交通局遞信部では島內定期航空の安全を期する意味に於て譯れてから使ひ古したスーパー機を廻付して貰つては迷惑であるから良い飛行機を使用する樣にと幾度か日本航空會社に希望した事であり又近く內地に於て開かれる遞信省各部局長會議に出席するため本月末乃至來月上旬に上京する事となつてゐる月水遞信部長もこの使用機問題について會社側と懇談する事になつてゐるが一方直接島內定期航空の衝に當つてゐる日本航空輸送會社としても五百萬島民の期待に副ふべく既に中島飛行機製作所に新銳中島フオッカー式スーパー機五機の新規註文をなしその中に三臺は內地コースに殘る二臺を臺灣に廻し島內飛行に萬全を期する事となつたがこの製作が早くて三ケ月間以上を要するため島內定期飛行も七、八月頃迄に間に合はず九月頃にならなければ實施出來ないものとなつてゐる、因みに註文した中島式スーパー機は從來の飛行機製作會社が從來のスーパー機に改良を加へた流線型のスマートなものでありその發動機も從來のジュピター四百二十馬力と異なつて國產でその偉力を滿洲國に實證された壽、四百五十馬力のものを使用しそのスピードに於ても航續能力に於ても著しく改善されてゐるからこのスーパー機を使用する事により島內飛行も文字通り百パーセント安全感を喫する事が出來るものと期待されてゐる向先般狼狽ッ子となつたスーパー機JDBVO號は命數二千時間のものを既に二千四百時間も使ひ古してゐるから今後は定期飛行には使はず專ら遊覽飛行に使用する筈である

第四驅逐隊 乘組員

半舷上陸で來北

第四驅逐隊（羽風、太刀風、秋風）は二十六日基隆入港、同三十日午後四時出港の豫定であるが二十七、八の兩日は半舷約三百名宛の乘組員が基隆神社參拜の爲午前八時四十五分基隆發同九時四十五分臺北驛着で來北、又二十七日の海軍記念日には約八十名の陸戰隊が基隆驛發午前七時發、同五十分着記念日式典參列の爲め派遣され臺北市內を行進し式場に參列の豫定である

九大總長後任

高山博士當選

【東京二十六日發】松浦九大總長辭任に伴ふ後任總長選擧は二十六日の評議會にて長崎醫科大學長高山正雄博士が當選直ちに就任方交涉することとなつた

祝賀相撲大會

けふ植物園土俵で

二十七日午後一時から植物園內台灣記念土俵で行はれる海友會主催海軍記念祝賀相撲大會は多大の興味を以て期待されて居るが中でも次の三組が好取組として話題の中心となつて居る、即ち

第四組 決勝小五番

	東	西
先鋒	水落（海軍）	中島（臺專）
	赤間（同）	許（臺專）
	三橋（同）	渡邊（臺專）
副將	矢後（同）	高橋（臺專）
大將	早見（同）	猪股（臺專）

第五組 決勝中五番

	東	西
先鋒	伊波	松下
	植松	星野
	桑田	青木
副將	藤古	榎木
大將	三ノ宮	相馬

第六組 決勝大五番

	東	西
先鋒	松林	貝原
	桑本	山本
	大澤	小澤
副將	平田	大畠
大將	村野	豎平

猶此の相撲に對しては馬公要港部司令官、交通局總長、高雄州知事、臺北市尹寄贈のカップ大刀合計五振寄贈された外大朝大每のメダル其の他の賞品がある

「レッド」を太卷に

賣出し準備中

專賣製の廉價煙草に昭和十年度の實績について見るに本島にして六億六十萬本（煙草全體の三割六分に當る）に及び就中レッド・ジャスミンは右のうち五億九千萬本、五百三十二萬圓を占めるに至つた、ところが最近レッドの需要も大卷よりも太卷を希望する聲が盛んになつたといふ譯で專賣局は此の要望に副ふ意から今度現在の卷上機を改裝して太卷卷上機として賣出すべく準備を進めてゐる

引張り凧の

水產講習所は

基隆設置に內定

七月一日から開所

初代所長は大熊保道氏か

基隆に初めて設けられる水產講習所については昨年來その設置場所を繞つて南北に爭奪戰が演ぜられたことは既報の通りであるが、愈基隆に決定を見たので愈々七月中に設置が發表される段取りとなつた、因みに法規としては水產講習所規則（府令）同官制（勅令）同教諭所規則（府令）等であり、[illegible]

次に職員は本年七月一日から生徒募集に入り七月上旬となりその人員は五十名以內となるであらう、第一學年の學科は國語、漢文、英語、數學、物理、化學、水產通論、水產漁撈、水產製造、水產養殖、體操、敎練となつて居り、[illegible]一方に於て學習に便ならしめるために二ケ所ばかりの實習所を設ける計畫であり、職員は所長一名、敎諭一名、書記一名と定められてゐる、[illegible]

二千五百萬圓の

豫算を得た鐵道部

三驛改築を筆頭にバス新線開通など

素晴しく活躍せん

[illegible]

▲經常部 一九一二萬圓

內譯

鐵道事業費	一、三二七萬圓
自動車事業費	九五萬圓
遞信運輸の拂戻金	四二〇萬圓
その他	七〇萬圓

▲臨時部 [illegible]

內譯 [illegible]

[illegible]事となり殘る自動車創業費六十二萬圓は今度新たに開通される局營バスの南部縱貫線[illegible]間の二二キロの創設、九月一日より車輛二十六輛を配し運轉する事になつてゐるが、之により[illegible]

業績が 著しく向上した

ためであり[illegible]

政權把握を目的の

祕密テロ團黑手組

怪死・誘拐事件から發覺して

デトロイトで一味捕はる

【デトロイト二十五日發同盟】最近ミシガン州並にウイスコンシン州一帶に怪死、誘拐事件相次ぎ同州警察當局の必死の搜査にも拘らず犯人は容易に逮捕されなかつたが、デトロイト市檢事マクリー氏は二十五日に至り之等怪死、誘拐事件の背後に黑手組と稱する祕密結社がある事を突止め一味十二名を誘拐殺人の嫌疑に依り一齊に檢擧した、黑手組は嘗つて全米を震駭させたク・クラックス・クランと同樣の祕密テロ團で團員は[illegible]一味の目標はピストルの威嚇に依り政權を把握するに在り團員はウイスコンシン一州だけで十三萬五千人に上ると傳へられる

帝人事件公判

【東京二十六日發】帝人事件第百二十一回公判は二十六日午前九時半開廷、河合良成氏の供述を續け昭和八年五月十八日臺銀側から肩替りする帝人株の數を二十萬株でなく十萬株にして貰れとの提案があつたので十萬株で我慢することなど及び一株百二十一圓まで出すこと等を決定したと述べ正午休憩、午後一時半再開河合氏は帝人株買戻問題に就き東京側の買受團が大阪側に迄つた經緯に就き說明し次で一般社の增資と株價に就いて說明し午後四時閉廷

今日の天氣

△臺北地方 東の疾風 晴時々雨
△北部地方 東の疾風 晴時々雨
△昨日の最高氣溫七十六度五分（午後二時）（臺北觀測所發表）

放蕩息子が[illegible] 新竹州苗栗郡通霄庄通霄一〇〇鄭秋楦（二〇）は放蕩の餘り父及世間に容れられない所から臺北に來り建成町一丁目の某旅館に投宿中であつたが二十五日午後十一時頃カルモチンを服毒苦悶中を女中が發見し[illegible]醫院の手當を受けたが生命には別狀はない

印刷工の賭博

南署防犯係の二臺は二十六日正午過ぎ[illegible]臺北印刷工場を襲ひ晝休みを利して工場の一隅で賭博開帳中の印刷工[illegible]外九名を[illegible]

死兒の後を追ふ

臺北市圓山町六二三陳氏來（三）は二十六日午前十一時過ぎ自宅に於て猫いらずを服用し自殺を圖つたが家人に發見され[illegible]手當を受けたが生命には別狀ないが同人は六歲になる長男を失ひ前日埋葬したばかりであるがそれを悲しんでの餘り自殺を企てたものらしい

赤道越えて
感泣せよ日本國民よ！ 日本人たる者は一人殘らず見落す勿れ！
航程三萬浬 堂々たる國策映畫 製作費五十萬圓 撮影日數一年二ケ月
同時上映の浪曲映畫新曲五郎正宗
大世界館

五月廿七日より三日間 短期大衆興行 大衆席二〇錢
主婦の友連載久米正雄原作
京都特作サウンド林長二郎主演 双浪人旅 殺生菩薩 箱入娘
タイゲキ

春の目醒め 高田稔主演
中野英治 市川壽三郎主演 廢刃紅蜥蜴 前後篇一擧封切
二十錢開放 學生半額
芳乃館

自治管理案通過 米穀商方向轉移
由縣販賣聯受配給

神戶二十五日本社特電。以米穀自治管理法案通過。米穀商由是一轉。而對小賣商權反對運動。而對小賣商權確保。進出一步。即產業組合。與小賣商間。組織一米穀會社。以完配給機關之使命。由縣販聯配給米穀。在販聯精米所精白。販于特約小賣店。爲圓滑配給機關。果完使命。而對全國販聯之小賣商進出制其機先。蓋對米穀商。與以一指針。殊堪注目云

嘉南輪作水稻 本年四萬餘甲 不播五千甲

嘉南大圳所屬輪作地水稻區。本年度豫察之水稻播種面積。依水稻區蓄濺全面積之四萬二千三百六十六甲中。播種不能之推察約四千九百五十七甲。是以能栽播者。可視爲三萬七千四百九甲。然比較豫定播種之面積。已增七百七十一甲。比之昨年實績更增一成餘。蓋本年因米價之高騰。農民採算上有利。乃傾向於水稻。如蓬萊種之早播獎勵。亦大舉佳績。此後輪作之精神。農民多能體會。而本回之降雨。烏山頭貯水池之水量。大見充足云。

彰化市民 請設中學
委員到北陳情

彰化市民。爲欲設置中學。日前在市街。開實行委員礎商會。決定以戶稅割爲標準。由市內及郡下各街庄。醵出敷地買收費十萬圓。並組織陳情委員隊三班。到北陳情。而其第一班陳情委員。乃元彰化市尹佐藤房吉。及野口牛之輔。許嘉種。門馬勇。許媽葵等五氏。乘去二十五日列車出北。二十六日午前十時半許。訪問深川文教局長。及小濱長官代理。十一時許。訪問中川總督。各有所陳情。又爲貫徹初志。將再組織第二、三班陳情員云。

確立農村根本對策
島田農相決意邁進

東京二十六日發。昨年以來懸案之各種農村法案。今議會當無大波瀾。兩院通過成立。於是農村問題告一段落。然島田農相就任伊始。農村救濟。須確立根本對策。若以爾後的應急策。難期農村更生。頗標榜積極的方針。欲一掃農村法案。更邁進根本的對策確立。此乃島田農相意圖。故今議會。本會議。並各種委員會。對議員質問之農相答辯。頗積極的。將來方針。與以確約。農相於議會終了後。與以確約之問題。即命事務當局。調查立案。島田農相。今議會公約問題如左。殆及農村全般問題。

一、來議會約提案之事項。
米穀。査之斷行。產業組合監査制定確立。農村負債整理組合法根本的改正。

二、今後約考究之事項。
土地制度改革。即小作法制定。農業保險其他漁船保險制度確立。輸出生絲販賣統制策確立。米穀根本政策樹立。米穀統制法貿易上規定其他手續簡易化。產業組合與米穀商其地中小商工業者之調整方策樹立。重要肥料業統制法實施。硫安常備貯藏制度。或外安輸入補償制度確立。北洋漁業統制强化方策樹立。

第四驅逐隊 寄港蘇澳

第四驅逐隊四隻。去二十四日午後四時。抵花蓮港。是夜碇泊港外。二十五日午前八時許。載一般乘艦者百十數名。拔錨向蘇澳。海岸有第三大隊將兵及小公學校兒童。在鄉軍人。婦人會員。其他一般官民等。約數千名堵列送行。近午抵蘇澳。直使一般乘艦者下艦。乃于正午及午後三時半兩次。使下士官兵六百名半舷上陸。觀察各地。而蘇澳郡當局。爲歡迎將兵。使海水浴場及旅館。飲食店等。開放爲無料休憩所。一面乘合自動車。亦不取車資。又准士官以上五十六名。是日午後三時半上陸。同五時許。臨蘇澳公會堂之蘭陽三郡合同主開歡迎會。七時過散會。二十六日午前九時半。再由蘇澳。載一般乘艦者百二十名。開向基隆云。

天津白河口水流屍 一月間多至五百名
公安局派員入山調查

商船北華航路長沙丸。去二十六日午前八時。入基隆港。乘客二百四十名中。勞働者有百十六名。重要者卽上海駐在滿鐵社員高岡重利氏。欲赴南洋調查華僑經濟力。途中寄足臺灣。又據同船所傳情報如左。

一、貫流于天津之白河々口。一月以前。每日有水流屍。現多至五百以上。中國官憲始命當局調查。天津水上公安局。編自轉車隊。陸上公安局。編竹筏隊。由水陸兩方面。進入奧地調查。因無通信機關。現尙不明。然莕問所傳。係被土匪慘殺者。或因農村疲弊。難于過日。投水自殺者云。

一、南京各種婦人團體。最近團結。運動獲得婦人參政權。前番發表之憲法草案中。參政者字句。有「成年之中國人」。不明指男女。對此婦人團體。極力主張女子亦含在內。而當局主張照中國歷史。及常識判斷。僅指男子而已。故双方主張不讓。大起紛爭。又照憲法草案。今秋擬開全國代議員會議。諸婦人團體。已四方奔走云。

驅逐艦隊 入港別報
蘭陽三郡歡迎

東臺灣巡航之第四驅逐艦隊四隻。照豫定於去二十五日午前十時過。入蘇澳港。是日天氣清朗。海上波浪平穩。碇泊後許一般拜觀。觀客極多。將兵三百餘名上陸。視察市街。庄當局爲盡地主之誼。特設休憩所數處。並以東海共益兩自動車會社乘合車供便乘。獨道各士官。遊覽漁港及各名勝地。是夜由蘇澳羅東宜蘭三郡守主催。假蘇澳公會堂。大開歡迎會。招待將校六十餘名。賓主敍禮。紅裙侑酒。盡歡而散。蘇澳市街頗呈殷盛云。

林田村民大會 決具體策
與臨糖交涉

既報林田村臨糖會社土地貸借問題。村民于去二十三日午後。在民會事務所。開村民大會。約有百五十名出席。玉浦氏會長就議長席。即提示具體案。滿場一致贊成。乃選出實行委員十數名。將與會社當事者礎商。夕刻散會。具體案大要如左。

一、現在由製糖會社所賺土地。僅萬里橋牧場三百甲。希望擴張至八百甲。獎勵栽植煙草。甘蔗。

二、以自力改修圳路。謀水利方便。使村內土地七百五十甲。全部耕爲水田。

三、現在耕作面積二百甲。將來欲擴張至一千甲內外。以甘蔗原料一億斤爲目標。

廣田內閣 試鍊在今後 政局多事

東京二十六日電。今議會會期延長一日間。其時日不過二十二日。此間二十三億庇大豫算。無事成立。且表示廣田內閣政策片鱗之重要法案退職積立金。不穩文書取締兩案。亦得通過。非常時特別議會。頗堪注目。然議會後政情不知如何開展。寺內陸相以政府之庶政一新標語之精神。不足爲慾。議會直後。當督促政府斷行。此問題不知政府對祕密保護法。如何處置。卽軍部鑒於現下情勢。主張本案宜以緊急勅令實施。政府若於來議會事後承諾時。則政府責任相當重大化。將來政局。政府與軍部間。須十分努力協調。議會匙舉。廣田內閣之試鍊。正在今後。政局益見多事也。

俄船載兵器 禁止上陸
船員態度不遜

既報蘇俄汽船四隻。去二十五日突入基隆港。依水上署及憲兵隊搜查。對當局申告。僅載一般貨。而已。其實有藏兵器。且航海中有各種演習。又入港之時。對臨檢官吏。態度甚不遜。乃禁止乘組員上陸。一面嚴重監視中云。

羅東街市區計畫地 發豚飼養取締規則
立派吏員數名代爲手續

羅東街市區計畫地。卽羅東。阿里史。竹林。歪子歪。十八埒及十六分。訂二十七日。施行豚飼養取締規則。然同管內。所飼之豚。似有五百餘頭。卽三百餘戶之人所飼。因實施取締規則。而豚舍全部須要郡守之許可。蓋依同規則之條件。建築豚舍而街內並無餘地。及要莫大經費。實如禁飼豚。又同規則施行期日。迫在眼前。而飼豚者。恐被罰則處分。客月以來。將仔豚及成豚。販出于他處。但中元川豚。市區總代羅許阿隆。古清江。洪阿樹。陳在滄。范阿塗。胡良森。嚴新榮。陳澄波諸氏。及陳街長。熱心向當局陳情。講究緩和策。遂得當局同意。對中元用豚。容于古曆七月末日。但要屆出。且現同街役場勸業係。對飼豚者。代爲手續。每日分作數班。調查飼豚者。並作書類。以圖農家之方便。而諸農家。受街當局之好意。一般頗爲感激云

臺灣軍團體長 開會議
訂來廿八日

臺灣軍團隊長會議。訂來二十八日午前八時半。開于軍司令部會議室。岩松

胡水坑山頂 設大工場
密製鳳梨罐頭

臺中州員林郡員林街胡水坑二三六番地張清全。年二十六。及同街柴頭井六二番地黃丙。年四十八。自客臘上旬頃。在林街胡水坑山頂。建築一大規模鳳梨罐詰製造工場。且備置完全機械。每日用數十名職工。密造鳳梨罐詰。其製品由張清全出張販賣於宜蘭。新竹。苗栗。桃園。中壢。臺南。嘉義。彰化。北斗。大甲。各地。去二十三日夜間。在員林街內。以三等貨車運搬罐詰。被防犯巡查發見。調查結果。判明眞相。旋到該山頂工場。押收一切證據品。自製造以來。已製有約二萬四千餘罐。賣出金額二千餘圓云。

宜蘭追遠堂 捐五百圓 建築警所

宜蘭街追遠堂。去二十四日午前十一時起。開役員會。東警察課長。大森刑事主任。並蘭陽三郡下役員等四十餘名出席。審議事項。一、關本年度早季租穀賣出。一、宜蘭街派出所建築。寄附金爾金五百圓。二、廟屋修善。及墻圍柴造工事費。按五百圓。雖有二三異議。結局照原案通過。至二時散會

臺南藥業組 幹部爽約 已失統制

臺南藥業組合。因統制之力。致本月來組員中之幹部。公然破協定價格。競行應賣。彼此效尤。藥價各隨之而跌。專人組員及顧客多者。僅犧牲利益。尙能維持。若生意較少者。大受打擊。而地方之營斯業者。猶深影響。蓋藥品便於携帶。以南市之販售多至購買。因此同組員之各持成見。自案約規。至高遂延多日。雖屢有礎商重行協定。皆因有利害相反處。未易解決。致隣州高雄之同業者。亦來抗議。聞某幹部之公然破協定價者。爲見同業之暗行競爭。更意欲破壞而後建設。竟不知事之難於解決。現已急於收拾。不久或能成議云

仰毒自殺
債鬼迫討甚急

臺北市日新町二丁目鄭聰明。年三十一。去二十五日午前十時。仰毒自殺。被家人發覺。急昇到四方醫院治療。原因爲客年末以來。賭正米損失二千圓。被債鬼迫討不堪。遂爾厭世云。

爲爭奪妓女 旗亭鬧事

北港郡口湖庄下崙七〇九王文將。年二十八。外四名。去二十四日午後十一時。在嘉義郡新巷庄新巷旗亭碧芳園同飲中。王文將被同地陳大朝。年四十三。及林云。年三十三。北港郡口湖庄下崙三五八吳寬稔。年三十等三名。以棍棒毆打。全身鱗傷。加害者三名。拘送同郡。督察課究辦。其原因爲爭奪妓女

新莊街區委 磋商例會

新莊街役場。訂來二十七日午前九時起。召集新莊街區委員。在該街公會堂。開定例礎商會。是日礎商事項。一、神社建設費寄附金募集之件。二、始政記念日開祝賀會之件。三、國旗脅重揭揚所關之件。四、紙帽子巡廻指導所關之件。五、國語講習所關之件。六、部落集會所建設之件。

溪流氾濫地不得寧 頂寮部落將被流壞
要求當局考慮豫防

既報蘇澳郡境界武荖坑溪氾濫不止。流離四下田園流失無數。最近五及頂寮部落一節。其後庄當局躊[illegible]知危險。欲解倒懸。亦乞經費。遂難實現豫防。然頂寮部落民。已感危而累卵。不容庄當局躊躇。故全部落民衆騷起。覺悟自治、願出勞工。豫定二十六日夜。假該地福安宮、大開部落民大會。要求庄當局、即刻考慮實現。[illegible]防。孫々功勞埔南部落民。亦以頂寮各部落。即有昏亡齒寒之虞。現均戰々兢々。與頂寮部落民齊心協力。對當局陳情。該方面爲農業重要地。蘇澳郡之問題。莫此爲大。一般皆深期及早實現豫防。以副民衆渴望云。

密造鳳梨罐 一派送局

臺南警察署。自本月來陸續破獲之鳳梨罐密造機關。計達九處。十其事者十一名。業已送訊明白。去二十五日。既將書類送諸臺南檢察局矣。聞今次之檢擧。多因工場設備之不周。與衞生疏忽。故嚴重爲之取締。查所供製造之數量。多至八萬二千二百五十罐。均自昭和十年末。至本年五月。兜售於高雄臺南兩州。以白兎及旭印爲商標。取値極廉。其他鳳山郡下。聞有五六處之密造工場。現調査中。而今回之大規模製造者。臺南市福住町一丁目王相林。寶町二丁目王登科。大宮町二丁目陳代魚。淸水町二丁目吳朝淸。白金町四丁目會淸洪。老松町二丁目吳大松。吳[illegible]。新豐郡仁德庄虎尾寮黃如松。張相賜。鳳山郡鳳山街簡萬。林昌等十一名云。

濁水溪人道橋架設 促進期成同盟會續報
由兩州五郡官民組織

既報關濁水溪人道橋架設之緊要。西螺街民熱心運動。一面對當局陳情。去二十四日午前十時半。假西螺街女子公學校講堂。由兩州五郡所組織濁水溪人道橋架設促進期成同盟會。舉行發會式。關係官民參集者。約四五百名。首由廖振茂氏開會辭。次廖重光氏爲開催地代表致禮。繼廖添德氏報告經過。會則。及選役員。會長廖重光氏。副長林伯餘。林振聲兩氏。委員虎尾郡十六名。北斗郡八名。員林三名。其他各一名。計四十名。最後會長敍禮。審議事業計畫。及宣言。文決議文等。來賓高木郡守。北斗街長。員林街長祝詞。至正午閉會。零時三十分。在貴賓閣。開祝賀宴。當日一般街民。擧祝賀行列。及音樂宣傳。燃放煙火。甚見盛會。

羅東

防瘧組合　羅東郡衛生課。爲豫防瘧疾。及天送埤方面。設防瘧組合。去二十一日。於同事務所。開創立總會。

小賣組合　羅東郡雜貨品小賣人組合。去二十日午前十時。在太平閣樓上。開役員會。森永出張所長。田中販賣主任。宇野。指尾。高道各[illegible]人等臨席。先有[illegible]組合長開會辭。次附議事項。[illegible]年度收支決算。本年度收支豫算。募集內地觀光團。店舖改良。[illegible]賣上。[illegible]

原案可決云。

留二訓導　羅東郡冬山公學校。訓導徐阿至及守訓導二氏。從育英事務。開有十餘年。均得兒童父兄信望。此次兩氏。均[illegible]意。而同庄協議會員。區總代及諸有力者。擬向羅東郡守。陳情求二氏留任云。

宜蘭

記念行事　來二十七日海軍紀念日。宜蘭街爲振興國民士氣。是日正午。假宜蘭街公會堂。開祝賀會。夜七時由郡教育會。主催軍事講演會。請師海軍少佐大島太郎氏。希望多數往聽。又祝賀費。一人分三十錢。限至二十五日。向街役場庶務係申入。

保護總會　宜蘭公學校保護者會總會。去二十三日開會。出席者約八百餘名。先于午後一時起。參觀學校教授。次開總會。會長陳金波氏敍禮。報告十年度收支決算。及十一年豫算。選舉職員表彰者。受表彰者。田中陳阿坤兩氏。久保田學校長敍禮。至三時半頃散會。是日陳會長

東石

納稅表彰　朴子街。去二十三日午前九時。在當街會議室。舉行納稅優良表彰式。有小田永田兩課長。及井街庄主任臨式。國稅州稅納入成績優良受表彰者如左。一等朴子第七區納稅組合。二等同上第九區組合。三等下竹園第一區組合。四等双溪口第三區組合。五等小槺榔區納稅組合。

區總代會　同郡東石庄。去二十二日午前九時。在該役場事務室。開本年度第一回區總代會。小田庶務課長。井街庄主任等臨場。黃助役開會詞。許庄長敍禮。乃移入議事。至同十一時半議畢。小田庶務課長訓示。其協議事項。一、戶稅[illegible]調整所關件。二、部落振興會設置所關件。又指示事項。一、棉花栽培獎勵件。二、蓬萊種粟購入斡旋件。三、堆肥豚舍建設獎勵件。四、國語普及所關件。五、庄稅其他賦課徵收勵行件。六、部落振興會建設件。

方委例會　同街方面委員。於去二十二日午後二時。在當街役場會議室。開月例會。郡下各庄方委十餘名出席。其協議事項。一、當街電燈架設勸誘件。二、不良青年感化學院入學勸誘件。三、當街公共浴場建設件。四、他地方乞丐群集當街叫化防止件。

竊盜入網　元東石郡庶務課長高穎健次氏。去二日。與家族同詣神社時。會內所存之金品二百餘圓。被盜竊去。經報告存案。去二十日夜。有北港郡口湖庄口湖一七三番地水板。年四十一。在朴子小桃源旅亭奔遊中。被郡刑事窺其行動可疑。拘入司法嚴究後。當供高穎氏之金品。賣于嘉義水上等處。其金額全部消費。僅中旅存四十餘圓。

行租按四十日間。

會事

▲宜蘭酒類煙草賣捌小賣人組合。第一回定期總會。訂于來二十九日午前九時。假宜蘭公會堂開催。承認十年度收支決算。計畫十一年度豫算。

▲臺灣[illegible]劇欲改築。其建築費預向當局申請許可。已得認可。目下準備一切。定三十一日午後四時。在同劇場改築奉告祭。

人事

▲汐止周再思氏令媛（稻金君令正）久子女士。久勤於東京大石婦人科醫院。茲歸汐止自宅。開設婦人科小兒科久子醫院。訂來一日夜披露。

▲斗六郡水利組合理事杉中吉太郎氏。爲視察滿洲朝鮮地方。訂來二十九日出發。

詩壇

良馬行　謝雪五

君不見戰國之時。有秦伯。九方相馬難狎疲。又不見易水之上燕昭王。駿骨價重金千百。始知良馬古來珍。難得相馬具眼雙。天生驥騏自有眞。神資在神不在迹。奈彼駑鈍之凡才。自許腰褭七尺騮。飲不擇泉芻不擇食。未行百里歎力疲。喘不絕。汗如雨。敢云捷足勝崔嵬。負重致遠豈全無。振策莫前可慨哉。爭如卓々伏櫪驕。斯世僅有而絕無。飲食精良能耐苦。原不退壽志遠途。既行千里始展驥。追風躡電少奔馳。冀北猶有伯樂否。誰顧空群在此乎。

（文）（廣）

多數煉乳之中 最優良高級品！

協立煉乳

●以純粹牛乳凝縮、最上精糖調製之逸品●

東京・明治製菓株式會社・京橋

如意樓是某處一流菜店。所作點心、好菜、好湯。人人都愛吃。莫不清淡鮮美。抑何故歟。此無他。乃一切原料全用味の素。所以極負盛名。全市皆知

味の素（あぢのもと）

登錄商標

宮內省御用達　味の素本舖　株式會社鈴木商店

(4—146)